資料１－２

協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況報告書

（令和６年度実績）

令和７年９月

仙 台 市

目　　次

Ⅰ　はじめに　１　頁

Ⅱ　基本施策に関する事業　２　頁

１　市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項　３　頁

２　政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項　７　頁

３　多様な主体による活動の促進に関する事項　11　頁

Ⅲ　市民協働事業　23　頁

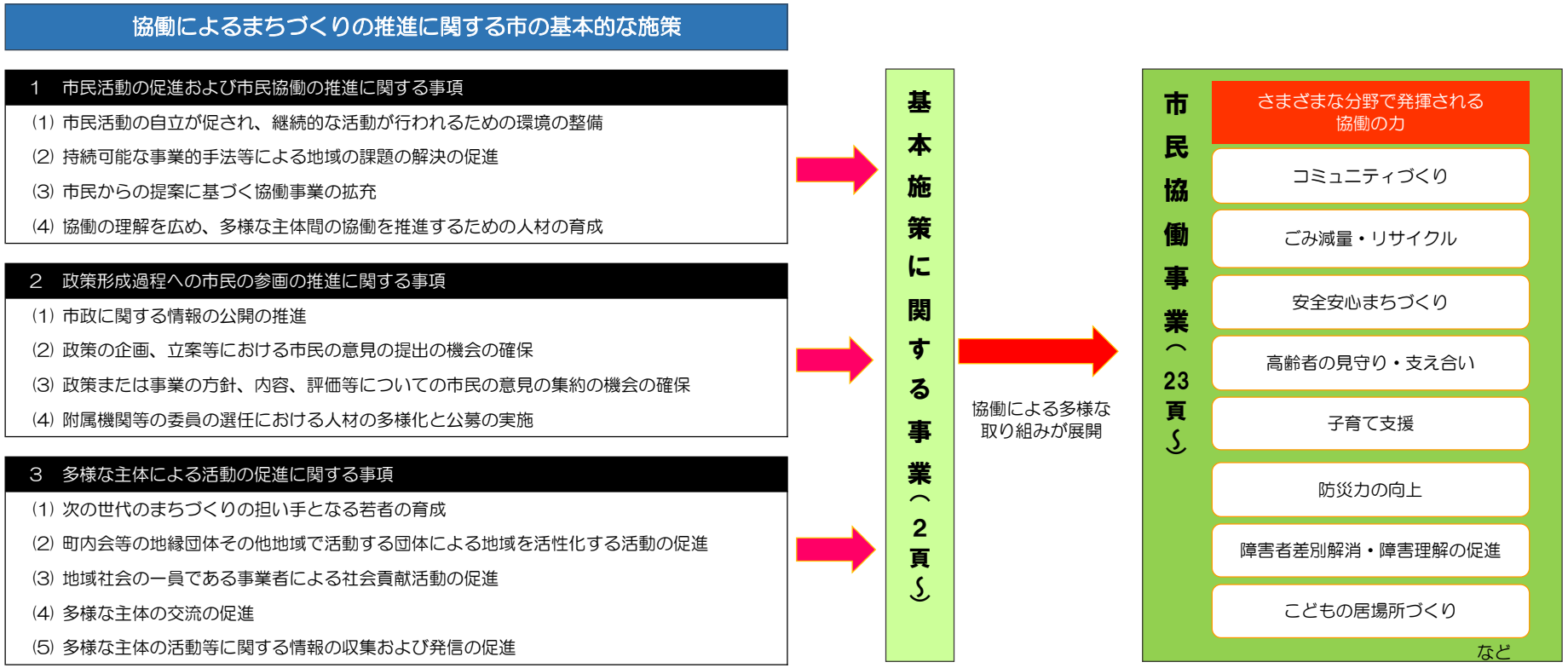
Ⅰ　はじめに

「仙台市協働によるまちづくりの推進に関する条例」（以下「条例」という。）は、本市における協働の基本理念を定め、市民と市の役割を明らかにするとともに、協働によるまちづくりを推進するための基本的な事項を定めることにより、協働によるまちづくりを総合的かつ計画的に推進し、もって、豊かで活力ある地域社会を実現することを目的に、平成27年7月に施行されました。

このたび、条例第9条※に基づき、令和6年度における協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況について報告します。

※条例第9条･･･市長は、協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況について、適宜、議会に報告するものとする。

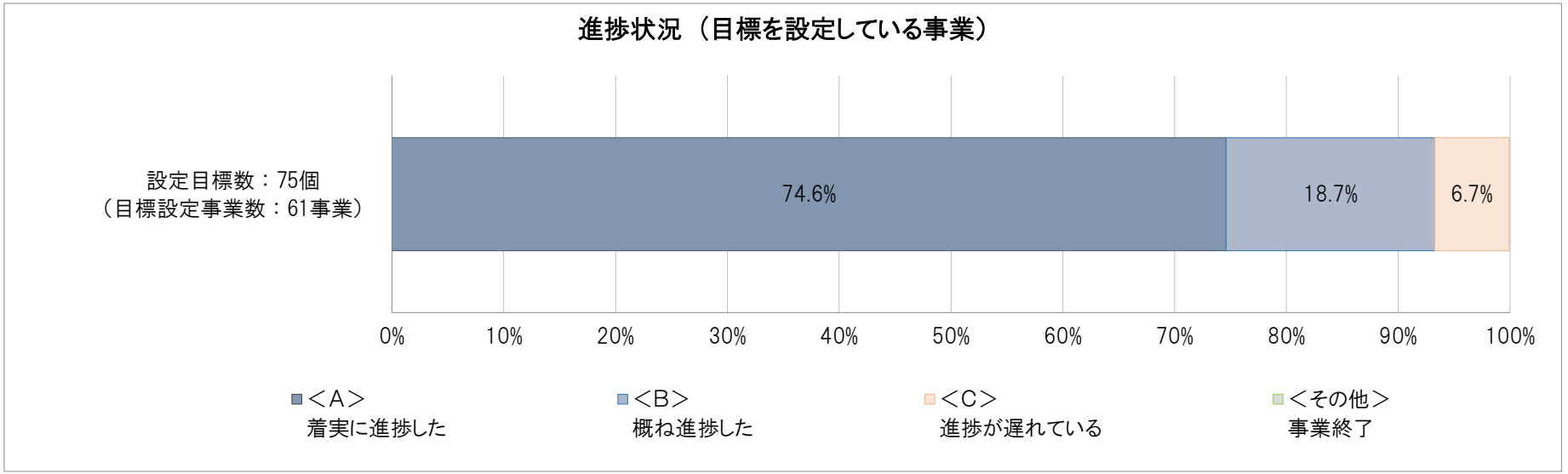
条例に基づき定めた「仙台市協働によるまちづくりの推進のための基本方針」に掲げる協働によるまちづくりの推進に関する市の基本的な施策について、これらを推進するための事業（基本施策に関する事業）を実施し、協働による多様な取り組み（市民協働事業）の展開を図りました。



Ⅱ　基本施策に関する事業

「仙台市協働によるまちづくりの推進のための基本方針」に掲げる協働によるまちづくりの推進に関する市の基本的な施策を推進するための主な事業について、実施状況を掲載しています。

【基本施策の各分野における進捗状況】
　基本施策に関する事業86事業（再掲含む）のうち、61事業について計75個の目標を設定しています。各目標に対する進捗状況は以下のとおりです。



	＜A＞ 着実に進捗した	＜B＞ 概ね進捗した	＜C＞ 進捗が遅れている	＜その他＞ 事業終了
全体 ： 設定目標数75個 （61事業）	56 （74.6%）	14 （18.7%）	5 （ 6.7%）	0 （ 0.0%）
・市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項				
分野1： 設定目標数19個 （17事業）	14 （73.6%）	4 （21.1%）	1 （ 5.3%）	0 （ 0.0%）
・政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項				
分野2： 設定目標数 8個 （ 8事業）	7 （87.5%）	1 （12.5%）	0 （ 0.0%）	0 （ 0.0%）
・多様な主体による活動の促進に関する事項				
分野3： 設定目標数48個 （36事業）	35 （72.9%）	9 （18.8%）	4 （ 8.3%）	0 （ 0.0%）

基本施策に関する事業（令和6年度実績）

※特に記載のない場合は、令和7年3月31日時点の数値です。

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
1　市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項								
各拠点施設において活動場所の提供や研修・相談を実施したほか、専門家の派遣による助言や情報提供を行うなど、市民活動の自立が促され、継続的な活動が行われるための環境整備を行いました。 また、地域の実情や特性を生かした魅力的なまちづくりに向けた取り組みや地域団体や市民活動団体等からの提案に基づく市との協働事業、複数団体が連携して取り組むまちづくり活動に助成を行うなど、協働の取り組みを推進しました。 さらに、市民活動サポートセンター等の事業を通して、協働の理解を広め、多様な主体間の協働の推進に取り組みました。								
（1）市民活動の自立が促され、継続的な活動が行われるための環境の整備								
①	市民活動サポートセンターにおける市民活動支援	市民活動の拠点施設である市民活動サポートセンターにおいて、活動の場の提供や、市民活動や協働に関する情報収集・提供、相談対応などを継続的に行う。また、市民活動団体などに必要とされる情報提供や伴走支援を実施する。	令和7年度までに、貸室や相談対応などの利用団体数を年間1,200団体以上とする。	1,438団体	相談対応等を通して、市民活動の促進に向けた支援を継続的に実施した。 また、市民の自主的な活動の拠点として、貸室やフリースペースを提供するとともに、機関誌の発行や市民活動・協働に関する展示の実施、動画コンテンツなどを活用した情報提供を行ったほか、継続的な相談対応による伴走支援を実施し、協働によるまちづくりの推進を図った。	A 着実に進捗した。	今後も市民活動や多様な主体による協働の拠点施設として、情報発信や交流機会の創出などにさらに取り組んでいく。	市民局 市民協働推進課
②	地域協働サポートプログラム	まちづくり活動に関する専門的人材（まちづくりコーディネーター）を派遣し、住民や多様な主体が行う地域課題解決の取り組みや、区役所・総合支所と地域が協働し進める事業への支援を行う。	毎年度1つ以上の地域に対して伴走支援を行う。	7地域 （青葉区：6地域、太白区：1地域）	7つの地域に対して、まちづくり活動に関する専門的人材（まちづくりコーディネーター）を派遣し、地域の実情に合わせた伴走支援を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き、本事業を通して、区役所・総合支所や地域などの多様な主体による地域課題解決に向けた協働の取り組みを支援していく。	市民局 地域政策課
③	地域課題解決プロボノ活用	活動や組織運営上の課題を抱える地域団体や市民活動団体に、一定の専門性やスキル、経験等を持ち社会貢献活動に取り組みたいと考える市民が関わる協働の取り組みを促進するため、両者の円滑な協働に必要なノウハウ等の普及を目指した研修を行う。	研修実施回数を毎年度1回以上とする。	1回	地域団体や市民活動団体等とプロボノワーカーとの円滑な協働に必要なノウハウ等の普及を目指し、中間支援組織に所属している人やプロボノに関心のある人等を対象とした研修を実施した。	A 着実に進捗した。	地域団体等とプロボノの協働の取り組みを促進するため、引き続きプロボノへの理解促進を目的とした研修を実施し、両者の円滑な協働に必要なノウハウ等の普及を目指す。	市民局 市民協働推進課
④	男女共同参画推進センターにおける各種支援等	男女共同参画推進に取り組む市民の活動を支援するため、エル・パーク仙台の市民活動スペースおよびエル・ソーラ仙台の市民交流・図書資料スペースを運営するとともに、男女共同参画推進センターを拠点に活動する市民グループとエル・パーク仙台が協働で、「男女共同参画」をテーマとしたイベントを企画・実施する。	毎年度男女共同参画推進フォーラムを開催し、令和7年度までの5年間における延べ参加団体数を180団体以上とする。	令和3～6年度累計：158団体 （内訳） 令和6年度：40団体 令和5年度：38団体 令和4年度：41団体 令和3年度：39団体	市民の自主的な活動の拠点として、活動・交流を促進するとともに、男女共同参画推進センターを拠点に活動する市民グループとエル・パーク仙台との協働により、男女共同参画推進せんだいフォーラムを開催した。 エル・パーク仙台利用者数 （市民活動スペース）：7,354人 エル・ソーラ仙台利用者数 （市民交流・図書資料スペース）：34,733人	A 着実に進捗した。	令和7年度までの5年間の延べ参加団体数の目標値達成に向けて、令和3年度からの実績数と同程度の参加団体数を確保するため、イベントの企画・実施に努めていく。	市民局 男女共同参画課
⑤	ボランティアセンターにおける各種支援等	市民を対象に、ボランティアの基礎的な知識や心構え、援助技術の習得などを目的として、テーマ別のボランティア講座や研修を開催する。また、ボランティアに関する各種の情報提供や相談対応を行い、活動の機運醸成を図る。	ボランティアセンターへの登録団体数を、令和7年度までに既存登録団体数754団体（令和2年12月1日時点）の20%増とする。	658団体	地域ニーズに応じたボランティア育成講座を開催するとともに、ボランティア登録団体等への情報提供、相談および調整を行った。 ・ボランティア育成講座数:6講座 ・延べボランティア育成講座受講者数:165人 ・ボランティア登録団体数：658団体（新規登録171団体） ※登録団体数は団体メンバーの高齢化等で減少したが、個人ボランティアの登録や育成講座の受講者は増加した。	B 概ね進捗した。	引き続き、学生も含めて広い世代の市民を対象にボランティア講座や研修を開催するとともに、活動希望者に対する相談対応を行っていく。	健康福祉局 社会課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
⑥	まちづくり支援専門家派遣事業	市民が主体的に行うまちづくり活動を支援し、地域の特性や資源を活かした個性あるまちづくりを推進するため、まちづくりを行う団体に対し、本市に登録しているまちづくり専門家を派遣することにより、専門的な助言やまちづくりに関する情報提供等を行う。	令和3年度～7年度における派遣地区を単年度平均で15地区以上とする。	令和3年度からの単年度平均：8.25地区 令和6年度派遣地区：9地区	コロナ禍以降、派遣件数は伸び悩んでいるものの、地域団体からの相談に応じてまちづくり専門家を派遣し、専門的な助言やまちづくりに関する情報提供等を行い、地域主体のまちづくり活動を支援した。	C 進捗が遅れている。	引き続き、庁内説明会の実施など、地域における制度の活用が図られるよう、さらなる周知に努める。	都市整備局 都市計画課
⑦	地域診断・課題発掘等支援	区役所・総合支所が地域と協働し、課題の発掘や整理等を行うにあたり、それぞれの実情や必要性に応じ、勉強会の開催や先進事例の視察を行うなど、機動的な取り組みを行う。	－	－	各区・総合支所において、各地域の課題発掘等のための市民を対象とした講座やイベントの開催、先進地の視察等を実施した。 【青葉区】町内会マニュアル作成 【宮城総合支所】宮城地区西部活性化 【宮城野区】宮城野通の一斉美化清掃支援、蒲生地区への来訪者増加に伴う環境整備 【若林区】若林まちみがき推進 【太白区】長町商店街エリアにおけるアンケート調査 【秋保総合支所】特色ある地域活動事例視察研修 【泉区】泉中央地区におけるフォトラリー等	― 予定通り取り組みを進めた。	区役所・総合支所が今後も様々な形で地域に入って課題の発掘や整理を実施する。	各区・秋保総合支所 まちづくり推進課 各区 地域力推進担当 宮城総合支所 地域活性化推進室 市民局 地域政策課
(2)持続可能な事業的手法等による地域の課題の解決の促進								
①	コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスの促進	社会起業家への個別集中支援プログラムを実施し、当該分野特有の起業知識の修得や起業実例に触れる機会を提供するほか、起業支援センター「アシ☆スタ」において、地域社会の課題解決を目指す起業に関する相談を受け付けるなど、市民活動サポートセンターとも連携し、起業の構想段階から開業後のフォローアップに至るまでの様々な支援を行う。	令和3年度～7年度に、社会起業家を毎年度10名以上輩出する。	社会起業家9人	社会起業家個別集中支援プログラム「Social Impact Accelerator」「Social Impact Booster」を実施し、社会起業家を9人輩出した。 【その他】 上記2プログラムにおいて伴走支援を行った9人の起業家の成果発表の場として「TOHOKU SOCIAL INNOVATION SUMMIT 2025（TSIS2025）」を開催したほか、起業支援センター「アシ☆スタ」と市民活動サポートセンターが連携して「起業・創業なんでも相談DAY」を実施した。 TSIS2025開催：163人参加 起業・創業なんでも相談DAY：12回（延べ240人参加）	B 概ね進捗した。	今後も継続して社会起業家への個別集中支援プログラムを実施するとともに、起業支援施設等と連携したイベントを開催するなどし、相談機会の提供に取り組む。	経済局 スタートアップ支援課
②	まち再生・まち育て活動支援事業	都市の持続的な発展のため、地域のにぎわいの創出を目指し、エリアマネジメント団体やまちづくり活動に取り組む団体などと連携し、地域の実情や特性を生かした魅力的なまちづくりに取り組むため、エリアマネジメントの自立的継続に向け、体制構築やその強化を支援するとともに、エリアマネジメント事業の実施を支援する。	都心エリアにおける個別アクティビティ（活動）の種類について、基準値以上とする。 〇基準値（令和5年度） 平日 休日 定禅寺通 9種類 8種類 青葉通 4種類 6種類 宮城野通 8種類 5種類 ※10時、14時、18時台の3時間の合計	平日 休日 定禅寺通 7種類 7種類 青葉通 5種類 7種類 宮城野通 5種類 9種類 ※10時、14時、18時台の3時間の合計	エリアマネジメント団体等が実施する取り組みへの支援 【支援対象団体】 ・仙台駅東まちづくり協議会 ・青葉通まちづくり協議会 ・定禅寺通街づくり協議会 ・一般社団法人定禅寺通エリアマネジメント ・肴町公園周辺エリアまちづくり協議会 ・一般社団法人荒井タウンマネジメント ・八木山地区まちづくり研究会 ・泉中央駅前地区活性化協議会 ・あすと長町杜の広場にぎわいづくり協議会	B 概ね進捗した。	引き続き、地域のにぎわいを創出するため、エリアマネジメント団体やまちづくり活動に取り組む団体等と連携し、地域の実情や特性を生かした魅力的なまちづくりに向け、体制構築・強化や事業の実施支援を行う。	都市整備局 都心まちづくり課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
③	まちなかウォーカブル推進事業	都心において、多様な人々の出会いや交流が生まれる人中心の都市空間への転換を目指し、居心地がよく巡り歩きたくなるまちなかの形成を推進するため、まちなかウォーカブルに資する道路や公園の整備を進めるとともに、公共空間等利活用事業の日常化に向けた支援を実施する。	都心エリアにおける人の活動量(滞在者数×滞在時間)について、基準値以上とする。 〇基準値(令和5年度) 平日　休日 定禅寺通　10.25人・時　17.58人・時 青葉通　3.53人・時　11.15人・時 宮城野通　9.60人・時　16.05人・時 ※10時、14時、18時台の3時間の合計	平日　休日 定禅寺通　14.05人・時　15.97人・時 青葉通　4.07人・時　8.92人・時 宮城野通　4.02人・時　22.03人・時 ※10時、14時、18時台の3時間の合計	民間事業者や地域住民等が主体で取り組む公共空間を活用した社会実験やイベント等への支援 【支援対象の取り組み実施日数】 ・定禅寺通地区　490日 ・青葉通地区　59日 ・宮城野通地区　411日 ・その他公園等　427日 定禅寺通において、再整備方針および実施設計に基づき、再整備工事に着手	B 概ね進捗した。	都心を多様な人々の出会いや交流が生まれる人中心の都市空間へと転換していくため、居心地が良く巡り歩きたくなるウォーカブルなまちなかの形成を推進する。	都市整備局 都心まちづくり課
(3)市民からの提案に基づく協働事業の拡充								
①	クロス・センダイ・ラボによる公民連携推進事業	複雑・多様化する行政・地域課題の解決に当たり、民間企業等が提案しやすい環境づくりや、近未来技術の実証実験に係る手続きの煩雑さ解消のため、連携窓口「クロス・センダイ・ラボ」により提案等を一元的に受け付け、実現に向けた各種調整を行うことで、課題解決による市民サービスの向上や実証実験の促進を図る。	―	―	クロス・センダイ・ラボで受け付けた案件から、連携事業8件、実証実験3件が実現した。	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き庁内ニーズの把握に取り組むとともに、民間企業等との連携を推進する。	まちづくり政策局 プロジェクト推進課
②	市民協働事業提案制度	市民活動団体や地域団体、企業等から地域の課題解決や魅力向上に資する事業の提案を募集し、提案団体と市の関係部局の協働により、多様な主体が持つ専門性を生かした事業を実施する。	協働事業の採択件数を毎年度4件以上とする。	5件	令和7年度に実施する協働事業の提案募集に際しては、令和6年度の募集時に要項の改良や周知広報の工夫、事前相談等における提案内容の磨き上げの支援などに努めた。(令和7年度に実施する協働事業は5件採択)	A 着実に進捗した。	引き続き、本制度の周知広報や市民活動サポートセンターと連携した提案内容の磨き上げの支援などに努めていく。	市民局 市民協働推進課
③	ユースチャレンジ！コラボプロジェクト (若者版・市民協働事業提案制度)	若者にとって身近なまちづくりについて、若者団体から事業提案を募集し、市と協働で取り組むことにより、若者のアイデアを市の施策に取り入れ若者の発想を生かしたまちづくりを推進する。	毎年度3件の協働事業を実施する。	6件	若者団体から身近なまちづくりに取り組む事業の提案を募集・採択し、若者団体と協働で若者の視点・アイデアを生かした事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	引き続き、若者への周知広報に工夫を図りながら、若者の発想を生かしたまちづくりを推進していく。	市民局 市民協働推進課
④	地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業	地域の実情やまちづくりの各段階に応じ、課題の現状分析・調査や、複数団体が連携・協働で行う取り組みなどに対して、必要な経費を助成する。 ⅰ課題調査検証助成 調査や課題整理等を行うための経費を助成する。 ⅱ協働実践助成 複数団体の協働による課題解決に資する取り組みに対して経費を助成する。 ⅲソーシャルビジネス的手法による地域づくり促進助成 事業者と地域団体の協働により、民間事業の手法やノウハウを活用して行う地域課題解決の取り組みに対して経費を助成する。	毎年度ⅰ～ⅲあわせて6件以上の助成を実施する。	8件	社会や地域の課題解決に向けて、より効果的な取り組みにつなげるための現状分析・調査や、複数の団体が協働で課題解決を図る取り組み、民間事業の手法やノウハウを生かした取り組みに対して、必要な経費を助成した。	A 着実に進捗した。	引き続き、多様な主体が連携・協働しながら課題解決に取り組むまちづくりを推進していく。	市民局 市民協働推進課
(4)協働の理解を広め、多様な主体間の協働を推進するための人材の育成								
①	ともにまちづくりを行う職員の育成	①地域づくり職員研修 地域づくりに携わる職員を対象に研修を実施し、担当職員の意識啓発やスキルアップを図る。	―	―	新任まちづくり職員研修参加者数：22人 地域づくり担当職員研修参加者数：41人	― 予定通り取り組みを進めた。	ケーススタディやワークショップを実施するなど、より実践的な研修内容とする。	市民局 地域政策課
		②協働推進人材育成研修 市職員をNPO等に派遣し、実体験を通じて市民活動や協働に関する理解を深める研修(NPO留学)などを実施し、多様な主体と連携や調整を行う能力の向上を図る。	協働推進人材育成研修を年1回実施する。	2回	NPO留学で21人の職員をNPOへ派遣した。また、職員向けの研修を実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き、市民活動や協働の理解を深める研修などを通して、多様な主体間の連携を図り、協働によるまちづくりを担う職員の育成に努めていく。	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
②	市民活動サポートセンターにおける協働推進人材育成	市民活動サポートセンターにおいて、より多くの市民に協働の理解を広げられるよう、協働事例や協働のノウハウを紹介する企画を実施するほか、活動段階に応じたテーマ別の講座の開催や協働の実践者との連携による伴走支援等を行う。	協働の理解促進や機会創出に資する事業を、毎年度2事業以上実施する。	5事業	より多くの市民に協働に対する理解促進を着実に広げ、市民活動やまちづくりの担い手となる人材を育成するために、動画配信や協働事例を紹介する講座を実施した。 また、事業実施後のフォローアップとして参加者への聞き取りを実施し、関係機関とも連携しながら伴走支援を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き、協働の理解促進や機会創出に取り組む。	市民局 市民協働推進課
③	コミュニティソーシャルワーカー配置事業	地域の実態把握、住民組織同士の連携のコーディネートや各関係機関との連絡調整などを通して、地域住民が地域の福祉課題に主体的・組織的に取り組むための体制づくりを支援する専門職「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）」を、（社福）仙台市社会福祉協議会各区・支部事務所に配置する。 CSWのスキルアップを図り、市内各地域における地域住民主体の支えあい・助けあい体制づくりのための支援を行う。	CSWのスキルアップのための研修会を年3回以上開催する。	6回	社会福祉法人仙台市社会福祉協議会各区・支部事務所にCSWを配置し、市内各地における地域住民主体の支えあい・助けあい体制づくりのための支援を実施した。また、CSWのスキルアップのための研修会を開催した。	A 着実に進捗した。	今後も地域住民主体の体制づくりを進められるよう、関係機関と連携して支援を行う。	健康福祉局 社会課
④	地域包括支援センター運営事業（機能強化事業）	地域包括ケアシステムにおいて地域住民や関係機関とのネットワークづくりや地域資源の創出等に取り組む生活支援コーディネーターの資質向上を図り、地域の支えあい体制づくりを推進する。	生活支援コーディネーター向けの研修等を年2回以上開催する。	3回	地域の生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネートを推進するために、必要な知識・技能等の習得を目的とした研修や情報交換会を行った。 【内訳】 生活支援コーディネーター対象の研修：1回（受講者数77人） 生活支援コーディネーターの情報交換会：2回（参加者数126人）	A 着実に進捗した。	コーディネーターの資質向上や地域の支え合いづくり推進に資するよう、引き続き研修等を開催していく。	健康福祉局 地域包括ケア推進課
⑤	仙台すくすくサポート事業	育児の援助を受ける方（利用会員）と育児の援助を行う方（協力会員）が会員となって行う市民相互の育児援助活動であり、事務局のサポートや地域ごとの会員の統括等を担うサブリーダーが中心となり、子育て負担の軽減や身近な地域の子育て支援の充実を図る。	－	－	日々の活動のほか、入会説明会の開催や会員向けの講習会等を実施した。 登録会員数 利用会員：2,466人 協力会員：480人 両方会員：63人 計：3,009人 サブリーダー：9人 活動回数：10,481回	― 予定通り取り組みを進めた。	利用会員および協力会員の増員に向けて広報等に取り組む。	こども若者局 総務課
⑥	市民センターにおける地域づくり支援	①住民参画・問題解決型学習推進事業 各区中央市民センターのコーディネートのもと、住民と市民センターの協働により地域課題を発見し、その課題解決への取り組みを学び、実践する事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：2.5割	地域課題を発見し、その課題解決への取り組みを学び、実践するといった活動により、学びを通して住民による地域づくりを支援する事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	発見した地域課題を自分事として捉え、課題解決に向けて主体的に考え活動することができる人材の育成に、今後も取り組んでいく。	教育局 生涯学習支援センター
		②子ども参画型社会創造支援事業 小学校中学年の児童から中学校・高等学校の生徒まで、こどもたちがそれぞれに地域社会の構成員としての意識を育みながら成長していくことを目指し、こどもたち自身が主体的に参画し、こどもならではの役割と可能性を自由に発揮できる事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：4割	高齢者や小さいこどもに向けたボランティア、スポーツイベントといった活動により、学びを通してこどもが地域づくりに関わっていけるよう、事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	こどもたちが、自分の住んでいる地域社会に対して、主体的に参画し、自らの視点で自由に考え、活動できるような事業について今後も取り組んでいく。	教育局 生涯学習支援センター
		③若者社会参画型学習推進事業 若者が地域づくり活動への参加やさまざまな人々との学び合いを通じて、身近な地域をより良くすることへの意識を高め、自発的・主体的に行動することを学ぶ事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：6.1割	ニュースポーツ体験会やガイドツアーイベントといった活動により、学びを通して若者が地域づくりに関わっていけるよう、事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	地域の特性に合わせた多様な活動を今後も継続していく。受講者獲得のため本事業の魅力や利点を伝えられるようなPRに努める。	教育局 生涯学習支援センター

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
2　政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項								
市ホームページの充実に加え、情報をわかりやすく伝えるSNSの工夫やオープンデータの活用により、市政に関する情報公開を推進しました。 また、各種計画等策定過程におけるパブリックコメントや、施策目標に関する市民意識調査等の実施により、政策の企画・立案・評価等の各段階において、市民意見の提出・集約の機会の確保に取り組みました。								
（1）　市政に関する情報の公開の推進								
①	多様なメディアの活用による市政情報の発信	市民に対してタイムリーでわかりやすい市政情報を伝えるため、市政だよりや市ホームページのほか、FacebookやLINE、YouTubeなどのソーシャルメディアを活用した情報発信を行う。また、効果的な広報を行うため、職員を対象とした研修を実施する。	ホームページの新規公開数と更新数合算を毎年度23,000件以上とする。（参考：令和元年度実績 22,721件）	26,567件 （新規公開：3,823件、更新：22,744件）	市政だよりや市ホームページ、SNSなど多様なメディアを活用した情報発信を行った。また、効果的な広報を行うため、職員向けに、ホームページのCMS操作研修、ウェブアクセシビリティ研修、広報力アップセミナー、SNS活用セミナー、動画制作研修、動画制作実技研修を実施したほか、階層別研修（課長Ⅱ部、係長Ⅱ部、5年目職員）において政策広報の研修を実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き各種研修等を通じて、効果的な広報に取り組んでいく。	総務局 広報課
②	公文書館整備	歴史資料として重要な公文書を適切に保存し、市民の利用に供するため、旧貝森小学校校舎を改修して公文書館を整備し、所蔵資料の検索システムの構築や展示企画により利用促進を図る。	―	―	【全史料協全国大会】11月開催（共催） 【展示企画】5月、11月に入れ替えを実施 【年報発行】令和7年3月に令和5年度年報を発行	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、外部への広報活動を展開していく。	総務局 文書法制課
③	オープンデータの利活用推進	「仙台市オープンデータ推進に関する方針」に基づき、各課が保有する行政情報のさらなるオープンデータ化を進める。また、オープンデータの利活用を推進するため、市ホームページ等を通じて普及・啓発を行っていく。	―	―	「仙台市オープンデータ作成マニュアル」の作成や継続的な周知啓発、研修会やデータ作成支援等により、オープンデータの公開を推進した。 【その他】仙台市オープンデータ登録件数：535件（令和7年3月）（対前年比+200件）	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続きオープンデータに関する資料の整備や周知啓発を行うとともに、庁内外におけるデータ利活用のための環境整備を進めていく。	まちづくり政策局 まちのデジタル推進課
④	地域情報ファイルの活用推進	人口・地域団体・施設等の情報を小学校区単位で「地域情報ファイル」としてまとめ、市ホームページ等で公表することにより地域情報の提供を行う。	―	―	「地域情報ファイル」に関する情報を市のホームページで周知した。	― 予定通り取り組みを進めた。	事業継続の必要性について検討する。	市民局 地域政策課
⑤	「知りたい」に答える情報提供の充実	交通局ウェブサイトやX（旧Twitter）、広報紙等の活用により、交通局の経営状況や経営改善に向けた取り組み等について情報発信するほか、市バス・地下鉄の運行情報を適時に分かりやすく提供する。	X（旧Twitter）のフォロワー数を前年度実績より増加させる。	21,019人 （令和7年4月16日時点）	交通局の経営状況や経営改善に向けた取り組み、市バス・地下鉄の運行状況、本局主催イベントの開催、オリジナルグッズの販売など幅広く情報発信を行った。 [令和5年度実績] 約18,000人（令和6年3月31日時点）	A 着実に進捗した。	引き続き本局事業に係る情報発信ツールとして活用し、利用者へ必要な情報を発信していく。	交通局 経営企画課
（2）　政策の企画、立案等における市民の意見の提出の機会の確保								
①	市役所本庁舎建替事業	市役所本庁舎の建替に伴い、市民広場との一体的利活用に向け、地域関係者等を含む協議組織の立ち上げを検討するとともに、新本庁舎低層部検討の進捗に合わせ、公開型のシンポジウムを開催する。	―	―	新本庁舎低層部と市民広場等との一体的利活用に向け、協議組織（周辺町内会や地元商店街、低層部の運営事業者、行政などによる協議体）の構築を進めるため、地域関係者と有識者で構成される本庁舎低層部等一体的利活用協議組織準備会を11月に立上げ、2回開催した。また、7月に市民向けシンポジウムを開催した。	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き協議組織設立に向けた準備を進めるとともに、新本庁舎低層部および協議組織準備会での議論の内容について市民への周知や機運醸成のためのシンポジウムを開催する。	財政局 本庁舎整備室

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
②	パブリックコメントの実施	基本的な計画等の策定過程において、広く市民から意見を求め、提出された意見に対する市の考え方を明らかにするとともに、提出された意見を考慮して適切に計画等に反映させていく。	―	―	パブリックコメント実施件数：18件 （1件当たりの平均意見数：51件）	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も幅広く意見を聴取するため、効果的かつわかりやすい周知方法の工夫に努める。	市民局 広聴課
③	市政モニターによる意見募集	市政に関する市民の意見を収集するため、公募による市民を市政モニターとして委嘱し、アンケート調査に回答いただき、施策の企画や行政運営上の基礎資料として活用する。	モニター公募の周知手段を工夫し、幅広い属性の市民を毎年400人委嘱する。	400人委嘱	市政だよりやホームページ、市政ラジオなどさまざまな手段を活用したことにより、幅広い市民の方に応募していただいた。 アンケート調査の実施数：4回 平均回答率：85.8%	A 着実に進捗した。	今後も市民からの意見の市政への反映を図るため、引き続き適正な進捗管理に努める。	市民局 広聴課
④	市民の声制度	市民の市政に対する提言、要望等を、「市長への手紙」「インターネット」「要望・陳情書」「電話・来庁」等で受け付け、市政への適切な反映に努める。	―	―	市長への手紙　　：　604件 インターネット広聴等　：1,596件 要望・陳情書　　：1,243件 電話・来庁（市政相談）：　828件 （一般相談）：1,589件	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も市民からの意見の市政への反映を図るため、引き続き適正な進捗管理に努める。	市民局 広聴課
⑤	障害者への適切な情報提供および障害者からの意見聴取の推進	施策の企画・立案等の段階において、障害者に対する適切な情報提供や障害者からの意見聴取に努め、政策形成過程における障害者の参画を推進する。						
		①「ココロン・カフェ」の実施 障害のある方もない方も一緒に話し合うワークショップ「ココロン・カフェ」を開催し、市民と意見交換を行うことで、障害の有無にかかわらず暮らしやすい共生社会を目指していく。	―	―	【ココロン・カフェ】 実施回数：2回 参加者：32人（通訳、介助者、事務局職員を除く）	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も市社協や学校等の関係機関とともに、様々な企画を通して障害について理解を深めていく。	健康福祉局 障害企画課
		②「仙台市職員対応要領」の周知・浸透による適切な情報提供・意見聴取の推進 「仙台市職員対応要領」について、研修や庁内広報を通じた周知・浸透を図ることで、手話通訳・要約筆記・点字資料などの障害特性に合わせた適切な情報提供および関係団体など障害者からの意見聴取を推進していく。	毎年度、庁内職員向け研修を1回以上実施する。	2回	【新規採用職員研修】 対象者数：276人 【障害理解促進・差別解消研修】 全職員（会計年度任用職員含む）を対象としてeラーニングで実施	A 着実に進捗した。	今後もeラーニングを活用しつつ、継続的な研修により庁内への障害者差別解消の理解を推進していく。	健康福祉局 障害企画課
⑥	青葉山エリア複合施設整備における市民との対話	音楽ホールと中心部震災メモリアル拠点の複合施設の整備に向け、検討を進める。また、市民向けシンポジウム等を開催し、機運醸成と理解促進を図る。	―	―	「みんなで話そう！新しい文化施設のこと」を開催し、障害のある方や、その活動の支援に取り組まれている方などから複合施設に望むことについて意見を伺った。（参加者25人、聴講者約40人） 「せんだい防災未来フォーラム」では、複合施設の整備について、設計者によるプレゼンテーションを行った。（聴講者74人） その他、下記のとおり機運醸成事業（プレ事業）を実施した。 ・青葉山おんがくひろば（5回開催） ・こんにちはコンサート（6回開催） ・くらしともしもの研究所（13回開催：食プロジェクト 3回、キャンプ・外遊びプロジェクト 3回、DIYプロジェクト 2回、くらしともしもの上映会 3回、野外コワーキングプロジェクト 2回） ・次世代の防災意識を高めるワークショップ（4回開催）	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続きシンポジウムやプレ事業を通じて、施設整備に向けた機運醸成を図るとともに、ワークショップを実施し、複合施設開館後に取り組みたい内容や施設整備に対しての意見を伺いながら、基本設計を進めていく。	文化観光局 青葉山エリア複合施設整備室 まちづくり政策局 防災環境都市推進室

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
⑦	青葉山公園整備事業仙臺緑彩館の利活用に関するワークショップの実施	追廻地区の利活用について、青葉山地区をフィールドに活動する団体等にご協力いただきながら、何度も訪れたくなる場所にするためのプランづくりを目的に、ワークショップを開催する。	市民参加のワークショップを、年3回以上開催する。	市民参加ワークショップ開催数：4回	市民をはじめ様々なステークホルダーが公園運営にイキイキと携わりたくなることを目指し、誰もが参加できるステップアップコミュニティ「あおばのカレッジ」等を開催した。	A 着実に進捗した。	今後も青葉山公園の利活用を検討するため、市民参加のワークショップを開催していく。	建設局 公園管理課
（3） 政策または事業の方針、内容、評価等についての市民の意見の集約の機会の確保								
①	仙台市市民意識調査	基本計画に掲げるまちづくりの理念のもと、目指す都市の姿の実現に向けて、施策の推進状況に関する市民の評価やニーズの変化を継続的に把握するために、市民意識調査を実施し、その結果を施策の進捗管理に生かすことにより、本市の施策の推進を図る。	－	－	仙台市基本計画に掲げるチャレンジプロジェクトに対する本市の現状や、仙台市実施計画上の施策に関する市民へのアンケート調査を実施し、総合的な分析を行った。調査の有効性を確保するため、前年度に引き続き、郵送回答とWEB回答の併用等を行い、回収率の維持に努めた。 調査対象：6,000人 有効回収率：46.5%	― 予定通り取り組みを進めた。	令和7年度も調査を実施し、評価の変化を分析する等、施策の推進に生かしていく。	まちづくり政策局 政策企画課
②	市政モニターによる意見募集 【再掲】	市政に関する市民の意見を収集するため、公募による市民を市政モニターとして委嘱し、アンケート調査に回答いただき、施策の企画や行政運営上の基礎資料として活用する。	モニター公募の周知手段を工夫し、幅広い属性の市民を毎年度400人委嘱する。	400人委嘱	市政だよりやホームページ、市政ラジオなどさまざまな手段を活用したことにより、幅広い市民の方に応募していただいた。 アンケート調査の実施数：4回 平均回答率：85.8%	A 着実に進捗した。	今後も市民からの意見の市政への反映を図るため、引き続き適正な進捗管理に努める。	市民局 広聴課
③	市民の声制度 【再掲】	市民の市政に対する提言、要望等を、「市長への手紙」「インターネット」「要望・陳情書」「電話・来庁」等で受け付け、市政への適切な反映に努める。	－	－	市長への手紙　　：　604件 インターネット広聴等　：1,596件 要望・陳情書　　：1,243件 電話・来庁（市政相談）：　828件 （一般相談）：1,589件	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も市民からの意見の市政への反映を図るため、引き続き適正な進捗管理に努める。	市民局 広聴課
④	市民との対話の機会の確保	市長や区長をはじめ職員が直接市民と対話・交流する機会や場として、市民と市長の懇談会（市長とふれあいトーク）、地域懇談会、市政出前講座などを実施する。	－	－	市長とふれあいトーク：6回（企画7回） 地域懇談会：44回 市政出前講座：129回	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も多様な団体との懇談を通して、直接市民との対話・交流する機会を確保することで、活動の現状や課題を認識し、市政運営への反映に努めていく。	市民局 広聴課
⑤	障害者への適切な情報提供および障害者からの意見聴取の推進【再掲】	施策の企画・立案等の段階において、障害者に対する適切な情報提供や障害者からの意見聴取に努め、政策形成過程における障害者の参画を推進する。						
		①「ココロン・カフェ」の実施 障害のある方もない方も一緒に話し合うワークショップ「ココロン・カフェ」を開催し、市民と意見交換を行うことで、障害の有無にかかわらず暮らしやすい共生社会を目指していく。	－	－	【ココロン・カフェ】 実施回数：2回 参加者：32人（通訳、介助者、事務局職員を除く）	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も市社協や学校等の関係機関とともに、様々な企画を通して障害について理解を深めていく。	健康福祉局 障害企画課
		②「仙台市職員対応要領」の周知・浸透による適切な情報提供・意見聴取の推進 「仙台市職員対応要領」について、研修や庁内広報を通じた周知・浸透を図ることで、手話通訳・要約筆記・点字資料などの障害特性に合わせた適切な情報提供および関係団体など障害者からの意見聴取を推進していく。	毎年度、庁内職員向け研修を1回以上実施する。	2回	【新規採用職員研修】 対象者数：276人 【障害理解促進・差別解消研修】 全職員（会計年度任用職員含む）を対象としてeラーニングで実施	A 着実に進捗した。	今後もeラーニングを活用しつつ、継続的な研修により庁内への障害者差別解消の理解を推進していく。	健康福祉局 障害企画課
（4） 附属機関等の委員の選任における人材の多様化と公募の実施								
①	附属機関等の委員の選任における人材の多様化	附属機関等の役割や性格に応じて適切な人材を確保し、幅広い意見の反映を図るため、情報の一元管理を行い、長期にわたる委嘱および他の附属機関等と重複する委嘱を避けるように努める。	－	－	情報の一元管理を行い、長期にわたる委嘱および他の附属機関等と重複する委嘱を避けるように努めた。	― 予定通り取り組みを進めた。	長期および重複委嘱を避ける取り組みを継続する。	総務局 行政経営課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
②	附属機関等の委員の公募の推進	附属機関等の役割や性格に応じて委員を公募することにより、公募委員のいる附属機関等の増加に努め、幅広い意見の反映を図る。	－	－	公募委員のいる附属機関等の増加に努め、幅広い意見の反映を図った。 公募委員のいる附属機関等の数：9機関	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き公募委員のいる附属機関等の増加に努める。	総務局 行政経営課
③	附属機関等における女性委員の登用率の向上	市政に重要な役割を果たす審議会等の委員に女性を積極的に登用し、政策形成、意思決定の場における女性の参画を促進する。	すべての附属機関等に女性委員が就任している状態にする。また、令和7年度末までに、女性委員の割合を40%以上とする。	女性委員の全くいない審議会（ゼロ審議会）数：1件 令和6年度末女性委員登用率：38.0%	審議会等の委員選考にあたっては、男女共同参画課への事前協議をより早い段階で行うよう運用を見直すなど、女性の積極的な登用促進に関する取り組みを強化した。	B 概ね進捗した。	ゼロ審議会は令和7年度末には0件となることを見込んでいる。引き続き、事前協議の徹底に努めていく。	市民局 男女共同参画課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
3 多様な主体による活動の促進に関する事項								
それぞれの地域の特色に合わせた若者のまちづくりへの参加を促進し、次の世代のまちづくりの担い手の育成を推進するとともに、社会全体での子育てに対する機運醸成や区民協働まちづくり事業などを通じ、町内会をはじめとした地域で活動する団体による地域活性化のための活動の促進を図りました。 また、事業者による社会貢献活動の促進や、市民活動サポートセンターなどにおける各種イベントを通して、多様な主体の交流促進を図りました。 さらに、市民活動サポートセンターのウェブサイトや協働ナビゲーションサイトの運用を通して、協働に関する理解を深める動画コンテンツを公開するなど、多様な主体の活動等に関する情報の収集・発信に取り組みました。								
（1） 次の世代のまちづくりの担い手となる若者の育成								
①	若者が活躍するまちづくり事業	①仙台まちづくり若者ラボ 若者が「自分ごと」として参加する実践的プログラムを実施し、若者のアイデアを地域の課題解決や活性化に生かすとともに、主体的に動く若者や将来のまちづくりの担い手の発掘・育成を目指す。	参加者数を毎年度30人以上とする。	42人	まちづくりに興味のある若者を募集し、若者に「自分ごと」としてワークショップとフィールドワークに取り組んでもらう実践的なプログラムを実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き、本事業を通して、まちづくりに対する若者の関心をさらに喚起し、まちづくりに主体的に取り組む若者の発掘・育成に取り組んでいく。	市民局 市民協働推進課
		②ユースチャレンジ！コラボプロジェクト （若者版・市民協働事業提案制度）【再掲】 若者にとって身近なまちづくりについて、若者団体から事業提案を募集し、市と協働で取り組むことにより、若者のアイデアを市の施策に取り入れ若者の発想を生かしたまちづくりを推進する。	毎年度3件の協働事業を実施する。	6件	若者団体から身近なまちづくりに取り組む事業の提案を募集・採択し、若者団体と協働で若者の視点・アイデアを生かした事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	引き続き、若者への周知広報に工夫を図りながら、若者の発想を生かしたまちづくりを推進していく。	市民局 市民協働推進課
		③仙台若者SDGsアワード 企業、若者の育成事業等を行う団体および仙台市で構成する実行委員会において、若者団体の社会貢献活動を表彰するとともに、若者と企業などの多様な主体との連携によるSDGs達成への取り組みを促すなど、若者の社会参加の促進を図る。	―	―	企業および若者の育成事業等を行う団体と実行委員会を組織し、社会・地域の課題解決やSDGsの達成に寄与する活動を行う若者団体に対し表彰する取り組みを実施した。	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、若者の社会参画の促進に向けて、本事業の周知・広報に力を入れて取り組み、若者のモチベーションを高め、活躍を後押ししていく。	市民局 市民協働推進課
②	市民活動サポートセンターにおける若者の育成支援	市民活動サポートセンターにおいて、若者団体の拠点として活動の場を提供するほか、関係各機関と連携し、若者の地域づくり活動への参画支援を行う。 また、現に市民活動サポートセンターを利用している若者だけではなく、より多くの若者の市民活動や協働に関する理解を深め、自発的・主体的な行動につなげられるよう、若者への訴求性が見込まれる動画コンテンツを活用した情報発信を重点的に行うなど、効果的な取り組みを進める。	若者の人材育成に資する事業を、関係機関等とも連携しながら、毎年度2事業以上実施する。	4事業	若者を対象とした人材育成事業を関係機関と連携しながら実施したほか、学生団体等の自主的な活動の拠点として、貸室やフリースペースを提供するとともに、若者の取り組みの様子を動画で配信した。	A 着実に進捗した。	引き続き、関係機関と連携しながら若者の地域づくり活動への参加を促進する取り組みを実施していく。	市民局 市民協働推進課
③	学生の参加による地域づくり推進事業[あおば 学×まちネット]	大学や専門学校が多く立地する青葉区において、より多くの地域と学生を結び付け、学生の地域コミュニティ活動への参加を促進することにより、地域コミュニティの活性化につなげる。 また、大学や専門学校への働きかけを継続し、様々な機会を捉えて若者や関係団体との接点を多く持つことにより、地域のニーズに応じたマッチングを行えるようネットワークを拡げる。	令和7年度までに、青葉区における学生団体と地域活動のマッチング数を、令和3年度からの累計で25件とする。	累計数：40件 令和6年度：19件	地域での活動を希望する学生団体と地域団体とをマッチングし、学生団体の地域イベントへの参加を促した。 令和6年度依頼件数：32件 令和6年度新規団体登録数：2件	A 着実に進捗した。	引き続き、地域コミュニティ活動への学生の参加を促すとともに、幅広い分野でマッチングができるように努める。	青葉区 地域力推進担当
④	みやぎの・まちづくり若手人材育成支援事業（みやぎの・ワカジン）	宮城野区において、地域を担う次世代の育成を図るため、若い世代を対象に、実際にまちづくり活動を行っている団体によるセミナーやワークショップを開催し、まちづくりの知識やノウハウの蓄積を図るとともに、地域の若手同士の交流の機会を創出し、ネットワークづくりを促進する。	令和7年度までに、みやぎの・まちづくり若手人材育成支援事業の参加者が携わるまちづくり活動を、令和3年度からの累計で4件実施する。	累計数：5件 令和6年度：3件	参加者が携わるまちづくり活動として、みやぎの・まつりへのブース出展を3件実施したほか、下記のとおりワークショップ等を実施した。 ・学びのじかん（セミナー、ワークショップ）：3回 ・実践の時間：4回 ・企画発表会：1回 ・公園見学：1回	A 着実に進捗した。	ディスカッションを通じて、受講生が実践したいことのイメージを具体化できるようサポートしていく。	宮城野区 まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
⑤	わかばやし地学連携推進事業	地域の課題解決や活性化の推進および将来のまちづくりの担い手の育成を目的として東北学院大学と若林区が結んだ連携協力協定により、地域と連携・協働した取り組みを区内で推進する。	令和7年度までに、大学と若林区の連携事業を令和3年度からの累計で6件、若林区における学生と地域が協働で取り組む地域活動を令和3年度からの累計で10件実施する。	大学と若林区の連携事業: 累計9件 令和6年度4件 若林区における学生と地域が協働で取り組む地域活動: 累計7件 令和6年度3件	●大学と若林区の連携事業 ・東北学院大学の学生による地域の魅力を伝える動画制作(本数:10本) ・大学地域総合学部での特殊講義 ・地域連携担当職員研修会の実施 ・若林区まちづくり協議会の各事業への学生の参画者募集(参画者:15人) ●若林区における学生と地域が協働で取り組む地域活動 ・若者のまちづくり活動への助成支援 ●その他 ・地域(町内会、商店街)と協働で進学・入学生を歓迎、応援するフラッグ等の商店街への掲出および学生へ各店舗の特典が受けられるリーフレットの制作	A 着実に進捗した。	大学と区の協定に基づき連携を推進し、地域課題解決、にぎわい創出に資するよう、学生の視点を区の施策に反映することを図りながら、実践的な取り組みを行っていく。	若林区 地域力推進担当
⑥	たいはく若者まちづくりフォーラム事業	若い世代のまちづくり活動への関心と地域のまちづくり活動への参加促進を高めるため、地域と大学のマッチングおよびその活動支援と大学との共同講座を開催する。	マッチングした地域と大学の支援および大学との共同講座を毎年度実施する。	マッチングした地域と大学の支援:1組 共同講座数:1件	若い世代のまちづくり活動への関心の高揚とまちづくりの担い手となる人材の育成を図るため、まちづくりに参加・実践する機会の創出や、活動支援を行った。 ≪地域と大学のマッチング事業≫ 長町地区と連携し、旧宿場町や住宅地開発による新旧住宅地の街並み調査のほか、歴史的、文化的資源を掘り起こす調査などを実施した。 ≪共同講座≫ 大学1・2年生を中心に共同講座を実施し、まちづくりに関する講義およびまち歩きを通じた地域の課題解決に向けた検討を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き、長町地区および東北工業大学との連携に努めていく。 また、令和7年度からは秋保地区および東北工業大学と連携した活動も開始する。	太白区 まちづくり推進課
⑦	大学連携地域づくり事業	6大学、泉区まちづくり推進協議会および泉区で締結している「仙台市泉区における大学と地域との連携協力に関する協定書」に基づき、地域と大学が連携し、地域課題の解決や活力ある地域づくりを進める。						
		①いずみ絆プロジェクト支援事業 地元6大学の学生等が行う地域課題解決や地域活性化事業、特色ある地域づくり活動に要する経費を助成する。	6大学がそれぞれ1事業以上実施する。 ※大学の移転により令和6年度からは5大学を基準とする。	助成金交付事業:13事業(5大学)	対象となる13の事業に対し助成金の交付を実施した。	A 着実に進捗した。	助成条件が泉区内での活動としているため、泉区から移転した1大学を除いた5大学から、引き続き、学生による様々な地域づくり活動が展開されるよう支援を行っていく。	泉区 地域力推進担当
		②活動発表会の開催等 いずみ絆プロジェクトに取り組む団体等による活動発表などを行い、事業の成果を広く市民に周知する。	6大学の発表の場として毎年1回以上開催する。 ※大学の移転により令和6年度からは5大学を基準とする。	活動発表会の開催等:2回	いずみ絆プロジェクトに取り組む団体による活動発表会を令和7年2月4日に実施し、活動展示会を令和7年2月21日～3月6日にかけて実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き、事業の成果の周知等を図っていく。	泉区 地域力推進担当
		③大学間の交流促進事業 地域づくり活動を行う学生団体同士の交流事業を実施することにより、団体間のネットワークを広げ、互いの活動を高めあう関係づくりを促進する。	団体間の交流促進事業における交流会を年5回以上開催する。	実施回数:7回	泉6大学の学生が泉西部地区の体験型観光施設等を取材し、情報発信を行った。当該取材活動の実施およびその準備として7回の交流会を開催した。	A 着実に進捗した。	今後は、大学の枠組を超え、多様な学生同士が交流しながら地域課題に取り組む活動を支援することで、学生が主体的かつ継続的にまちづくり活動に取り組むことのできる体制づくりを目指す。	泉区 地域力推進担当
⑧	市民センターにおける若者の支援	①若者社会参画型学習推進事業【再掲】 若者が地域づくり活動への参加やさまざまな人々との学び合いを通じて、身近な地域をより良くすることへの意識を高め、自発的・主体的に行動することを学ぶ事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合:6.1割	ニュースポーツ体験会やガイドツアーイベントといった活動により、学びを通して若者が地域づくりに関わっていけるよう、事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	地域の特性に合わせた多様な活動を今後も継続していく。受講者獲得のため本事業の魅力や利点を伝えられるようなPRに努める。	教育局 生涯学習支援センター

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
	[前ページ続き] 市民センターにおける若者の支援	②子ども参画型社会創造支援事業【再掲】 小学校中学年の児童から中学校・高等学校の生徒まで、こどもたちがそれぞれに地域社会の構成員としての意識を育みながら成長していくことを目指し、こどもたち自身が主体的に参画し、こどもならではの役割と可能性を自由に発揮できる事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：4割	高齢者や小さいこどもに向けたボランティア、スポーツイベントといった活動により、学びを通してこどもが地域づくりに関わっていけるよう、事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	こどもたちが、自分の住んでいる地域社会に対して、主体的に参画し、自らの視点で自由に考え、活動できるような事業について今後も取り組んでいく。	教育局 生涯学習支援センター
		③ジュニアリーダー育成支援 ジュニアリーダーの活動に必要な知識、技術の習得を目的とした各種研修会の開催や、さまざまな社会的な活動への参加支援など、中高生のボランティア団体であるジュニアリーダーへの育成・支援を行う。	ジュニアリーダー活動率を75%以上とする。	ジュニアリーダー活動率：81%	中高生のボランティア団体であるジュニアリーダーの活動がより活発となるよう、事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	研修会の充実により活動に必要な知識、技術の習得を図るとともに、自分たちで企画した事業の実施により主体的な活動を促すなど、ジュニアリーダーのさらなる育成・支援に取り組んでいく。	教育局 生涯学習支援センター
(2)町内会等の地縁団体その他地域で活動する団体による地域を活性化する活動の促進								
①	地域防災リーダー養成・支援事業	地域における自助・共助の取り組みの推進を図るため、仙台市地域防災リーダー（SBL）の養成と活動支援を行うとともに、知名度向上のための広報活動を展開する。	毎年度新規養成を行い、600人程度を維持していく。	SBL活動人数：988人（令和7年4月1日時点）	新たなSBLの養成を目的に新規養成講習会を開催したほか、活動中のSBLの情報共有とスキル向上を図るバックアップ講習会を開催した。 バックアップ講習会では、SBLとともに連合町内会長の参加を得るなど、地域とのつながりの強化とSBLの認知度向上にも取り組んだ。	A 着実に進捗した。	今後は、若年層や女性の新規養成者を増やし、SBL全体における多様性の推進を図る。	危機管理局 減災推進課
②	町内会等住民自治組織・体力強化	①町内会等住民自治組織育成事業 町内会等住民自治組織の活性化を図るため、財政的支援を行うとともに、町内会の運営に資する研修や町内会等役員永年勤続表彰式等を実施する。	―	―	町内会運営経費の一部援助を目的とした町内会等育成奨励金等の財政的支援を実施した。また、町内会役員等を永年務めた市民に対し表彰を行う、町内会役員永年勤続表彰式を実施した。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も継続的に町内会の支援を行う。	市民局 地域政策課
		②地域コミュニティ体力強化事業 町内会加入や活動への参加を促進するため、マンション等居住者や活動の担い手として期待される定年退職者をはじめ、幅広い市民を対象として町内会活動に関する啓発を行うとともに、町内会の担い手の発掘・育成と円滑な組織運営を支援するため、町内会役員等に対する講座などを開催する。	―	―	不動産会社等に向けて、町内会加入に関するチラシを配布した。また、市内企業等を中心に、町内会活動等の情報を掲載した退職者向けリーフレットの配布協力依頼を行った。さらに、町内会役員等に対する講座を計9回実施した。	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、地域の現状と課題の把握に努め、柔軟な支援を行う。	市民局 地域政策課
③	地域団体連携促進	市民センターにおいて、地域づくりに係る団体間のネットワーク形成等を図る事業や取り組みを実施することにより、地域主体で地域課題を解決するための基盤形成を行う。	―	―	地域づくりにおける担い手育成やコミュニティ形成等をテーマに据え、地域課題の発掘と解決を図るためのネットワーク支援事業として、9地区において取り組みを実施した。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も身近な地域の拠点である市民センターのコーディネート機能を生かし、地域の連携強化等に資する事業の展開を図る。	市民局 地域政策課 各区 中央市民センター
④	地域安全対策事業	①仙台市防犯団体に対する補助金交付事業 犯罪のない安全な地域づくりのため、地域の防犯活動を実施する防犯協会等の運営に要する経費に対し、補助金を交付する。	―	―	補助金交付件数：80件	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、地域の防犯活動を支援するため、同様の取り組みを行っていく。	市民局 市民生活課
		②仙台市地域安全安心まちづくり事業 地域ぐるみの安全なまちづくりを促進し、もって市民が安全に暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、地域において自主的な防犯活動を行う団体の活動に要する経費に対し、補助金を交付する。	補助金の交付件数を、毎年度、新規、継続を含め15団体以上とする。	10団体	登下校時のパトロールに必要となる物品の購入など、地域において自主的な防犯活動を行う団体の活動に要する経費を補助した。	C 進捗が遅れている。	今後も地域において自主的な防犯活動を行う団体に対し、市政だよりやHP等を利用し、制度の周知を図る。	市民局 市民生活課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
⑤	交通安全事業	①地域等と取り組む交通安全運動の実施 区役所・総合支所の担当部署において、町内会、交通安全協会、学校、交通指導隊、警察などと連携し、交通ルールと正しい交通マナーの実践に向けて地域での交通安全啓発活動を実施する。	―	―	町内会、交通安全協会、学校、交通指導隊、警察などと連携し、春と秋の交通安全運動をはじめとした各種街頭キャンペーンや定期的な交通指導、学校等において交通安全教室を実施した。	― 予定通り取り組みを進めた。	各種街頭キャンペーンや定期的な交通指導、学校等における交通安全教室等を通した交通安全の啓発を引き続き実施する。	市民局 自転車交通安全課
		②仙台市交通安全指導団体への支援 地域における交通安全活動を実施するボランティア団体の運営および活動費の一部を支援する。 また、各区等において各地区等交通安全協会の活動に対し補助金を交付する。	―	―	仙台市交通安全母の会連合会の事務局として連合会の運営を支援した。また、仙台市交通安全母の会連合会および各地区交通安全協会等の活動に対し補助金を交付した。 補助金交付件数：9件	― 予定通り取り組みを進めた。	事務局として連合会を支援するとともに、活動に必要となる補助金の交付を行う。	市民局 自転車交通安全課
		③PTAによる交通安全誘導活動への支援 市内小学校の通学路等における交通安全誘導活動および啓発活動に使用するブルゾンやベスト等の用品を提供する。	―	―	仙台市PTA協議会を通じ、市内小学校99校にブルゾンやベスト等の用品を提供した。	― 予定通り取り組みを進めた。	原材料や物価の高騰を考慮し、当該事業の予算拡充や配付物品の数量見直し等を検討のうえ、実施していく必要がある。	市民局 自転車交通安全課
⑥	小地域福祉ネットワーク活動推進事業	地域における支えあい・助けあい活動を推進するため、地区社会福祉協議会を主体に、町内会や民生委員児童委員、ボランティア団体等の福祉団体の連携により実施される地域福祉活動の費用の一部を、（社福）仙台市社会福祉協議会を通じて助成する。 また、担い手の育成やスキルアップのための研修会を開催する。	地域福祉活動従事者への研修会を各区・支部事務所において年1回以上開催する。	6回 （青葉区・宮城支部・宮城野区・若林区・太白区・泉区において1回ずつ）	仙台市内104の地区社会福祉協議会が実施する小地域福祉ネットワーク活動にかかる費用の一部を助成した。また、各区・支部事務所においてそれぞれ1回ずつ、地域における支えあい・助けあい活動の推進を目的とした研修会を開催した。 助成件数：104地域	A 着実に進捗した。	引き続き、地域福祉活動従事者への研修会を開催し、地区社会福祉協議会の中心的活動である小地域福祉ネットワーク活動の推進に取り組んでいく。	健康福祉局 社会課
⑦	老人クラブ活動への支援	助成金の交付や研修等を通して、老人クラブ活動等の一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進するとともに、地域での支えあい活動の充実を図る。	毎年度各区で研修を実施することにより、地域社会福祉活動を行う老人クラブ数の割合を令和7年度までに90%以上に増加させる。	地域社会福祉活動を行う老人クラブの割合：90.2%	老人クラブに対し、地域社会福祉活動に対する助成金を交付し、花壇の花植えや、町内清掃などの環境美化活動、高齢者の見回り等の友愛活動を実施した。	A 着実に進捗した。	各老人クラブによる環境美化活動や友愛活動を通し、地域活性化につなげていくため、引き続き老人クラブ活動を支援していく。	健康福祉局 高齢企画課
⑧	地域での子育て支援団体に対する活動支援	育児サークルや子育てサロン、託児ボランティアなどの地域における子育て支援活動の活性化を図るとともに、地域でのネットワーク活動を推進し、研修や交流会を開催するほか、子育て支援活動団体の登録による広報等の支援を行う。	毎年度の登録団体数140団体程度を維持していく。	登録団体数：119団体 ＜内訳＞ 育児サークル、子育てサロン：83団体 託児ボランティア：2団体 さまざまな子育て支援団体：34団体	育児サークルや子育てサロン、託児ボランティア等さまざまな子育て支援団体を登録し、本市のホームページで詳細を公表するなどにより、活動の活性化につなげている。	B 概ね進捗した。	登録団体数を増やすことができるように広報等の支援を行う。	こども若者局 子育て応援都市推進課
⑨	子どもの居場所づくり支援事業	食事の提供や学習支援などを通じて、こどもが安心して過ごせる居場所を提供する「こども食堂」の運営団体に対して、運営費の助成を行うとともに、ネットワーク会議の開催により運営ノウハウの共有などの支援を行う。	―	―	こども食堂助成は平成30年度からこども食堂を開催する団体に助成金を交付してきた。 助成団体数は平成30年度25団体、令和元年度34団体、令和2年度37団体、令和3年度39団体、令和4年度は40団体、令和5年度は29団体、令和6年度は35団体。	― 予定通り取り組みを進めた。	令和7年度も引き続きこども食堂運営団体に向けて運営経費の補助や相談支援を行う。	こども若者局 こども支援給付課
⑩	地域子育て支援クラブ等各種団体への支援事業	児童福祉の推進と青少年の健全な育成を図るため、地域子育て支援クラブや青少年健全育成団体等へ助成金を交付する。	―	―	助成金交付団体数：82団体 （内訳） 地域子育て支援クラブおよび同協議会：74団体 青少年健全育成団体：8団体	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、青少年の健全育成を推進するため、各種団体の活動を支援していく。	こども若者局 こども若者相談支援センター

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
⑪	プレーパーク等運営支援	プレーパーク活動等を行う団体に対し活動費の助成等を行い、こどもの創造性や自主性を尊重する遊び場の地域への展開を図る。	補助団体数を毎年度3団体以上とする。	補助団体数：9団体	プレーパーク活動等を行う団体に対し活動費の助成を行った。	A 着実に進捗した。	プレーパーク活動等を行う団体に対し、引き続き制度の周知を図る。	こども若者局 子育て応援都市推進課
⑫	多様な主体との連携によるごみ減量・リサイクル推進	①地域でのごみ減量・リサイクル推進 町内会やクリーン仙台推進員、環境団体、学生、事業者等と行政との連携により、地域でのごみ減量・リサイクル推進に向けた課題を共有しながら、排出実態調査の実施やごみ分別講座、アレマキャンペーンなど、効果的な啓発活動や環境美化活動を推進する。	―	―	クリーン仙台推進員ごみ集積所排出実態調査 実施団体数：314団体 環境施設を見る会 参加団体数：57団体 ごみ分別出前講座の実施：50回 春のアレマキャンペーン 6月11日～7月14日実施 秋のアレマキャンペーン 10月31日～11月24日実施	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、多様な主体と連携しながら、取り組みを進めていく。	環境局 家庭ごみ減量課
		②集団資源回収事業 資源物（紙類・布類・アルミ缶等）の有効利用を図るとともに地域コミュニティづくり等に資するため、地域で集団資源回収を実施する団体の活動を支援する。	―	―	実施団体数：1,148団体 実施団体に対して、奨励金を交付し、広報物として集団資源回収のてびき・リーフレットを配付した。	― 予定通り取り組みを進めた。	少子化に伴い、実施団体の減少が課題である。実施団体数維持のため、今後も引き続き活動支援を進めていく。	環境局 家庭ごみ減量課
		③クリーン仙台推進員制度 ごみの適正排出、減量・リサイクルの促進、生活環境の保全のため、地域で取り組むリーダーを育成するとともに、その活動を支援する。	令和7年度までに、クリーン仙台推進員を推薦する町内会の割合を60%以上、排出実態調査を実施するクリーン仙台推進員の割合を40%以上とすることを目指す。	推薦町内会の割合：55% （クリーン仙台推進員制度委嘱者：2,271人） 排出実態調査参加推進員割合：30% （排出実態調査実施推進員数：689人）	目標には届かなかったものの、排出実態調査等を経て、地域住民の方に身の回りのごみの問題について考えてもらうことができた。	B 概ね進捗した。	高齢化等に伴い、委嘱数の減少が課題である。委嘱者数の増加に向けた取り組みについて検討を行う。	環境局 家庭ごみ減量課
		④ごみ集積所維持管理の支援 地域住民によるごみ集積所の清潔保持や環境美化の取り組みを支援するため、集積所の維持管理に関する助言や、啓発ポスターおよび飛散防止用ネットの配布を行う。また、町内会等の申請に基づき、市が集積所の管理状況等を診断し、排出状況等が優秀な場合に、「五つ星集積所」として顕彰し、適正排出・適正管理を促進する。	―	―	飛散防止用ネット配布数：2,311枚 五つ星集積所診断事業：16団体・37集積所実施（うち五つ星集積所30カ所）	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も引き続き助言や啓発、飛散防止ネット配布を継続していく。 五つ星集積所診断件数について、今後も参加の声掛けを継続していく。	環境局 家庭ごみ減量課
⑬	農あるふるさとづくり支援事業	農業を基軸とした地域における特性と資源等を活かした住民主体の地域づくり活動の推進を図るため、地域団体が自主的に取り組む事業に対して助成金を交付する。	毎年度の交付件数を3件程度とする。	2件	令和6年度は、秋保・坪沼地区および芋沢地区における地域と都市住民の交流事業について支援を行った。	B 概ね進捗した。	令和6年度で事業廃止。	経済局 農林企画課
⑭	スポーツ推進に係る支援事業	①仙台市スポーツ推進委員協議会 仙台市スポーツ推進委員により、本市が行う体育・スポーツ振興事業への参画および推進や、地域スポーツ振興のための啓発や調査・研究、地域団体との連絡調整、地域住民へのスポーツ等の技術指導を行う。	―	―	仙台市スポーツ推進委員協議会が行うスポーツ振興事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後もスポーツ振興事業の推進、地域スポーツ振興や地域スポーツ活動を通じた健康増進・地域づくりを進めるとともに、市民の体力・競技力の向上に向けて、引き続き団体への支援を行う。	文化観光局 スポーツ振興課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
	[前ページ続き] スポーツ推進に係る支援事業	②仙台市学区民体育振興会連合会育成補助 地域住民すべてがスポーツ・レクリエーションに親しみながら健康増進を図り、その活動を通して地域づくりを進めている仙台市学区民体育振興会連合会に助成する。	―	―	仙台市学区民体育振興会連合会が行う地域住民を対象としたスポーツ振興に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後もスポーツ振興事業の推進、地域スポーツ振興や地域スポーツ活動を通じた健康増進・地域づくりを進めるとともに、市民の体力・競技力の向上に向けて、引き続き団体への支援を行う。	文化観光局 スポーツ振興課
		③仙台市スポーツ協会育成補助 種目別競技団体により市民の体育を振興し、健全なスポーツ精神を養成している仙台市スポーツ協会に助成する。	―	―	仙台市スポーツ協会が行う各種競技会、体力・競技力向上等に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後もスポーツ振興事業の推進、地域スポーツ振興や地域スポーツ活動を通じた健康増進・地域づくりを進めるとともに、市民の体力・競技力の向上に向けて、引き続き団体への支援を行う。	文化観光局 スポーツ振興課
⑮	みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	日常生活に必要な移動手段が課題となっている地域において、乗合タクシーの運行など地域の足の確保に向けた地域団体の主体的な取り組みに対し、運行計画検討における助言や技術的な支援を行う交通の専門家の派遣、運行に係る経費の一部補助、高齢者等割引運賃への補助を行う。	―	―	市民協働による地域の足の確保に向け、下記の支援を行った。 ①地域主体の乗合タクシーの試験運行や本格運行の実施に対する運行経費の一部補助、高齢者等割引運賃への補助⇒下記の9地区で実施 【青葉区】新川地区 【宮城野区】燕沢地区、田子・余目地区、岡田・鶴巻地区 【若林区】六郷東部地区 【太白区】坪沼地区、秋保地区、生出地区、郡山・八本松地区 ②試験運行や実証運行計画策定等における専門家（コンサルタント）の派遣⇒下記の5地区で実施 【宮城野区】田子・余目地区、岡田・鶴巻地区 【若林区】六郷東部地区 【太白区】生出地区、郡山・八本松地区	― 予定通り取り組みを進めた。	試験運行地区の運行計画の見直しや、実証運行地区の持続可能性の検証、各地区の自立した組織運営に向けた支援等を行う。	都市整備局 地域交通推進課
⑯	各種緑化支援事業	①花壇づくり助成事業 地域の公有地（学校除く）に10㎡以上の花壇をつくる町内会や老人クラブ、子ども会など地域の団体を対象に、材料や管理に係る費用の一部を支援する。	―	―	公有地での花壇づくりを行う町内会、公園愛護協力会、老人クラブ、子ども会など地域の団体267件15,649㎡（うち新規7件）に、花苗や種子等の購入に係る経費を支援した。また、新規団体のうち希望する団体に対して花壇づくりに係る資材費の支援を行った。	― 予定通り取り組みを進めた。	パンフレット配布や市HPによる広報を行い、緑化意識の啓発を継続する。	建設局 百年の杜推進課
		②花いっぱいまちづくり助成事業 道路や広場等公共の空き地や道路に面するショーウィンドウ等にプランターや花壇を設置し管理する商店街に対し、材料や管理に係る費用の一部を支援する。	―	―	公共の用地等でプランターや花壇を設置している仙台駅前商店街振興組合や仙台駅東まちづくり協議会等の地域の6商店街に対して、花苗や種子、資材代、管理費用に対して支援を行った。	― 予定通り取り組みを進めた。	パンフレット配布や市HPによる広報を行い、緑化意識の啓発を継続する。	建設局 百年の杜推進課
		③緑化木植栽助成事業 緑豊かな街並み形成を目的に、樹木を植栽しようとする町内会や老人クラブ、市民活動団体などを対象に、植栽に要する資材の費用の一部を支援する。	―	―	緑豊かな街並み形成を目的に、自らの労力で直接樹木を植栽しようとする町内会や市民活動団体を対象に、令和6年度は3団体に対し植栽に要する資材の費用の一部を助成した。	― 予定通り取り組みを進めた。	緑豊かな街並み形成を目的に引き続き支援を継続する。	建設局 百年の杜推進課
⑰	市民参加によるみどりのまちづくり事業	①緑の活動団体 緑豊かな杜の都づくりを行うため、本市内における緑の保全・創出・普及に係る活動を自主的に行う団体を「緑の活動団体」として認定し、交流会の開催や緑の活動体験事業の共催などを通して支援する。	団体相互の情報交換や共有を図るため、交流会を開催するとともに、緑の活動のさらなる普及・啓発に取り組むため、体験事業を年3回以上実施する。	交流会開催数：1回 体験事業実施数：3回	認定期間3年を経過する更新12団体および新規1団体の認定を行った。既存の団体を含めた全28団体を認定している。	A 着実に進捗した。	緑の活動のさらなる普及・啓発に取り組むため、今後も交流会や体験事業を実施していく。	建設局 百年の杜推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
	[前ページ続き] 市民参加によるみどりのまちづくり事業	②公園愛護協力会 公園の除草清掃、花壇の管理、遊具等の点検などを自主的に行う団体である公園愛護協力会への活動支援として刈払機の貸出、報償金の支給や、功労者としての表彰・推薦等を行う。	新規結成を毎年度10団体以上とする。	新規結成：19団体	各団体へ報償金の支給や刈払機の貸出等の活動支援を行うとともに、功労者の表彰、推薦を行った。	A 着実に進捗した。	今後も公園愛護協力会の普及に努め、既存団体への支援を継続していく。	建設局 公園管理課
⑱	区民協働まちづくり事業	各区において、区民との協働により、区民まつりなど地域の活性化や課題解決などにつながるさまざまな事業を企画・実施するとともに、市民団体が行うまちづくり活動に対して助成を行う。	－	－	（企画事業数） 青葉区：6事業 宮城総合支所：3事業 宮城野区：11事業 若林区：8事業 太白区：7事業 秋保総合支所：3事業 泉区：14事業 （助成件数） 青葉区：14件 宮城野区：4件 若林区：4件 太白区：6件 泉区：5件	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も多様な主体と連携した地域課題解決に向けた取り組みを推進する。	各区・宮城総合支所・秋保総合支所 まちづくり推進課 市民局 市民協働推進課 宮城野区 家庭健康課 区民生活課 中央市民センター 公園課 若林区 区民生活課 管理課 家庭健康課 障害高齢課 太白区 中央市民センター 泉区 地域力推進担当 家庭健康課
⑲	地域づくりパートナーシップ推進	地域によって異なる課題にきめ細かく対応するため、地域団体やNPO、事業者等の多様な主体が持つ力を、地域の課題解決やにぎわいづくりなどに生かす仕組みづくりを行う。	－	－	青葉区：3事業 宮城総合支所：4事業 宮城野区：2事業 若林区：2事業 太白区：6事業 秋保総合支所：2事業 泉区：4事業	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も多様な主体と連携した地域課題解決に向けた取り組みを推進する。	各区・秋保総合支所 まちづくり推進課 各区 地域力推進担当 宮城総合支所 総務課 地域活性化推進室 宮城野区 海浜エリア活性化担当 若林区 海浜エリア活性化企画室 太白区 長町地域活性化推進室 泉区 泉中央地区活性化推進室 教育局 学校規模適正化推進室 市民局 地域政策課
⑳	女性防火クラブ活動支援事業	女性防火クラブ員に対して、火災予防に関する知識や災害への備えを学ぶ研修を実施するなど、意識高揚に向けた取り組みと活動しやすい環境づくりを推進する。	女性防火クラブ訓練・研修などの参加人数を毎年度5,000人以上とする。	訓練・研修等参加人数5,218人	女性防火クラブへの補助を行い、火災予防知識や災害への備えを学ぶ研修会・訓練や、火災予防啓発に係る街頭キャンペーンなどの各種広報・啓発事業等が円滑に推進されるよう支援した。 ・延べ活動回数　301回 ・参加人数　5,218人	A 着実に進捗した。	女性防火クラブの設立目的の一つである「家庭防火」を活動の基本とし、今後も地域において主体的に役割を果たせるよう、継続的な防火防災意識の普及啓発や活動活性化の支援を行う。	消防局 予防課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
㉑	学校・地域・家庭の協働による学びの環境づくり推進	①コミュニティ・スクール推進事業 学校支援地域本部と連携・協働しながら、学校と家庭、地域が力を合わせて学校の運営に取り組み、コミュニティ・スクールとしてこどもたちを取り囲むように豊かな学びの環境を構築する。 コミュニティ・スクールの理解促進と周知を図るため、市立学校・園に対する研修会を開催するとともに、広く市民に周知や広報活動に取り組む。	コミュニティ・スクールの理解促進と周知を図るために研修会を、年3回実施する。また、各校のニーズに応じた指導・助言等の伴走支援を行うため、CSアドバイザーをすべての学校に、年1回以上派遣する。	研修会・連絡協議会を年8回実施。 CSアドバイザー訪問を全189校で実施。	協議会委員対象の連絡協議会を7回、教職員対象の研修会を1回実施し、コミュニティ・スクール（CS）の理解促進とCS相互の情報交換を図った。 CSアドバイザーが全189校を訪問し、各CSの現状把握・助言・支援を行った。	A 着実に進捗した。	コミュニティ・スクールを生かして地域総ぐるみでの教育を推進するため、CSアドバイザーが学校を訪問して各協議会の実状を把握し、ニーズに応じた指導・助言をしながら引き続き伴走支援を行っていく。 各協議会相互の情報交換を活発に行うことができるようにするため、連絡協議会を区ごとに実施する。 令和7年11月8日開催予定の「全国コミュニティ・スクール研究大会in仙台」において、全国および仙台市の取り組み等を広く共有し合う機会とする。 学校や地域の理解をより深めるためチラシやサイトを作成し、広く周知・広報を行う。	教育局 学びの連携推進室
		②学校支援地域本部事業 市民が学校を支援する活動を通して、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみでこどもを育成する体制を構築することにより、こどもたちに豊かな体験活動の機会を提供する。	令和7年度までに学校支援ボランティアの延べ人数を120,000人とする。	学校支援ボランティアの延べ人数 114,255人	令和6年度現在、学校支援地域本部設置対象校は、180校となっており、本部設置校も144校と年々増えてきている。 各校でボランティアによる支援を受ける仕組みが整備され、児童生徒の学びの充実につながっている。	B 概ね進捗した。	仙台版コミュニティ・スクールとの連携・協働のための環境整備と体制づくりを進めていく。児童生徒が地域差や学校規模にかかわらず、豊かな学びにつながる学校支援の効果を等しく受けることができる環境を整えていく。	教育局 学びの連携推進室
		③地域学校協働活動推進事業 統括的な地域学校協働活動推進員の意見等も踏まえて、令和3年度および令和4年度に実施したパイロット事業の活動事例を取りまとめたリーフレット等を活用し、学校や地域向け研修の継続的な実施により、地域学校協働活動のさらなる理解・浸透を図る。 また、地域学校協働活動モデル地区を選定し、地域学校協働活動推進員が学校運営協議会に参加して仙台版コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進する仕組みづくりを行う。	令和7年度までに、地域学校協働活動モデル地区（旧パイロット地区を含む）を20校区選定し、地域学校協働活動推進員を20名程度配置する。	・モデル事業10校区 ・地域学校協働活動推進員委嘱：14人	活動事例リーフレットを活用しながら、学校や地域向け研修における地域学校協働活動についての説明を継続して実施した。（10件666人） 令和6年度にモデル地区を15校区に拡充し、地域学校協働活動推進員を20人委嘱する予定だったが、10モデル校区、推進員14人の委嘱に留まった。	C 進捗が遅れている。	学校支援地域本部の活動を基に、地域学校協働活動を展開している校区の学校長と地域学校協働活動推進員候補者に事業について説明を行い、令和7年度中に地域学校協働活動モデル地区を20校区に拡充、地域学校協働活動推進員を25人程度配置する。	教育局 生涯学習課
㉒	PTA活動振興事業	学校・家庭・地域社会が連携し、心豊かにたくましく生きるこどもの育成に取り組むことを目的として、PTA活動を支援する。	仙台市PTA協議会との共催事業を毎年度3件以上実施する。	6件	仙台市PTA協議会と以下6事業を共催した。 ・夏季プール開放事業 ・PTA指導者研修会 ・校長・PTA会長教育研修会 ・PTAフェスティバル ・市教委と市P協との教育懇談会 ・篤行善行児童生徒表彰式	A 着実に進捗した。	仙台市PTA協議会との共催事業を継続し、PTA活動を支援する。	教育局 生涯学習課
（3）地域社会の一員である事業者による社会貢献活動の促進								
①	市民活動サポートセンターにおける事業者の社会貢献活動の促進	市民活動サポートセンターにおいて、事業者の社会貢献活動事例の情報発信支援や、事業者への市民活動団体等に関する情報提供、他の主体との意見交換の場の創出などを行い、地域を支える事業者による社会貢献活動を促進する。	事業者の社会貢献活動事例や協働事例について、市民活動サポートセンターのブログなどで年間5件以上紹介する。 事業者が他の主体と意見交換できる事業を毎年度実施する。	「ぱれっと」およびブログの掲載件数：39件 実施事業数：1事業	特定非営利活動法人や事業者など多様な主体が意見交換できる事業として、オンライン情報交換会および定期交流会を実施した。また、機関誌「ぱれっと」や市民活動サポートセンターのブログにおいて、事業者による社会貢献活動や協働事例を紹介した。	A 着実に進捗した。	引き続き、情報発信支援等を通じて、地域を支える事業者による社会貢献活動を促進していく。	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
②	地元企業等の環境活動の促進	①せんだいE-Action 市民・事業者等の協働により、省エネ・創エネ・蓄エネの3Eの普及啓発を行い、環境配慮行動の輪を広げ、脱炭素都市づくりにつなげる。	―	―	・tbc夏まつりやエコフェスタといった大型イベントでの啓発や、Instagramを活用した環境配慮行動を促すキャンペーン等を実施。（参加者数：2,975人） ・WEB・SNSを活用した取り組みとして、省エネ啓発動画の配信等を実施。 （YouTube配信：1本、Instagram投稿：30本） ・緑のカーテンの普及（小学校：1校、種子配布：7,000袋）	― 予定通り取り組みを進めた。	大型イベントでの啓発に加え、環境局公式Instagramアカウントを活用した情報発信などに引き続き取り組んでいく。	環境局 環境共生課
		②環境配慮事業者認定制度 環境に配慮しごみの減量やリサイクルの推進等に積極的に取り組んでいる事業者を「エコにこマイスター」として認定し、環境保全に関する取り組みを推進する。また、認定事業者の優れた環境配慮の取り組みを市民や事業者に情報発信する。	環境配慮事業者認定制度の認定事業者数を増やし、令和7年度までに認定事業所・店舗等を500以上とする。	環境配慮事業者認定制度の認定店舗・事業所等の数：491	環境に配慮しごみの減量やリサイクルの推進等に積極的に取り組んでいる事業者を「エコにこマイスター」、「エコにこゴールドマイスター」として認定し、ゴールドマイスターの優れた取り組みについて「エコにこゴールドマイスター環境配慮事例集vol.3」を作成し報告した。	B 概ね進捗した。	引き続き当制度の周知に努め、優れた取り組みについては市民や事業者に対し情報発信を行う。	環境局 資源循環企画課
		③アメニティ・せんだい推進協議会 市民活動団体、事業者、行政で構成する「アメニティ・せんだい推進協議会」を設置し、エコフェスタの開催や講師派遣等を行い、ごみ減量・リサイクルや環境美化について広く市民に周知する。	―	―	エコフェスタ来場者数：12,500人 3R講師派遣事業実施回数：11回	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も引き続き事業実施について広く周知していく。	環境局 家庭ごみ減量課
		④仙台まち美化サポート・プログラム 市民グループ、企業、学校等が道路や公園等の清掃活動を継続して行い、ごみの散乱のない快適なまちづくりを進める。	仙台まち美化サポート・プログラム登録団体数を300団体以上とする。	登録団体数：293団体	ごみ袋の配布、火ばさみの貸与等により登録団体の活動を支援した。	B 概ね進捗した。	登録団体数をさらに増やすため、今後も引き続きプログラムの広報に取り組む。	環境局 家庭ごみ減量課
③	地元企業の地域活性化活動等の促進	社会的課題解決や魅力的な職場環境づくりに取り組む市内中小企業を表彰・紹介し、その取り組みを後押しするとともに、優れた事例を幅広く発信することにより、地域経済の活性化と、若者の地元定着等を促進する「仙台『四方よし』企業制度」を実施する。	「仙台『四方よし』企業制度」における宣言企業の新規申込件数を、毎年度5社以上確保する。	10社	新規宣言企業の登録：10社 当課サイトや仙台市HPにより、本制度や受賞企業の取組事例を紹介することで、新規宣言企業を獲得した。また、四方よし企業のインセンティブ向上を目的とした、学生向けイベントと企業表彰を実施し、社会課題解決や良質な雇用創出に取り組む企業の増加を図った。	A 着実に進捗した。	「仙台『四方よし』企業制度」の宣言企業や過去の受賞企業への取材・学生向けイベントの実施により、制度の周知広報に努め、宣言企業の新規獲得を促進する。	経済局 中小企業支援課
④	協力事業所表示制度	①消防団協力事業所表示制度 従業員が2人以上消防団員であるなど、消防団活動に協力していると認められる事業所を協力事業所として認定し、企業の社会貢献を広く周知するとともに、消防団員がより活動しやすい環境づくりを促進する。	毎年度、新規の認定事業所を6事業所程度増加させる。	新規認定事業所6事業所増加	新規認定事業所数：6事業所 （認定事業所数：103事業所、増減数：＋4事業所）	A 着実に進捗した。	令和7年度は、新規の認定目標を6事業所に設定し、引き続き制度理解と当該事業所の認知度の向上を図るため広報・PR活動を推進し、認定事業所の拡充に努めていく。	消防局 総務課
		②応急手当協力事業所表示制度（杜の都ハートエイド） 自動体外式除細動器（AED）を設置し、かつ応急手当に関する講習を修了した従業員等が勤務している事業所を協力事業所として登録し、事業所近隣で発生した心肺停止傷病者の対応を行ってもらうなど、企業の社会貢献により応急手当を推進する。	毎年度50施設程度増加させる。 登録事業所へのAED等の維持管理状況を定期的に確認するとともに、救命講習受講を促し、応急救護技術の向上を図る。	（民間および市有施設の合計） ・新規登録数：102施設 ・登録施設総数：1,629施設	制度の普及啓発により、目標数を上回る事業所が新たに協力事業所として登録された。また、既に登録されている事業所に対して、AED等の維持管理状況の確認を計画的に行うことができた。（民間および市有施設の合計：796施設）さらに、事業所に対し救命講習の受講を促すことで、応急救護技術の向上を図った。	A 着実に進捗した。	令和7年度も引き続き制度の普及啓発に努め、新規登録事業所数を増やしつつ、応急救護技術の向上を図る。	消防局 救急指導課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
(4)多様な主体の交流の促進								
①	せんだい3.11メモリアル交流館における協力事業	地域団体、教育機関等による震災メモリアルや地域の魅力発信にかかる展示や催しに対し、せんだい3.11メモリアル交流館として場の提供や情報発信などの協力を通して、多様な主体の交流の促進を図る。	せんだい3.11メモリアル交流館の協力事業として、地域団体等による催し等を毎年度35件以上開催する。	67件	せんだい3.11メモリアル交流館の協力事業（広報・企画・運営・会場使用等に関する協力）として、地域団体等の催し等を実績値のとおり開催した。	A 着実に進捗した。	今後も地域団体等による継承の取り組みが継続的に展開されるよう、より一層の連携・協力を図っていく。	まちづくり政策局 防災環境都市推進室
②	防災フォーラム等の実施	「仙台防災枠組」の採択都市としての役割を踏まえ、市民参加型の防災フォーラムの継続的な開催などを通じて、ステークホルダーによる取り組みの発信や連携強化に努める。	来場者数を毎年度3,500人とする。	延べ来場者数：約5,300人	令和7年3月8日に、仙台国際センターで「仙台防災未来フォーラム2025」を開催。発表やブース展示、体験型イベントなどを通じて市民が防災を学び、日頃の活動を発信できる機会を提供した。	A 着実に進捗した。	多様な市民が防災等に関する発信や共有を行う場を確保するため、今後も引き続き「仙台防災未来フォーラム」の開催に取り組む。	まちづくり政策局 防災環境都市推進室
③	学都推進事業	地域や市民に大学などの高等教育機関の知的資源を還元する学都を目指すため、大学、市民、企業、行政など幅広い領域での連携の推進や学都の魅力の発信を図るとともに、学都仙台コンソーシアムに運営補助金を交付することで活動を支援する。	各年度において、サテライトキャンパス公開講座の定員合計の6割の受講者数を確保する。	定員に対する受講者数：39.1%	サテライトキャンパスを実施したが、数値目標未達である。	C 進捗が遅れている。	引き続き、学都仙台コンソーシアムとの連携を進めるとともに、市民へ向けた広報活動について検討する。	まちづくり政策局 プロジェクト推進課
④	市民活動サポートセンターにおける多様な主体の交流促進	市民活動サポートセンターにおいて、NPOや事業者、教育機関など多様な主体が意見を交わし交流することで相互理解を深める機会を、オンラインなども活用しながら創出する。	年間の延べ参加者数を100人以上とする。	情報交換会参加者数：801人 ※25周年イベント579人を含む。	さまざまな立場の人が自由に参加できる情報交換の場として、会場・オンラインでの情報交換会を開催した。 情報交換会実施回数：10回	A 着実に進捗した。	引き続き、オンラインも活用しながら情報交換会や交流の機会の創出に取り組み、多様な主体の交流促進を図っていく。	市民局 市民協働推進課
⑤	子ども・子育て応援イベント「みんなで子育てフェスタ」	こども・子育て家庭を支える民間団体、企業等の取り組みや本市の施策を発信するほか、仕事と家庭の両立にかかる情報等を発信し、社会全体でこども・子育てを応援する機運を醸成する。 また、こども・子育て家庭を支える多様な主体と子育て家庭の交流の促進を図る。	来場者数を毎年度4,000人以上とする。	来場者数：1,342人 ＜内訳＞ 大人：1,018人 こども：324人	「みんなで子育てフェスタ」と「健康フォーラム」の合同開催として、来場者が双方のイベントを体感し、幅広い年齢層による世代間交流を促すことで、地域社会における子育てや健康に対する機運醸成につながるイベントを開催した。 ※前日までの大雪やインフルエンザの流行の影響などにより集客数が伸びなかった。	C 進捗が遅れている。	集客を増やすため、広報戦略やより魅力的な内容となるよう出展者募集テーマの見直しを行う。	こども若者局 子育て応援都市推進課
⑥	文化活動団体への支援による交流促進	新たな文化交流・創造・発信の促進を図るため、（公財）仙台市市民文化事業団を通して市民の自主的な文化活動に対し以下の支援を行う。						
		①市内の文化団体等が実施する文化芸術の振興・普及に資する公演・展示・上映会等の活動に対し助成を行う。	文化活動団体に対し、毎年度130件程度助成を行う。	助成件数（採択）：171件	仙台市内の個人・団体が仙台市内で行う、公演・展示・上映会・屋外イベントを対象とし、経費の一部を助成した。	A 着実に進捗した。	引き続き、公演や展示等の幅広い文化芸術活動を支援していく。	文化観光局 文化振興課
		②イベント等の制作面での協力を行う。	毎年度50件程度、文化活動団体との協力事業を実施する。	協力件数：104件	特に公益性の高い事業について、事業団友の会への入場券の販売斡旋、資料貸出、人材の紹介、企画協力や事務局への参画等を行った。	A 着実に進捗した。	今後も引き続き文化活動団体への協力を行うとともに当該事業の周知を図る。	文化観光局 文化振興課
		③ウェブサイト「まちりょく」に情報を掲載し広報支援を行う。	文化活動団体に対し、毎年度130件程度広報支援を行う。	支援件数：221件	市民が企画する文化イベント情報を掲載することで広報支援を行った。 ※季刊誌「まちりょく」は、令和4年度より掲載媒体を冊子からウェブに移行。	A 着実に進捗した。	「まちりょく」のウェブサイトにおいて引き続き、市民発意の文化イベントの広報支援を行っていく。	文化観光局 文化振興課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
	[前ページ続き] 文化活動団体への支援による交流促進	④地域の社会課題と向き合う文化芸術活動等に対し、助成を行う。	―	―	観光、まちづくり、福祉、教育等の他分野との連携により社会課題と向き合う公益性の高い文化芸術活動や、市民に優れた鑑賞機会を提供する事業に対し、経費の一部を助成した。	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、地域の社会課題と向き合う幅広い文化芸術活動を支援していく。	文化観光局 文化振興課
⑦	広瀬川創生・清流保全事業	広瀬川での市民活動団体のイベント情報などを集約し発信するとともに、活動団体同士の連携を促進する。また、事業負担金の交付や広瀬川魅力創生サポーターの認定を行う。	令和7年度までに、広瀬川魅力創生サポーター認定制度における「広瀬川ゴールドサポーター」の認定数を令和3年度からの累計で6件とする。	広瀬川ゴールドサポーター認定団体数：4団体（令和6年度末）	広瀬川魅力創生サポーター認定制度では、広瀬川ゴールドサポーターの更新申請1件、広瀬川グリーンサポーターの新規申請1件と更新申請1件を受理し、それぞれ認定を行っている。 広瀬川グリーンサポーター認定団体数：8団体（令和6年度末） 【その他】 「広瀬川自然体験学習」（主催：仙台市）や「広瀬川ミズベリング（水辺で乾杯）」（主催：広瀬川市民会議、都市デザインワークス）をはじめとした、広瀬川で活動する各団体の情報を「広瀬川ホームページ」や「広瀬川Instagram」で発信した。	B 概ね進捗した。	今後とも「広瀬川ホームページ」や「広瀬川Instagram」を活用した活動団体の情報発信を行うと共に、広瀬川魅力創生サポーター認定制度の周知に努め、より多くの市民が広瀬川に親しめるよう支援を継続していく。	建設局 百年の杜推進課
⑧	学びのコミュニティづくり推進事業	こどもの健やかな育ちを支援するため、地域のさまざまな団体が連携し、地域の児童、保護者、住民などを対象とし、こどもと大人の交流や自然体験などを地域団体への委託等により実施する。	委託団体を毎年度7団体以上とする。	委託団体：7団体	各地域において、さまざまな行事や自然体験などを通して、異世代間の交流を促し、こどもの健やかな育ちを支援するつながりを育てる事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	各団体が相互のプログラムから参考となる取り組みを学び、委託期間終了後も継続して活動できるよう、研修会や情報交換の場を設けるなど、引き続き支援を行っていく。	教育局 生涯学習支援センター
（5）多様な主体の活動等に関する情報の収集および発信の促進								
①	「BOSAI未来プロジェクト」プロモーション事業	宮城教育大学や教育委員会、地域団体、NPO等、多様なステークホルダーの協力を得ながら、東日本大震災の経験や教訓を継承するほか、出前授業や仙台防災枠組講座等を通じて、多様な防災・減災、伝承の担い手を育成する。	出前授業や仙台防災枠組講座等を毎年度10件開催する。	11件 （内訳） 段ボールジオラマ防災授業実施：7校 出前授業実施：4校	段ボールジオラマ防災授業や、職員による復興・防災環境都市づくりをテーマにした出前授業を市内小中学校で実施した。	A 着実に進捗した。	児童生徒向けに今後も継続して出前授業等を行う事で、次世代の防災や伝承の担い手づくりに取り組む。	まちづくり政策局 防災環境都市推進室
②	各種広報ツールによる情報発信	仙台市協働ナビゲーションサイト「できるよ！仙台」や協働の手引き・事例集等の活用により、積極的な情報発信を図る。 また、市ホームページや内閣府ポータルサイトの活用によるNPO法人の情報公開を行う。	仙台市協働ナビゲーションサイト「できるよ！仙台」のアクセス件数を毎年度10,000件以上とする。	アクセス件数： 13,741件	協働の取り組み事例や各種支援制度、相談窓口等の紹介を行い、情報発信に取り組んだ。 【その他】 協働の手引き・事例集を各種イベントにて配布・展示するよう努めた。また、仙台市ホームページや内閣府ポータルサイトを活用し、特定非営利活動法人の情報公開に努めた。	A 着実に進捗した。	引き続き、市民活動や協働による課題解決の取り組みなどの情報が活発に発信される環境づくりに努め、市民活動の促進と多様な主体による協働の推進を図っていく。	市民局 市民協働推進課
③	市民活動サポートセンターにおける情報の収集・発信に関する支援	市民活動サポートセンターにおいて、市民活動や協働に関する情報収集・提供を行い、多岐にわたる市民活動がさらに活発になるよう支援を行う。 また、NPOのほか、事業者や教育機関など多様な主体が相互理解を深め、協働の取り組みにつなげられるよう、情報発信支援を行う。	市民活動サポートセンターのブログの訪問者数を毎年度40,000件以上、投稿数を毎年度250件以上とする。	ブログ訪問者数： 78,020件 ブログ投稿数：337件	市民活動や協働に関する資料の提供や、SNS、動画コンテンツなどを活用した発信を行うとともに、同センターのブログ上やメールマガジンによって、市民活動を支援する助成金情報や、気軽に参加できるボランティア情報など、市民のニーズに沿う幅広い情報を発信した。また、市民活動団体等のイベントチラシのホームページへの掲載や、広報担当者向けの講座の開催など、多様な主体間の相互理解や協働につなげる情報発信支援を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き、市民活動や協働による課題解決の取り組みなどの情報が活発に受発信される環境づくりに努め、市民活動の促進と多様な主体による協働の推進を図っていく。	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課
④	ボランティアセンターにおける各種支援等【再掲】	市民を対象に、ボランティアの基礎的な知識や心構え、援助技術の習得などを目的として、テーマ別のボランティア講座や研修を開催する。また、ボランティアに関する各種の情報提供や相談対応を行い、活動の機運醸成を図る。	ボランティアセンターへの登録団体数を、令和7年度までに既存登録団体数754団体(令和2年12月1日時点)の20%増とする。	658団体	地域ニーズに応じたボランティア育成講座を開催するとともに、ボランティア登録団体等への情報提供、相談および調整を行った。 ボランティア育成講座数:6講座 延べボランティア育成講座受講者数:165人 ボランティア登録団体数:658団体(新規登録171団体) 登録団体数は団体メンバーの高齢化等で減少したが、個人ボランティアの登録や育成講座の受講者は増加した。	B 概ね進捗した。	引き続き、学生も含めて広い世代の市民を対象にボランティア講座や研修を開催するとともに、活動希望者に対する相談対応を行っていく。	健康福祉局 社会課

Ⅲ　市民協働事業

仙台市と多様な主体による市民協働事業について、実施状況を掲載しています。

市民協働事業

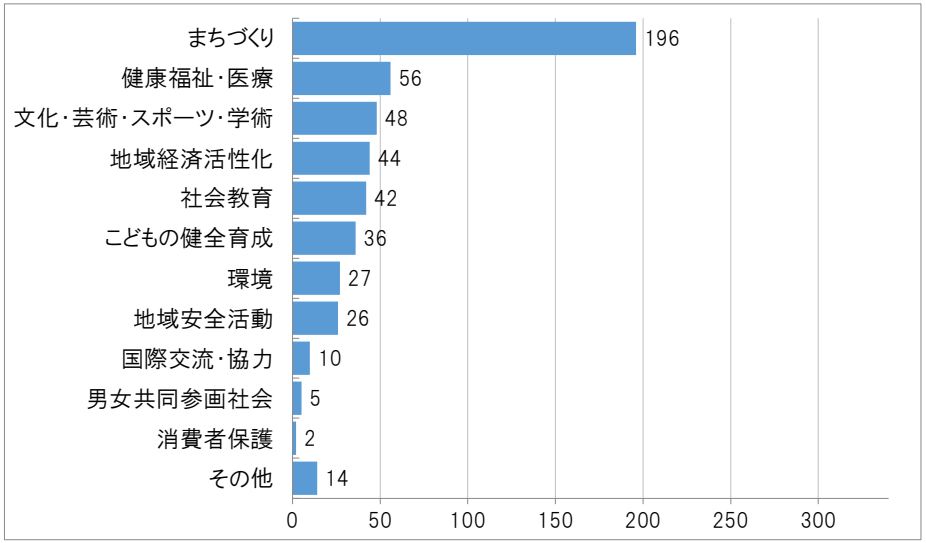
次の２つの要件を満たす事業

①　市が町内会等の地域団体、市民活動団体、教育機関、企業等と、互いに主体性・当事者性を持って連携している事業であること

②　営利を主たる目的とせず、地域課題の解決やまちの魅力の向上を図るための事業であること

市民協働事業の総数　313事業

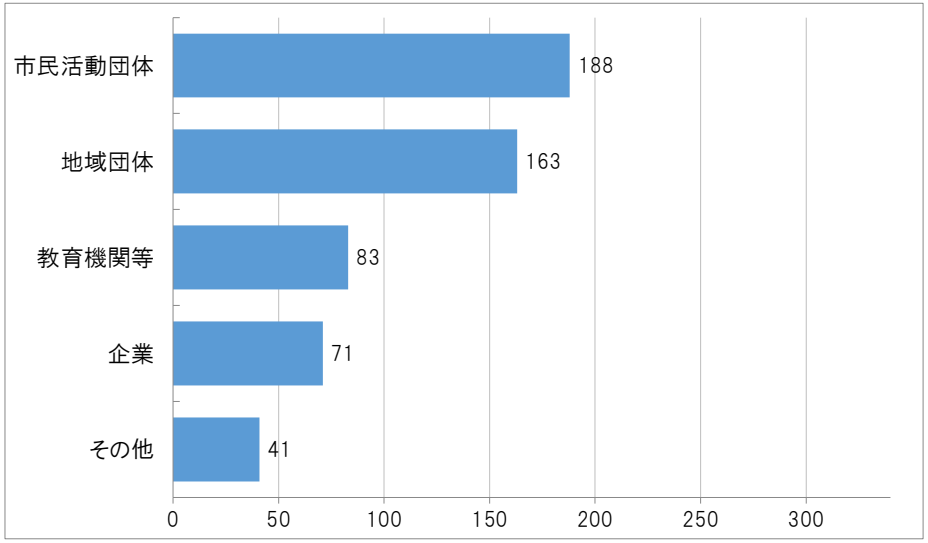
事業分野



※複数の分野に該当する事業があります

（単位：事業）

協働の相手方



※協働の相手方が複数に該当する事業があります

（単位：事業）

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
1	民間企業と連携した災害時における支援体制整備	災害時に不足することが見込まれる資源を充足するため、民間企業や関係団体と応援協定を締結し、災害時における支援体制を構築する。	健康福祉・医療，地域安全活動，その他	企業、各種団体等	企業や各種団体等との協定締結：266件 （うち、昨年度から11件の増） 基準日：令和7年4月1日	ー	危機管理局 防災計画課 各協定所管課
2	広報紙等配布謝礼金	「仙台市政だより」等の配布に対する謝礼として、町内会等の配布団体に年1回謝礼金を交付する。	その他	市政だより等の配布を行っている団体	謝礼交付実績：1,415件	76,105	総務局 広報課 健康福祉局 健康政策課 各区 総務課 議会事務局 調査課 水道局 営業課
3	泉中央駅・地下歩道や出入口階段を利活用したにぎわい創出 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	地下鉄泉中央駅から泉区役所南西側出入口へ続く地下歩道に明るく賑やかな雰囲気を生み出すため、地下歩道の壁面に、仙台市出身の著名人をイメージしたペットボトルキャップアートを設置する。	まちづくり，地域経済活性化	宮城大学伊藤研究室、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	12月3日　地下鉄泉中央駅地下通路内にアートワークを設置。	234	市民局 市民協働推進課 泉区 泉中央地区活性化推進室
4	親子で学ぼう情報リテラシー教室 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	こどもたちの情報リテラシーを向上させるため、小学生とその保護者を対象に、適切なネット利用や情報の信頼性などを学ぶ教室を開催する。	まちづくり，地域経済活性化	TGU情報リテラシー教室、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	小学生向けの情報リテラシー教室を開催。 開催数：5回	116	市民局 市民協働推進課 教育局 教育指導課
5	ナガマチトレジャーウォーク 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	長町商店街の認知度向上を目指して、謎解きとまち歩きを組み合わせたイベント「ナガマチトレジャーウォーク」を実施し、参加者と店舗の交流を促進する。	まちづくり，地域経済活性化	ながまちマチキチ　ユースチーム、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	まち歩きイベント「ナガマチトレジャーウォーク」の開催。 ・7月28日「ナガマチトレジャーウォークⅣ～たこっこ捜索大作戦！～」 ・10月20日「ナガマチトレジャーウォークⅤ」 ・12月21日「ナガマチトレジャーウォークⅥ～サンタからの招待状～」	300	市民局 市民協働推進課 太白区 長町地域活性化推進室
6	SENDAIアイデアソン 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	学生に東北の企業を知るきっかけを提供するとともに、参加企業が事業を通じてより多くの若者に就職先として選んでもらえるよう、大学生が企業の新規事業や悩み事について考えるビジネスコンテスト「SENDAIアイデアソン」を開催する。	まちづくり，地域経済活性化	AIR FIELD、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	企業が抱える課題を学生のクリエイティブな思考で解決し、その成果をプレゼンテーションするイベントSENDAIアイデアソンを開催。 参加企業：10社 参加者：32人	300	市民局 市民協働推進課 経済局 商業・人材支援課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
7	てらいく主催　みんなでパフォーマンス！！～大学生と小学生による筆の共演～ 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	こどもに他の世代との交流を行う機会を提供するため、若林区内の小学生を対象とした書道パフォーマンスイベントや習字の練習会を開催し、大学生と小学生が交流しながら活動する。	まちづくり，地域経済活性化	てらいく、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	若林区内の小学生を対象とした書道パフォーマンスイベントを実施。 ・11月2日「みんなでパフォーマンス！！～大学生×小学生の筆の共演～」 参加者：12人 ・令和7年3月22日「みんなで1つ！書きたいものをぎゅっと込めよう」 参加者：11人	256	市民局 市民協働推進課 若林区 まちづくり推進課
8	あべこべマルシェプロジェクト 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	保護者や支援者等ではなく、障害のあるこども本人やきょうだい児が主体となって販売やワークショップを行う「あべこべマルシェ」を開催する。	まちづくり，地域経済活性化	特定非営利活動法人UBUNTU、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	障害のあるこどもたちが店員となるマルシェイベントを実施。 ・11月16日「あべこべマルシェ vol.2」 ・令和7年2月24日「あべこべマルシェ vol.3 ワークショップ」	300	市民局 市民協働推進課 健康福祉局 障害企画課
9	仙台まちづくり若者ラボ	若者が「自分ごと」として参加する実践的プログラムを実施し、若者のアイデアを地域の課題解決や活性化に生かすとともに、主体的に動く若者や将来のまちづくりの担い手の発掘・育成を目指す。	まちづくり，その他	株式会社JTB仙台支店、一般社団法人ONE TOHOKU HUB	まちづくりに興味のある若者を募集し、若者に「自分ごと」としてワークショップとフィールドワークに取り組んでもらう実践的なプログラムを実施した。 参加者数：42人	3,196	市民局 市民協働推進課
10	仙台若者SDGsアワード	企業、若者の育成事業等を行う団体および仙台市で構成する実行委員会において、若者団体の社会貢献活動を表彰するとともに、若者と企業などの多様な主体との連携によるSDGs達成への取り組みを促すなど、若者の社会参加の促進を図る。	まちづくり，その他	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、一般社団法人ワカツク	企業および若者の育成事業等を行う団体と実行委員会を組織し、社会・地域の課題解決やSDGsの達成に寄与する活動を行う若者団体に対し表彰する取り組みを実施した。	520	市民局 市民協働推進課
11	教員志望大学生の不安・悩みを軽減する施策の実施とその効果の検証 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：課題調査検証助成】	教員を志望する大学生の悩みや不安の軽減を図るため、現職の教員からアドバイスを受けながら模擬授業やワークショップを開催。参加者アンケート等により効果検証を行った。	まちづくり，地域経済活性化	一般社団法人manaco	将来学校の教職員を志望している大学生に対し、教員になるにあたっての不安や悩みを軽減するような複数の施策を実施。その後参加した大学生に対しアンケート調査を実施し、その結果を分析した。 ・模擬授業を実施し、現職員や同じ志をもった大学生からフィードバックをもらう。 参加大学生：延べ29人、教員：延べ7人 ・「学級経営」「保護者対応」「不登校/いじめ対応」について体験や話し合いを行った。 参加大学生：延べ22人	490	市民局 市民協働推進課
12	魅力的な地域づくりに寄与できるエコフレンドリーなマーケットイベントの創出とそのための調査検証 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：課題調査検証助成】	マーケットイベント開催による地域活性化の可能性について検証するため、東北および首都圏のイベント主催者に対しヒアリングを実施。成功要因や課題を分析し、その内容をウェブサイト上で発信した。	まちづくり，地域経済活性化	一般社団法人Granny Rideto	東北および首都圏で開催される既存マーケットイベント主催者へのヒアリングや現地での調査検証：13カ所（取材記事：28本）	402	市民局 市民協働推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
13	大人の習い事メディア事業（住民参加型） 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：協働実践助成】	中高年が習い事を通じて仲間づくりや生きがいづくりに取り組めるよう、ウェブサイトを制作して仙台にある大人向け習い事教室の情報を発信した。	まちづくり，地域経済活性化	特定非営利活動法人COLLAWAKE、株式会社enround	先生の顔や想い・仲間の様子がよく分かり、簡単に申し込める「習い事メディア」として、大人の習い事ポータルサイト「おとなら仙台」をデザインおよび製作した。	1,280	市民局 市民協働推進課
14	新しい地域の防災まちづくり推進～地域と学校がコラボするまちづくり手法の創造から持続できるまちの形成へ～ 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：協働実践助成】	虹の丘地区の誰もが安心・安全に暮らし、多世代が交流できるまちの実現を目指し、健康づくり講座や防災ポスターコンクール等を近隣の学校と連携し実施した。	まちづくり，地域経済活性化	虹の丘連合町内会、学校法人三島学園	虹の丘地区の誰もが安心して安全に暮らすことができ、多世代が交流できるまちになることを目標に、防災に関するポスター・標語コンクールの実施や、防災訓練を学校法人三島学園と協働し実施した。	445	市民局 市民協働推進課
15	仙台市高齢者の持続可能な学び機会創出を目指す教育研究事業 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：協働実践助成】	高齢者同士の交流を促進し活動意欲の向上を図るため、朗読やフラワーアレンジメントなどの体験講座や交流会を実施した。	まちづくり，地域経済活性化	学校法人菅原学園、国立大学法人東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター	高齢者の活動意欲の向上・交流の促進を目的としたシニア向け講座を開催。 シニア講座開催数：21講座（延べ301人参加）	1,064	市民局 市民協働推進課
16	住民参加型の地域イベントの創造―音楽を軸とした新しい地域活動―【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：協働実践助成】	新たなイベントを地域が主体となって開催するノウハウを広めるため、プロの音楽家と協働し、コンサートやワークショップなどを開催した。	まちづくり，地域経済活性化	八木山地区まちづくり研究会、仙台ミュージックゴーラウンド	町内会などの地域団体において新しい地域イベントの創出のため、音楽家と協働し、各地でイベントを実施した。 実施回数：7回	1,500	市民局 市民協働推進課
17	仙台市内の産前産後子育て支援のためのプラットフォーム構築事業【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：協働実践助成】	産前産後一貫型の子育て支援の仕組みを構築するため、マタニティクラスや子育て支援者向け講座、子育てフェスティバルなどのイベントを開催した。	まちづくり，地域経済活性化	一般社団法人子育てプラットフォームMaRU、はっぴーすまいるまま	・マタニティクラスの開催回数：5回（18組、35人参加） ・コミュニティづくり事業として、子育て支援者講座の開催：43回（330組、660人参加） ・子育てフェスティバルの開催：500人参加	1,411	市民局 市民協働推進課
18	ケヤキ剪定枝等を活かした定禅寺通エリアブランディング・プロジェクト 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：ソーシャルビジネス的手法による地域づくり促進助成】	定禅寺通をサステナブルなエリアとしてブランディングし、にぎわいを創出するため、オリジナルグッズとしてケヤキの剪定枝やプラスチックごみを再生利用したタンブラーを制作・販売したほか、エリアで開催されたイベントにおいて資源循環の取り組みを発信した。	まちづくり，地域経済活性化	一般社団法人定禅寺通エリアマネジメント、株式会社アサヒユウアス	・ケヤキ剪定枝等を利用した資源循環型オリジナルグッズの開発：タンブラー、オリジナルビールを作成。 ・資源循環取り組みについての発信：プロジェクトを周知するリーフレットを作成したほか、定禅寺通周辺で実施されたエコに関するイベントに参加・出展した。（5回）	2,839	市民局 市民協働推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
19	仙台市民間シェルター入所者支援等事業補助金	女性に対する暴力の根絶およびDV被害者に対する支援のため、特定非営利活動法人の運営する民間シェルター入所者に対する支援、DV被害者からの電話・面接相談等の実施に係る経費を補助する。	男女共同参画社会	（DV被害者の安全確保の観点から、非公開）	民間シェルター入所者に対する支援およびDV被害者からの電話・面接相談等の実施に係る補助金の交付を実施した。	2,400	市民局 男女共同参画課
20	多様な性のあり方に係る居場所づくり事業	性的少数者などが抱える孤独や不安の解消の一助および多様な性のあり方についての理解促進を図るため、安心して過ごせる居場所を設ける。 ※平成30年度から令和元年度にかけて行った市民協働事業提案制度採択事業「にじいろ協働事業」において行った事業の一部を市が引き継いで実施するもの。	男女共同参画社会	性の多様性分野において、相談員としての豊富な経験を有する個人	コミュニティースペース「にじのひろば」を4月から令和7年3月の間、月1回設置した。 延べ参加者数：102人	425	市民局 男女共同参画課
21	父親の家事・育児参加推進事業	企業等で働く男性を対象とした男女共同参画意識醸成に向けた出前型講座を行う。 ※令和3年度市民協働事業提案制度採択事業	男女共同参画社会	特定非営利活動法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク	企業等で働く男性に向けて、男性が家事や育児等に参加することの必要性や効果、男性自身が得られるメリット等について伝える講座を行った。 参加団体数：2団体 参加者数：21人	136	市民局 男女共同参画課
22	困難を抱えた若年女性の居場所確保・自立支援事業 【市民協働事業提案制度採択事業】	困難を抱えた若年女性のシェアハウスを運営することで落ち着いた生活環境を整え、困りごとを整理して解決に導くための伴走支援を行う。	男女共同参画社会	特定非営利活動法人ほっぷすてっぷ	シェアハウス入居者に対し、行政窓口への同行支援や通院同行のほか、通学先との連絡調整等を行った。 新規入居者：5人	2,753	市民局 男女共同参画課 こども若者局 こども家庭保健課
23	地域協働サポートプログラム	まちづくり活動に関する専門的人材（まちづくりコーディネーター）を派遣し、住民や多様な主体が行う地域課題解決の取り組みや、区役所・総合支所と地域が協働し進める事業への支援を行う。	まちづくり	各町内会等（西勝山町内会・小松島若葉町内会・北四五東部町内会・露無町内会・宝蔵院東部親和会・小松島南光会・中田西部町内会連合会）	7つの地域に対して、まちづくり活動に関する専門的人材（まちづくりコーディネーター）を派遣し、地域の実情に合わせた伴走支援を行った。	650	市民局 地域政策課
24	町内会デジタル化推進事業	町内会が抱える課題の解決を後押しすることを目的として、アドバイザーを町内会に派遣し、デジタル技術を活用しながら、ともに課題解決を探る伴走型の支援を行うもの。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	25の町内会に対して、アドバイザーを派遣し、町内会の実情に応じたデジタル化の伴走型支援を行った。	13,281	市民局 地域政策課
25	コミュニティまつり助成	町内会、連合町内会が主催または中心となり実施するコミュニティまつりの一層の振興を図るため、その経費の一部を補助する。	まちづくり	仙台市内の町内会または連合町内会（コミュニティまつりのために設けた実行委員会を含む）	公益財団法人仙台ひと・まち交流財団から、394件の助成金を交付した。	12,675	市民局 地域政策課
26	町内会等育成奨励金	町内会等住民自治組織の活性化を図るため、財政的支援を行う。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	町内会運営経費の一部援助を目的とした町内会等育成奨励金等の財政的支援を実施した。 町内会等育成奨励金交付世帯数：398,047世帯	210,965	市民局 地域政策課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
27	市連合町内会長会運営補助金	市内の連合町内会組織との連絡協調を目的として活動する仙台市連合町内会長会の自主的な運営および活動に要する経費に対し補助金を交付する。	まちづくり	仙台市連合町内会長会	補助金交付実績：1件	2,986	市民局 地域政策課
28	区連合町内会長協議会運営補助金	区内の連合町内会組織との連携協調を目的として活動する区連合町内会長協議会の自主的な運営および活動に要する経費に対し補助金を交付する。	まちづくり	区連合町内会長協議会	補助金交付実績：5件	4,275	市民局 地域政策課
29	地区連合町内会運営補助金	地域内の町内会等の連携協調を目的として活動する連合組織の自主的な運営および活動に要する経費の一部を補助することにより、市民生活の向上等を目的とする。	まちづくり	地区連合町内会	補助金交付実績：110件	11,733	市民局 地域政策課
30	地区集会所建設等補助金	地域のコミュニティの形成を図るため、地域における住民活動の拠点となる集会施設を新築・増築・改築・修繕・建物区分購入しようとする者に対し、予算の範囲内においてその経費の一部を補助する。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	補助金交付実績：18件	57,931	市民局 地域政策課
31	地区集会所借上補助金	地域のコミュニティの形成を図るため、地域における住民活動の拠点となる集会施設を借上により確保しようとする者に対して、その経費の一部を補助する。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	補助金交付実績：8件	1,136	市民局 地域政策課
32	屋外掲示板設置補助金	町内会等が屋外掲示板を設置しようとする場合において、経費の一部を補助する。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	屋外掲示板設置実績：14基	416	市民局 地域政策課
33	仙台市防犯団体に対する補助金交付事業	犯罪のない安全な地域づくりのため、地域の防犯活動を実施する防犯協会等の運営に要する経費に対し、補助金を交付する。	まちづくり，地域安全活動	仙台市防犯協会連合会、各地区防犯協会連合会、各単位防犯協会	補助金交付実績：80件	23,625	市民局 市民生活課
34	仙台市地域安全安心まちづくり事業	地域ぐるみの安全なまちづくりを促進し、市民が安全に暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、地域において自主的な防犯活動を行う団体の活動に要する経費に対し、補助金を交付する。	まちづくり，地域安全活動	概ね単位町内会の区域から小学校学区程度の範囲の地域において、自主的に結成された団体	補助金を必要とする団体に交付することができた。 補助金交付実績：10件	665	市民局 市民生活課
35	国分町地区安全安心街づくり推進	仙台市安全安心街づくり条例に基づき、安全安心街づくり活動重点推進地区に指定する国分町地区における犯罪防止等を目的とした安全安心街づくりを推進するとともに、市民および来訪者にとって安心して楽しめる街・健全で魅力ある街づくりの取り組みを推進する。	まちづくり，環境，地域安全活動	国分町地区安全安心街づくり推進協議会	国分町安全安心街づくり推進協議会等と連携し、下記の事業を行った。 夜間パトロール：11回 環境美化活動：1回 国分町安全安心パレード：1回 客引き行為等抑止のための客引き行為者等に対する声がけ活動：1回	―	市民局 市民生活課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
36	各区安全安心街づくり活動推進モデル地区事業	仙台市安全安心街づくり条例に基づき、各区において指定する安全安心街づくり活動推進モデル地区において、町内会、防犯協会、学校、区役所等が連携し、先導的かつ模範的な安全安心街づくりを推進する。	まちづくり，地域安全活動	町内会、防犯協会等の地域団体、学校、警察	各区モデル地区において、町内会等が連携して防犯啓発活動などの安全安心街づくりに向けた事業を実施した。	1,010	市民局 市民生活課
37	山岳遭難防止活動団体に対する補助金	山岳遭難防止活動団体が行う山岳遭難防止事業に要する経費に対し、補助金を交付する。	地域安全活動	宮城県山岳遭難防止対策協議会各支部	補助金交付実績：3件	990	市民局 市民生活課
38	地域版避難所運営マニュアル作成	指定避難所ごとに市の避難所担当課を割り当て、担当課と町内会をはじめとする地域団体、学校などの施設管理者等の3者で避難所運営に関する話し合いを行い、顔の見える関係を築きながら、「仙台市避難所運営マニュアル」を参考に、「地域版避難所運営マニュアル」を作成する。マニュアルに基づき、避難所運営訓練の実施を推進するとともに、訓練を通して検証し、必要に応じマニュアルの修正を行っていく。	まちづくり，地域安全活動	町内会等の地域団体、学校等の施設管理者	地域版避難所運営マニュアル作成等支援アドバイザーの派遣：9件 指定避難所195か所すべてのマニュアル作成済み。	300	市民局 市民生活課
39	仙台市自転車の安全な利活用推進計画に基づくモデル事業	区役所・総合支所が選定した市内6か所のモデル地域において、町内会、交通安全協会、学校、交通指導隊、警察などと連携し、交通ルールと正しい交通マナーの実践に向けて地域での交通安全啓発活動を実施する。	地域安全活動	地域住民、学校、地区交通安全協会等	町内会、交通安全協会、学校、交通指導隊、警察などと連携し、春と秋の交通安全運動をはじめとした各種街頭キャンペーンや定期的な交通指導、学校等において交通安全教室を実施した。	2,723	市民局 自転車交通安全課
40	仙台市交通安全母の会連合会に対する補助事業	地域における交通安全活動を実施するボランティア団体の運営および活動費の一部を支援する。	地域安全活動	仙台市交通安全母の会連合会	仙台市交通安全母の会連合会の事務局として連合会の運営および活動費の一部を支援した。	776	市民局 自転車交通安全課
41	消費生活パートナー事業	消費生活センターと地域をつなぐ担い手（パートナー）を養成し、連携して消費者啓発を行うことにより、消費者被害の未然・拡大防止および消費生活相談窓口の周知を図る。	健康福祉・医療，消費者保護	市民（公募による）	消費生活パートナー養成講座やフォローアップ講座を実施するとともに、定期的に啓発等資料を送付して、地域における消費者啓発やパートナー活動を推進する取り組みを行った。 登録者数：52人	27	市民局 消費生活センター
42	仙台市消費者団体活動補助金	消費生活に関する知識の普及や情報の提供等、消費生活の向上を図ることを目的として活動している団体に対し、事業への補助・情報提供等の支援を行う。	社会教育，消費者保護	認定特定非営利活動法人消費者市民ネットとうほく、消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ、仙台市生活学校連絡協議会、幸せの町35	補助金交付実績：4件	1,480	市民局 消費生活センター
43	福祉避難所	介護など個々の対応が必要となるため、指定避難所での対応が困難な方の避難先となる福祉避難所について、介護施設等との協定締結を進める。	健康福祉・医療	社会福祉施設等運営法人	令和6年度協定締結施設：8施設 （累計189施設）	1,488	健康福祉局 総務課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
44	小地域福祉ネットワーク活動推進事業	地域における支えあい・助けあい活動を推進するため、地区社会福祉協議会を主体に、町内会や民生委員児童委員、ボランティア団体等の福祉団体の連携により実施される地域福祉活動の費用の一部を、社会福祉法人仙台市社会福祉協議会を通じて助成する。また、担い手の育成やスキルアップのための研修会を開催する。	健康福祉・医療	地区社会福祉協議会	仙台市内104の地区社会福祉協議会が実施する小地域福祉ネットワーク活動にかかる費用の一部を助成した。また、各区・支部事務所においてそれぞれ1回ずつ、地域における支えあい・助けあい活動の推進を目的とした研修会を開催した。 助成件数：104地域	18,517	健康福祉局 社会課
45	再犯防止推進事業	仙台保護観察所、仙台矯正管区、本市の共催で仙台市再犯防止推進ネットワーク会議を設置し、更生支援や福祉的支援を実施する機関や団体が、支援の現場での円滑で継続的な連携・協力関係を築き、犯罪や非行をした人の立ち直りと地域生活の継続を支える取り組みを推進する。	健康福祉・医療	仙台地方検察庁、宮城刑務所、東北少年院、東北少年院青葉女子学園、仙台少年鑑別所、宮城県地域生活定着支援センター、仙台市社会福祉協議会、仙台市生活自立・仕事相談センター「わんすてっぷ」、仙台矯正管区、仙台保護観察所、仙台市保護司会連絡協議会	・仙台市再犯防止推進ネットワーク会議：3回 ・一般市民向け再犯防止リーフレットの作成 ・仙台市再犯防止推進セミナー：1回 ※セミナーの主な受講対象者：保護司および更生保護に携わる施設職員 参加者数：54人	403	健康福祉局 社会課
46	福祉まつり「ウエルフェア」	障害者の作品展やステージ発表など文化・芸術活動の発表の場を設け、障害者の創作意欲を助長するための環境の整備や必要な支援を行う。また、市民への障害に対する理解を促進するため、障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に来場できる催しを開催する。	健康福祉・医療	仙台市障害者福祉協会（受託者）、その他実行委員会を構成する関係団体	開催回数：2回 ①福祉まつり「ウエルフェア2024」（秋季屋外イベント） ②障害者週間期間に記念式典およびパラスポーツに関する講演等を開催	4,798	健康福祉局 障害企画課
47	障害者差別解消・障害理解の促進に関するPR事業 バリアフリー・コミュニケーション・イベント「バリコミュ・シュワッチ・クラブ」	若年層への障害理解の促進および心のバリアフリーの推進を図るため、市内児童館に通う児童や保護者や地域の方を含む市民を対象に手話のワークショップを実施する。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人とっておきの音楽祭	実施回数：7回 児童館4か所のほか、新たに区民まつりや八木山動物公園などの屋外イベント会場3か所で手話のワークショップを実施し、児童や保護者・地域の方を含む幅広い年齢層の市民に参加いただいた。	1,500	健康福祉局 障害企画課
48	難病医療相談会	患者や家族の療養上の不安を解消するため、医師、保健師、看護師等が病気の理解、不安の解消、療養生活等に関する助言・指導を行う難病医療相談会について、市と実施機関の協働により企画・運営を行う。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人宮城県患者・家族団体連絡協議会（MPC）	実施回数：17回 （MPC委託による実施12回、各区主催の実施回数5回） ・参加人数：627人（令和5年：517人）	897	健康福祉局 障害者総合支援センター
49	仙台市給食サービスボランティア助成事業	ひとり暮らし等の高齢者で、食事の準備が困難な方へバランスの取れた食事を提供することによる健康状態の維持、コミュニケーションの確保および孤立化の防止など、高齢者の介護予防に資するため、ボランティア団体等が行う給食サービス事業に対し助成を行う。	健康福祉・医療	食事サービスふたばの会、高齢者配食サービス「ほっと亭」	助成金交付実績：2件 延べ配食数：21,826食	8,544	健康福祉局 高齢企画課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
50	老人つどいの家（好日庵）	高齢者の教養向上、レクリエーション等のために利用する老人つどいの家「好日庵」を設置する者に対し助成を行い、高齢者の心身の健康増進を図る。	健康福祉・医療	老人クラブ	助成金交付実績：70件	23,118	健康福祉局 高齢企画課
51	老人クラブ活動事業助成	高齢者の福祉の増進を図ることを目的として、老人クラブの活動に対し助成金を交付する。	健康福祉・医療	老人クラブ	高齢者の福祉の増進を図ることを目的として、老人クラブの活動に対し、助成金を交付した。 助成金交付実績：318件	15,417	健康福祉局 高齢企画課
52	仙台市ふれあいデイホームボランティア助成事業	ひとり暮らしや閉じこもりがちな高齢者等を対象とした生活指導や軽運動、食事の提供などを通じて、生きがいづくりや健康づくり、居場所づくりを行うボランティア団体への助成を行う。	健康福祉・医療	ゆうゆう（結遊）、ふれあいサロンゆうあんどあい、ふれあいサロンかぎとり、南光台ボランティア友の会けやきの会、ふれあいサロンとみざわ、湯元ゆのはな会	助成金交付実績：6件 延べ実施数：421回	5,386	健康福祉局 高齢企画課
53	住民主体による訪問型生活支援活動団体立ち上げ支援等事業	要支援者等を対象とする、住民主体による訪問型生活支援活動を実施するボランティア団体等の立ち上げに要する費用の助成を行う。	健康福祉・医療	ちょこっとお助け隊、寺岡地区社会福祉協議会、縁助囲!nice me!!	助成金交付実績：3件	508	健康福祉局 高齢企画課
54	住民主体による訪問型支え合いサービス事業	高齢者宅を訪問してごみ出しや掃除、買い物代行等の生活支援活動を実施する地域団体に補助を行うことで、地域での支え合い体制の充実や高齢者の社会参加促進を図る。	健康福祉・医療	鶴が丘はあとネット、特定非営利活動法人FORYOUにこにこの家、特定非営利活動法人地域生活支援オレンジねっと、特定非営利活動法人あいのて協働社	助成金交付実績：4件	519	健康福祉局 高齢企画課
55	認知症カフェ支援事業	認知症カフェの立上げや継続的な運営を支援することを目的として、研修や情報交換会を開催する。令和元年度から、認知症カフェに対して認知症当事者とパートナーを派遣して講話等を行う事業を実施。	健康福祉・医療，まちづくり	認知症カフェ開催団体（認知症の人と家族の会宮城県支部、地域包括支援センター、地域団体、認知症疾患医療センター、認知症介護研究・研修仙台センター、特別養護老人ホーム、認知症グループホーム、おれんじドア実行委員会等）	①認知症カフェネットワークミーティング 実施回数：1回 参加者数：55人 ②認知症カフェ等へ認知症当事者とパートナーの派遣（出張おれんじドア）：13か所	642	健康福祉局 地域包括ケア推進課
56	介護予防自主グループ支援事業	地域における介護予防活動の推進を目的に、介護予防運動サポーターの人材育成、介護予防自主グループ活動が継続するための後方支援を実施する。	健康福祉・医療	地域住民により自主的に結成されている介護予防自主グループ、地域包括支援センター	・介護予防運動サポーター養成研修 実施回数：57回 参加者数：延べ218人 ・スキルアップ研修 実施回数：30回 参加者数：延べ747人 ・活動継続支援 実施回数：21回 支援者数：延べ42人 ・介護予防自主グループ数：223グループ	5,211	健康福祉局 地域包括ケア推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
57	認知症サポーター等養成事業	認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」や、認知症の人の思いや希望に耳を傾け、味方になって一緒に歩む「認知症パートナー」を養成する。また、認知症サポーター養成講座の講師となる「キャラバン・メイト」や認知症パートナー講座の講師となる「認知症パートナー講座指導者」を養成する。認知症サポーターや認知症パートナーとして活動している方の事例紹介等を共有する「認知症パートナー等情報交換会」を開催するなど、認知症の人や家族が希望をもって暮らし続けることができる共生社会づくりを推進する。	健康福祉・医療	認知症サポーターや認知症パートナーとして養成された市民、「キャラバン・メイト」として登録された人	・認知症サポーター養成講座：149回（養成数：5,702人） ・認知症パートナー講座：8回（委託2回、地域での開催6回）（養成者数：185人（委託71人、地域での開催114人）） ・キャラバンメイト養成研修：1回（養成数：31人） ・認知症パートナー講座指導者養成研修（キャラバンメイトスキルアップ研修）：1回（養成数：28人） ・認知症パートナー等情報交換会：1回（参加者数：29人）	1,060	健康福祉局 地域包括ケア推進課
58	市民健康プラン推進（フッ化物歯面塗布助成事業）	むし歯のない3歳児を増加させることを目指し、乳児健診等において、歯と口の健康づくりへの動機づけを行う。また、生後8か月から1歳6か月を迎える前日までの乳幼児を対象に、登録歯科医療機関でのフッ化物歯面塗布に要する1回分の費用を公費助成する。	健康福祉・医療	一般社団法人仙台歯科医師会、一般社団法人仙台市医師会	・「せんだい☆でんたるノートF」を作成し、8か月児から9か月児の保護者へ啓発を実施。 ・登録歯科医療機関を対象とした研修会（web開催）：1回開催	8,416	こども若者局 こども家庭保健課
59	市民協働フレイル予防事業	地域で行うフレイルチェック活動を通じて、高齢者が地域で活躍できる場や役割の創出、同じ地域に住む同世代の方同士で支え合う仕組みづくりを行うことを目的に、フレイルサポーターの養成および活動のための後方支援を実施する。	健康福祉・医療	フレイルサポーターとして養成された市民、地域包括支援センター	・フレイルサポーター養成研修 実施回数：4回 新規サポーター数：59人 フレイルサポーター数合計：130人 （令和4年度から養成） ・フレイルチェックの実施 実施回数：26回 参加サポーター数：延べ279人	2,879	健康福祉局 地域包括ケア推進課
60	市民健康プラン推進（がん予防啓発）	民間企業と協定を締結し、がん検診等市民健診受診に関する啓発を行う。	健康福祉・医療	アイリスオーヤマ株式会社他22企業・団体	企業との協定締結：累計23件	318	健康福祉局 健康政策課
61	歯と口の健康週間 市民のつどい	歯と口の健康週間に合わせ、歯と口の健康に関する正しい知識を市民に普及啓発し、適切な健康習慣の定着を図る。	健康福祉・医療，こどもの健全育成	東北大学大学院歯学研究科・歯学部、一般社団法人仙台歯科医師会、仙台市私立幼稚園連合会、宮城県栄養士会等	○5歳児むし歯予防絵画展6月1日～9日開催 応募施設：90施設 取り組んだ園児：1,895人、そのうち60点を仙台市図書館（メディアテーク3階）に展示 ○仙台市歯と口の健康週間・市民のつどいを6月8日に開催（353人来場） 仙台歯科医師会の公式ウェブサイトで「市民のつどいWEB版」を6月1日より公開	152	健康福祉局 健康政策課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
62	ハローフロスプロジェクト推進	東北大学歯学部歯科医療研究会が中心となり、仙台市が後押しすることで、青年期からの歯周病予防を目的にデンタルフロスの使用を啓発するプロジェクト。	健康福祉・医療	東北大学大学院歯学研究科・歯学部、一般社団法人仙台歯科医師会	リーフレット配布：9,917枚 ハローフロスプロジェクト推進部会：2回開催	583	健康福祉局 健康政策課
63	看護師離職防止対策事業	看護師の離職防止を目的に医療機関等に勤務した新人看護師の研修事業を実施する。	健康福祉・医療	公益社団法人宮城県看護協会	新卒看護師等研修：3テーマ8回 卒後2年目看護師等研修：1テーマ2回	1,019	健康福祉局 健康政策課
64	仙台市食環境整備事業「仙台伊達なマルシェ-だてまる」	市民が食を通じた健康づくりに取り組みやすい環境を整えるため、適塩や栄養バランスの良い食事につながる食品を提案・販売する事業者を参加登録し、市民に情報提供する。	健康福祉・医療	市内の食料品販売等を行う事業者	登録店舗数：33店舗（令和7年3月31日現在）	234	健康福祉局 健康政策課
65	受動喫煙防止宣言施設事業	県、市、全国健康保険協会宮城支部の3者の連携事業。受動喫煙防止に取り組む施設を登録し、周知する。	健康福祉・医療	事業所、飲食店等	令和6年度市内施設新規登録件数：35件 （市内施設累計：837件）	ー	健康福祉局 健康政策課
66	こころの健康づくり事業（自死遺族等に対する支援事業補助）	自死遺族に対する支え合いの活動を行っている団体を支援する。	健康福祉・医療	社会福祉法人仙台いのちの電話他2団体	補助金交付実績：3件	565	健康福祉局 健康政策課
67	せんだい健康づくり推進会議	健康づくりに取り組む関係団体および企業と共に、健康づくりの取り組みを共有するほか、イベント実施等を通し、市民の健康づくり啓発につなげる。	健康福祉・医療	健康づくりを推進する関係団体および企業	推進会議：3回開催 ワーキング：3回開催（活動量増加の取り組みを実施中）	35	健康福祉局 健康政策課
68	眼からはじめるやさしい街づくり	眼疾患の早期発見・予防に努め、誰もが安全・安心に生活できる地域社会づくりを進める。	健康福祉・医療	東北大学、株式会社仙台放送、日本生命保険相互会社	視野チェックVRゲームによる目の健康チェック：市内7か所、1,177人が体験	ー	健康福祉局 健康政策課
69	収容動物の譲渡事業	動物管理センター（アニパル仙台）に収容された犬や猫を譲渡する。	その他	登録ボランティア、公益社団法人仙台市獣医師会、特定非営利活動法人エーキューブ	譲渡会実施回数：31回（その他随時譲渡あり） ボランティア等に預かってもらった譲渡対象の子猫：19頭	ー	健康福祉局 動物管理センター
70	動物介在活動	市内小学校や福祉施設等に犬を連れて訪問し、動物と触れ合うことで動物愛護の理解を深め、動物に正しく接することができるよう普及啓発を行う。	その他	特定非営利活動法人エーキューブ	小学校：14校	ー	健康福祉局 動物管理センター

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
71	仙台市市民協働によるHIV・性感染症予防啓発および検査受検促進事業	当該団体との協働により、HIVに関する検査や支援に係る情報発信を行うウェブサイト「仙台HIVネット」の運営を行うとともに、HIV感染のハイリスク層であるMSM（男性間性交渉者）を対象としたSNSによる情報発信、広告掲載、広報物の配布等により、予防啓発や検査受検促進に取り組んでいる。	健康福祉・医療，その他	やろっこ （東北・仙台のMSMコミュニティを中心に、主にHIV／エイズに関する情報発信を行っているボランティア団体）	①普及啓発、情報発信 情報サイト「仙台HIVネット」を運営継続し、HIV・性感染症に関する正しい知識の普及啓発や情報発信を実施。 閲覧件数：1,940件 ・SNSを用いた、HIV・性感染症についての情報発信や「仙台HIVネット」のPRを実施。 ②MSMを対象とした受検促進 ・MSM向けアプリケーション（バナー）広告 掲載回数：年3回、合計5週間 ・仙台市が行った「男性限定検査イベント in 仙台（10月）」、および「世界エイズデー（11月）」に合わせた検査機会増設について、啓発ポスター・カードを作成。市内のMSM向け商業施設に配布。 配布実績：2回、各10店舗、ポスター計40部、カード計400部	541	健康福祉局 感染症対策課
72	赤十字奉仕団仙台市地区本部委員会献血事業補助	献血推進のため、赤十字奉仕団が行う献血事業の活動を支援する。	健康福祉・医療	赤十字奉仕団仙台市地区本部委員会	補助金交付実績：1件	275	健康福祉局 医務薬務課
73	環境衛生改善機器等整備補助	ハエ・蚊等の駆除用として動力薬剤散布機、地域に繁茂する雑草の除草用として動力草刈機、下水道処理区域でない私道に布設する準公共的な排水設備を整備する事業を支援する。	健康福祉・医療，環境	原則として町内会（これにより難い場合には連合町内会、衛生団体連合会、公衆衛生組合）	補助金交付実績：36件	1,000	健康福祉局 生活衛生課
74	仙台すくすくサポート事業	育児の援助を受ける方（利用会員）と育児の援助を行う方（協力会員）が会員となって行う市民相互の育児援助活動であり、事務局のサポートや地域ごとの会員の統括等を担うサブリーダーが中心となり、子育て負担の軽減や身近な地域の子育て支援の充実を図る。	こどもの健全育成	協力会員	日々の活動のほか、入会説明会の開催や会員向けの講習会等を実施した。 登録会員数 利用会員：2,466人 協力会員：　480人 両方会員：　63人 計　3,009人 サブリーダー：9人 活動回数：10,481回	4,295	こども若者局 総務課
75	のびすくネット仙台	コミュニティFM「ラジオ3」との共催により、子育て支援情報局「のびすくネット仙台」を放送している。毎週月曜日に仙台市の子育て支援の情報提供を行っている。	こどもの健全育成，その他	ラジオ3（株式会社仙台シティエフエム）	子育て支援に関する情報発信を行った。 放送回数：52回（うち半数は再放送）	―	こども若者局 総務課
76	ひとり親家庭等生活向上支援事業	専用ホームページによる情報発信や支援制度をプッシュ型でお知らせするほか、メールを活用した相談や平日夜間・土曜日の対応、居宅への訪問による相談支援、区役所等支援機関への同行支援等を行う。	こどもの健全育成	認定特定非営利活動法人 STORIA	令和3年度に市民協働事業として宮城野区のみで実施、令和4～5年度は全市でモデル事業として実施した。令和6年度からは全市で事業を本格実施した。 令和6年度延べ相談件数：6,712件	22,740	こども若者局 こども支援給付課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
77	学習・生活サポート事業	生活困窮世帯の中学生に対し、学力の向上のための学習支援および心の安定を図る居場所の提供を行うとともに、その保護者への相談支援等を実施することなどにより、貧困の連鎖を防止することを目的とする。	健康福祉・医療，こどもの健全育成	特定非営利活動法人アスイク	平成25年度は太白区、平成26年度は太白区と青葉区でモデル事業を実施し、平成27年度より全区へ拡大した。 令和6年度参加者数：303人	94,702	こども若者局 こども支援給付課 健康福祉局 保護自立支援課
78	子ども食堂助成金	食事の提供や学習支援などを通じて、こどもが安心して過ごせる居場所を提供する「こども食堂」の運営団体に対して、運営費の助成を行うとともに、ネットワーク会議の開催により運営ノウハウの共有などの支援を行う。	こどもの健全育成	「こども食堂」の運営を行っている、または行う予定の団体	こども食堂助成は平成30年度からこども食堂を開催する団体に助成金を交付してきた。 助成団体数は平成30年度25団体、令和元年度34団体、令和2年度37団体、令和3年度39団体、令和4年度は40団体、令和5年度は29団体、令和6年度は35団体。	10,346	こども若者局 こども支援給付課
79	仙台市青少年健全育成団体事業費等補助金交付	児童福祉の推進と青少年の健全な育成を図るため、青少年健全育成団体等へ助成金を交付する。	社会教育，こどもの健全育成	ガールスカウト仙台地区協議会、仙台市保護司会連絡協議会、更生保護法人宮城東華会、社会を明るくする運動仙台市推進委員会、仙台市子ども会連合会、仙台市子ども会育成会連合会、仙台市青少年健全育成協議会、仙台市青少年健全育成推進会議	補助金交付実績：8件	4,885	こども若者局 こども若者相談支援センター
80	仙台市地域子育て支援クラブ等活動補助金交付	児童福祉の推進と青少年の健全な育成を図るため、地域子育て支援クラブ等へ助成金を交付する。	まちづくり，こどもの健全育成	仙台市地域子育て支援クラブとして登録されている団体および、それらの団体の連絡協議会	補助金交付実績：74団体	7,732	こども若者局 こども若者相談支援センター
81	せんだいE-Action	市民・事業者等の協働により、省エネ・創エネ・蓄エネの3Eの普及啓発を行い、環境配慮行動の輪を広げ、脱炭素都市づくりにつなげる。	社会教育，まちづくり，環境	せんだいE-Action実行委員会	・tbc夏まつりやエコフェスタといった大型イベントでの啓発や、Instagramを活用した環境配慮行動を促すキャンペーン等を実施。（参加者数：2,975人） ・WEB・SNSを活用した取り組みとして、省エネ啓発動画の配信等を実施。（YouTube配信：1本、Instagram投稿：30本） ・緑のカーテンの普及（小学校：1校、種子配布：7,000袋）	5,897	環境局 環境共生課
82	杜の都の市民環境教育・学習推進会議（FEELSendai）	市民・特定非営利活動法人・学校・事業者・行政等で構成する組織により、幅広いネットワークを活用しながら環境学習プログラムの実践や環境社会実験、啓発イベント等を企画し、環境に配慮する人を社会全体で育てていくため、環境教育・学習を推進する。	社会教育，まちづくり，環境，こどもの健全育成	杜の都の市民環境教育・学習推進会議	・体験型環境学習プログラムを小学校等で実践した。（延べ実践件数：81件） ・小中学生を対象に「こんな仙台に住みたいな」をテーマに環境絵画・ポスターコンクールを実施した。（入賞作品：7点） ・せんだい環境フォーラムを開催し、市民、事業者等が環境に関する取り組みについて市民向けに展示、発表を行った。（参加者数：1,000人）	3,446	環境局 環境共生課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
83	アメニティ・せんだい推進協議会	市民活動団体、事業者、行政で構成する「アメニティ・せんだい推進協議会」を設置し、エコフェスタの開催や講師派遣等を行い、ごみ減量・リサイクルや環境美化について広く市民に周知する。	環境	全環衛生事業協同組合、株式会社仙台市環境整備公社、一般社団法人仙台市集団資源回収業者協議会、特定非営利活動法人仙台・みやぎ消費者支援ネット、仙台市生活学校連絡協議会、みやぎ生活協同組合、生活協同組合あいコープみやぎ、ACT53仙台、公益社団法人仙台青年会議所、仙台生ごみリサイクルネットワーク、公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク	エコフェスタ来場者数：12,500人 3R講師派遣事業実施回数：11回	3,894	環境局 家庭ごみ減量課
84	集団資源回収事業	資源物（紙類・布類・アルミ缶等）の有効利用を図るとともに地域コミュニティづくり等に資するため、地域で集団資源回収を実施する団体の活動を支援する。	環境	町内会、子ども会等	実施団体に対して、奨励金を交付し、広報物として集団資源回収のてびき・リーフレットを配付した。 集団資源回収実施団体：1,148団体	57,366	環境局 家庭ごみ減量課
85	地域清掃支援	「ごみの散乱のない快適なまちづくりに関する条例」に基づく清掃活動支援。公共の場所を清掃する団体、個人に対し、ごみ袋の配布、火ばさみの貸与、ごみ収集の支援を行う。	環境	ボランティア清掃活動を行う市民、事業者、町内会等	ごみ袋配布枚数：大袋329,469枚　小袋129,970枚	24,132	環境局 家庭ごみ減量課
86	仙台まち美化サポート・プログラム	市民グループ、企業、学校等が道路や公園等の清掃活動を継続して行い、ごみの散乱のない快適なまちづくりを進める。	環境	ボランティア清掃活動を行う市民グループ、企業、学校等	ごみ袋の配布、火ばさみの貸与等により登録団体の活動を支援した。 登録団体数：293団体	ー	環境局 家庭ごみ減量課
87	クリーン仙台推進員制度	ごみの適正排出、減量・リサイクルの促進、生活環境の保全のため、地域で取り組むリーダーを育成するとともに、その活動を支援する。	環境	町内会、クリーン仙台推進員、クリーンメイト	排出実態調査等を経て、地域住民の方に身の回りのごみの問題について考えてもらうことができた。 クリーン仙台推進員：2,271人 クリーンメイト：1,320人	2,269	環境局 家庭ごみ減量課
88	地域ごみ出し支援活動促進事業	ごみ出しが困難で一定の要件を満たす高齢者や障害のある方に対して、ごみ出し支援活動を行う地域の団体を対象に、活動実績に応じ、奨励金を交付する。	健康福祉・医療，環境	高齢者や障害のある方に対して、ごみ出し支援活動を行う地域の団体	登録団体数：59団体 支援世帯数：108世帯 支援実施回数：7,290回	1,020	環境局 家庭ごみ減量課
89	定禅寺通等食品リサイクル推進モデル事業	脱炭素先行地域の対象エリアである定禅寺通および国分町の一部において、飲食店等から排出される事業系食品廃棄物を分別収集し、バイオガス発電燃料と肥料にリサイクルするモデル事業を実施する。	環境	協業組合仙台清掃公社、株式会社東北バイオフードリサイクル、飲食店等	実施期間：6月5日～令和7年3月31日 参加飲食店等：70店舗 収集量：145t	11,747	環境局 事業ごみ減量課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
90	脱炭素先行地域づくり事業	定禅寺通エリア、泉パークタウンエリア、東部沿岸エリアの一部において、2030年度までに電気の使用に伴うCO2排出量を実質ゼロとする「脱炭素先行地域づくり」に取り組む。	まちづくり，地域経済活性化，環境	仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズの会員	・脱炭素先行地域の取組対象エリア（定禅寺通、紫山3・4丁目、東部沿岸部）における需要家の電力消費に伴うCO2排出実質ゼロを目指し、省エネ・再エネ設備導入補助を開始した（補助金交付実績：事業者向け21件、住宅向け21件）。 ・定禅寺通緑道において、ゼロカーボンPRイベントを開催し、再エネを身近に感じられる体験などにより、市民の環境意識啓発を行った。	285,464	環境局 先行地域推進室
91	中心部商店街活性化促進事業	市中心部の8商店街振興組合等で構成される中心部商店街活性化協議会の運営の支援と中心部商店街の持続的発展のためににぎわい創出や来街機会向上を推進する。	まちづくり，地域経済活性化	中心部8商店街振興組合（名掛丁、クリスロード、おおまち、サンモール一番町、一番町一番街、一番町四丁目、本町、仙台朝市）	・外部講師によるセミナー等を通じ、商店街店舗の魅力向上につながる取り組みを行った。 ・商店街と大学等との連携によるにぎわい創出に向けた実証実験を支援した。 ・一番町四丁目商店街における夜間の集客イベントの企画・運営を支援した。	14,798	経済局 商業・人材支援課
92	商店街にぎわい創出事業・基盤整備支援	商店街等が地域の特性を生かし、交流人口拡大等にかかるイベント事業により地域のコミュニケーションを高め活力ある商店街づくりを行うためのイベント助成金をはじめ、商店街のソフト・ハード事業等を支援し商店街の持続的な活性化を図る。	まちづくり，地域経済活性化	商店街振興組合および任意の商店会等	・頑張る商店街応援事業（通常枠・テーマ枠）：30件 ・頑張る商店街応援事業（チャレンジ枠）：4件 ・商店街交流促進事業：2件 ・商店街等活性化事業：1件	14,332	経済局 商業・人材支援課
93	東北大学IIS研究センター	東北大学電気・情報系研究室と企業とのマッチング・コーディネート等により、域外の研究開発型企業との共同研究開発等の推進を通じて誘致活動を実施し、併せて、地域のIT関連企業の技術力向上や販路拡大・新ビジネス参入を支援する。	地域経済活性化	東北大学	延べ来訪数：509社 延べ訪問数：806社 延べWEB会議数：1,056社 競争的資金獲得支援：3件	24,260	経済局 産業振興課
94	せんだい日本語講座	外国人住民を対象に行う日本語講座。青葉区中央市民センターを会場に、前期、後期と通年で基礎から上級まで13クラス実施する。講師は特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会が務める。	社会教育，国際交流・協力	特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会	講座開催数：684回 受講者数：前期167人、後期140人	1,960	文化観光局 交流企画課
95	日本語ティールーム	外国人住民を対象に行う日本語講座（託児付）。八木山市民センターを会場に通年で実施する。講師は日本語ティールームボランティアが務める。	社会教育，国際交流・協力	日本語ティールームボランティア	講座開催数：72回 受講者数：71人	300	文化観光局 交流企画課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
96	日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス宮城	日本語を母語としない親子のために、高校進学についての相談対応を行う。	国際交流・協力，こどもの健全育成	日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス実行委員会、宮城県国際化協会等	「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス宮城」を7月に実施し、高校進学に関する説明、教員からのアドバイス、進路相談を行った。オンライン配信を併用し、来場できない参加者が通訳付きで参加できるよう試みた。 参加者数：57人	70	文化観光局 交流企画課
97	外国につながる子どもサポートせんだい	日本語を母語としない外国人児童生徒をはじめとする、外国につながるこどもの支援を行う。	国際交流・協力，こどもの健全育成	外国人の子ども・サポートの会、特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会、外国人支援の会OASIS	外国につながるこどもに関する相談対応およびコーディネーター派遣による支援の実施 相談受付：124件 コーディネーター派遣：79件	556	文化観光局 交流企画課
98	日本語を母語としない小中学生のための夏休み教室	日本語を母語としない小中学生の学習の場を提供し、ボランティアによる日本語や教科の指導を行う。	国際交流・協力，こどもの健全育成	宮城教育大学等	「日本語を母語としない中学生のための夏休み教室」を7月27日に対面で実施し、高校進学に関する情報提供や、将来について考える機会を提供した。 参加者数：外国につながるこども　8人	1	文化観光局 交流企画課
99	仙台多文化共生センター相談業務	仙台多文化共生センターにて、各種相談サービスを行う。	社会教育，まちづくり，国際交流・協力	外国人支援の会OASIS	相談受付数：2,260件 （日本人：545件、外国人：1,715件）	15,979	文化観光局 交流企画課
100	市民国際交流事業補助金	国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体に対して、事業経費の一部を補助する。	国際交流・協力	国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体	補助金交付実績：14件	1,203	文化観光局 交流企画課
101	秋保・作並定義・泉西部観光振興事業	主要観光地である仙台西部地区（秋保地区、作並定義地区および泉西部地区）において、観光資源を活用した誘客促進や観光客の受入環境整備等の観光振興を目的とした事業について助成する。	まちづくり，地域経済活性化	仙台西部地区に所在地を有し、観光振興を目的として活動している観光協会、旅館組合、商工会、その他観光推進団体	助成金交付事業実績18件（秋保8件、作並・定義7件、泉西部3件）	11,924	文化観光局 観光課 （令和7年度担当課：観光戦略課）
102	仙台市スポーツ推進委員協議会	仙台市スポーツ推進委員により、本市が行う体育・スポーツ振興事業への参画および推進や、地域スポーツ振興のための啓発や調査・研究、地域団体との連絡調整、地域住民へのスポーツ等の技術指導を行う。	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台市スポーツ推進委員協議会	仙台市スポーツ推進委員協議会が行うスポーツ振興事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	1,888	文化観光局 スポーツ振興課
103	仙台市学区民体育振興会連合会育成補助	地域住民すべてがスポーツ・レクリエーションに親しみながら健康増進を図り、その活動を通して地域づくりを進めている仙台市学区民体育振興会連合会に助成する。	文化・芸術・スポーツ・学術	市学区民体育振興会連合会、117学区民体育振興会	仙台市学区民体育振興会連合会が行う地域住民を対象としたスポーツ振興に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	18,465	文化観光局 スポーツ振興課
104	仙台市スポーツ協会育成補助	種目別競技団体により市民の体育を振興し、健全なスポーツ精神を養成している仙台市スポーツ協会に助成する。	文化・芸術・スポーツ・学術	市スポーツ協会、区スポーツ協会	仙台市スポーツ協会が行う各種競技会、体力・競技力向上等に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	17,909	文化観光局 スポーツ振興課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
105	仙台市レクリエーション協会育成補助	市民のスポーツ･レクリエーション活動の振興と発展を図る。	文化･芸術･スポーツ･学術	市レクリエーション協会、区レクリエーション協会	仙台市レクリエーション協会が行うレクリエーションの普及･発展に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	605	文化観光局 スポーツ振興課
106	公益財団法人仙台市市民文化事業団事業（支援･助成･協力）	市民の自主的な文化活動を支援し、新たな文化交流･創造･発信を図るための支援を行う。 ①助成事業：市内の文化団体等が実施する文化芸術の振興･普及に資する公演･展示･上映会等の活動に対し助成を行う。 ②協力事業：イベント等の制作面での協力を行う。 ③支援事業：ウェブサイト「まちりょく」に情報を掲載し広報支援を行う。	文化･芸術･スポーツ･学術	事業を主催し実施する市内の団体（個人）、事業を主催し市内で実施する市外の団体（個人）	①仙台市内の個人･団体が仙台市内で行う、公演･展示･上映会･屋外イベントを対象とし、経費の一部を助成した。 助成件数（採択）：171件 ②特に公益性の高い事業について、事業団友の会への入場券の販売斡旋、資料貸出、人材の紹介、企画協力や事務局への参画等を行った。 協力件数：104件 ③「まちりょく」のウェブサイトにおいて引き続き、市民発意の文化イベントの広報支援を行っていく。 支援件数：221件	17,819	文化観光局 文化振興課
107	まちづくり支援専門家派遣事業	【宮町地区】 門前町にふさわしい活気に満ち、安全･安心な宮町（宮町通り）の実現に向けて、その歴史的･文化的価値を改めて確認･共有しながら、地域に必要な取り組みや「無電柱化」を含めた宮町･宮町通りのあり方などについて地域住民の間で再確認するため、まちづくりコンサルタントを派遣し支援を行う。	まちづくり	「お宮町」まちづくり協議会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計2回	100	都市整備局 都市計画課 青葉区 まちづくり推進課
108		【実沢･小角地区】 休校となっている実沢小学校の今後をテーマとした意見交換や、検討を行う場を設置し、実沢小学校校舎の利活用の可能性や、利活用の検討を契機とした地域の活性化について検討するため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	実沢小学校の今後とまちづくりを考える会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計3回	150	都市整備局 都市計画課 教育局 学校規模適正化推進室
109		【荒井駅北地区】 交通結節点としての好条件を生かした新たな視点のある市街地を図るべく、土地区画整理事業で整備される公園、広場等の公共空間を活用し、駅を基点とした回遊性の向上や、地域の活性化、持続的なにぎわいが生まれるまちの形成を目指す勉強会を実施するため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	荒井駅北地区のまちづくりを考える会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計10回	500	都市整備局 都市計画課 地下鉄沿線まちづくり課
110		【錦ヶ丘地区】 錦ヶ丘地域が抱える交通課題の把握および整理を行い、課題解決に向けた関係団体との協議を進め、路線バスのさらなる利便性の向上とコミュニティの活性化につなげるため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	錦ヶ丘連合自治会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計3回	150	都市整備局 都市計画課 公共交通推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
111	[前ページ続き] まちづくり支援専門家派遣事業	【一番町三丁目11街区】 東北の中枢都市仙台にふさわしい都心として、にぎわいや市民交流活動の中心であり続けるような魅力的な都市空間を提供し、商業・業務・文化・交流などの様々な施設が効果的に立地できるよう協調して計画的なまちづくりを行うことを目的とし、一体開発に向けた勉強会を行うため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	11街区まちづくり推進協議会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計8回	400	都市整備局 都市計画課 都心まちづくり課
112		【荒町地区】 荒町商店街およびその隣接地に新たに整備がなされる東北学院大学との連携を図り、荒町商店街のブランディング化と合わせ、歴史と伝統に裏打ちされた新たな仙台の「顔」となる市街地形成に向けたまちづくり活動を行うため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	（仮称）奥州街道御譜代町商店街＋をつくる会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計10回+アンケート	600	都市整備局 都市計画課 若林区 まちづくり推進課 経済局 商業・人材支援課
113		【秋保地区】 秋保小学校区内の地域住民や児童保護者等により、秋保小学校校舎の「利活用の可能性」や、利活用の検討を契機とした「地域の活性化」について検討をするため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	秋保小学校　利活用検討分科会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計1回	50	都市整備局 都市計画課 教育局 学校規模適正化推進室
114		【馬場地区】 馬場小学校区内の地域住民や秋保小学校児童保護者等により、馬場小学校校舎の「利活用の可能性」や、利活用の検討を契機とした「地域の活性化」について検討するため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	馬場小学校　利活用検討分科会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計1回	50	
115		【長町地区】 旧国道4号を中心とした長町商店街エリアの活性化を図るべく、将来イメージの実現・具体化に向けて、令和5年度にワークショップを実施。 ワークショップに参加していたエリア関係者が主催する勉強会を立ち上げ、より具体的にエリアの活性化のための方策を検討し地元版まちづくり計画の策定を行うべく、まちづくりコンサルタントを派遣し支援を行う。	まちづくり	ながまちみらいデザイン会議	コンサルタントを派遣し、検討会議などを行った。 派遣期間：10か月（6月1日～令和7年3月31日）	825	都市整備局 都市計画課 太白区 長町地域活性化推進室

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
116	住民モビリティ・マネジメント	路線バスの沿線住民を対象に、公共交通に関する情報の提供を行うとともに、住民が公共交通機関の利用について考える機会と場の提供を行い、自発的な行動変容を促すことで、過度な自動車利用からの脱却および路線バス利用の促進を図るもの。	まちづくり	川平地区関係町内会、川平小学校PTA、鶴ケ谷地区関係町内会、東北工業大学、八木山地区関係町内会	【川平地区】「川小フェスタ2024」に参加し、地下鉄券売機等の模型を使用したこども向けの模擬乗車体験を行った。 【鶴ケ谷地区】「鶴ケ谷市民センターまつり」では、こども向けの模擬乗車体験を行った。「あつまれ!!杜のフェスティバルin鶴ケ谷」では、主に中高生を対象とした、路線バスの現状に関する講演を行った。 【八木山地区】 八木山ラインの周辺小学校である八木山小学校の児童と保護者を対象としてバス乗車体験を行った。	76	都市整備局 公共交通推進課
117	みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	【燕沢地区】 燕沢地区において、地域が主体となって運営する燕沢地区地域交通「のりあい・つばめ」の取り組みを支援する。	健康福祉・医療，まちづくり	燕沢乗合タクシー運営協議会	地域交通の運営を支援するため、補助金を交付した。	6,128	都市整備局 地域交通推進課
118		【坪沼地区】 坪沼地区において、地域が主体となって運営する坪沼地区地域交通「つぼぬま号」の取り組みを支援する。	健康福祉・医療，まちづくり	坪沼乗合タクシー運営協議会	地域交通の運営を支援するため、補助金を交付した。	1,874	
119		【新川地区】 新川地区において、地域が主体となって運営する新川地区地域交通「八ツ森号」の取り組みを支援する。	健康福祉・医療，まちづくり	新川地区地域交通運営検討会	地域交通の運営を支援するため、補助金を交付した。	13,592	
120		【秋保地区】 秋保地区において、地域が主体となって運営する秋保地区地域交通「ぐるりんあきう」の取り組みを支援する。	健康福祉・医療，まちづくり	秋保地域交通協議会	地域交通の運営を支援するため、補助金を交付した。	8,825	
121		【生出地区】 生出地区において、地域が主体となって生出地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	健康福祉・医療，まちづくり	生出地区交通検討会	地域交通の運行に関する専門家（コンサルタント）を派遣した。試験運行を支援するため補助金を交付した。	9,140	
122		【六郷東部地区】 六郷東部地区において、地域が主体となって六郷東部地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	健康福祉・医療，まちづくり，こどもの健全育成	六郷東部地区地域交通検討会	地域交通の運行に関する専門家（コンサルタント）を派遣した。試験運行を支援するため補助金を交付した。	18,505	

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
123	[前ページ続き] みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	【田子・余目地区】 田子・余目地区において、地域が主体となって田子・余目地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	健康福祉・医療，まちづくり	田子・余目地区地域交通検討会	地域交通の運行に関する専門家（コンサルタント）を派遣した。試験運行を支援するため補助金を交付した。	17,898	[前ページ続き] 都市整備局 地域交通推進課
124		【岡田・鶴巻地区】 岡田・鶴巻地区において、地域が主体となって岡田・鶴巻地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	健康福祉・医療，まちづくり	岡田・鶴巻地区地域交通検討会	地域交通の運行に関する専門家（コンサルタント）を派遣した。試験運行を支援するため補助金を交付した。	18,690	
125		【郡山・八本松地区】 郡山・八本松地区において、地域が主体となって郡山・八本松地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	健康福祉・医療，まちづくり	郡山・八本松地区地域交通検討会	地域交通の運行に関する専門家（コンサルタント）を派遣した。試験運行を支援するため補助金を交付した。	16,536	
126	東部地域移転跡地利活用推進事業	防災集団移転後の七北田川以南の5地区（南蒲生、新浜、荒浜、井土、藤塚）の跡地について、市民・事業者など、民間が自由な発想で自ら取り組む新たな土地利用を進める。	まちづくり	移転跡地利活用事業者	事業者は、令和5年度に全区画（19事業者）決定しており、継続して事業を行っている。	609,112	都市整備局 市街地整備課
127	まち再生・まち育て活動支援事業	【荒井東地区】 荒井東エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術，地域安全活動	一般社団法人荒井タウンマネジメント	荒井東1号公園におけるパークマネジメント事業の活動支援を行った。また、同公園内でのエリアマネジメント広告社会実験の実施支援を行った。	ー	都市整備局 地下鉄沿線まちづくり課
128		【八木山動物公園駅周辺地区】 八木山動物公園駅周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	八木山地区まちづくり研究会	道路施設でのイベント開催等、地域団体のエリアマネジメント活動について、活動支援や庁内調整を図った。また、市民協働事業提案制度を活用した地域団体による駅前ロータリーでの「若者・子育て世代を支援する地下鉄駅前にぎわい創出事業」を支援した。	ー	
129		【泉中央駅周辺地区】 泉中央駅周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	泉中央駅前地区活性化協議会	国家戦略特区を活用した駅前広場等での広告事業や場所貸事業について、継続的な情報共有を図った。	ー	
130		【長町駅周辺地区】 長町駅周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	あすと長町杜の広場にぎわいづくり協議会	地域団体のエリアマネジメント活動において、活動支援や庁内調整を図った。	ー	

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
131	[前ページ続き] まち再生・まち育て活動支援事業	【仙台駅東地区】 仙台駅東エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	仙台駅東まちづくり協議会	仙台駅東口ペデストリアンデッキ利活用および榴岡公園における新たなにぎわい創出を目的とした社会実験等を支援した。	ー	都市整備局 都心まちづくり課
132		【青葉通地区】 青葉通エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	青葉通まちづくり協議会	青葉通の歩道において、エリアマネジメント事業のスキームの検証のための社会実験等を支援した。	ー	
133		【肴町地区】 肴町公園周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	肴町公園周辺エリアまちづくり協議会	肴町公園周辺エリアまちづくり協議会がまとめた将来ビジョン案を地域に周知するよう協議会あてに提案を行ったが実施には至らなかった。	ー	
134	まちなかウォーカブル推進事業	都心において、多様な人々の出会いや交流が生まれる人中心の都市空間への転換を目指し、居心地がよく巡り歩きたくなるまちなかの形成を推進するため、まちなかウォーカブルに資する道路や公園の整備を進めるとともに、公共空間等利活用事業の日常化に向けた支援を実施する。	まちづくり	青葉通まちづくり協議会、仙台駅東まちづくり協議会、肴町公園周辺エリアまちづくり協議会、定禅寺通街づくり協議会、一般社団法人定禅寺通エリアマネジメント等　計8団体	民間事業者や地域住民等が主体で取り組む公共空間を活用した社会実験やイベント等への支援 【支援対象の取り組み実施日数】 ・定禅寺通地区：490日 ・青葉通地区：59日 ・宮城野通地区：411日 ・その他公園等：427日	ー	都市整備局 都心まちづくり課
135	定禅寺通活性化推進事業	定禅寺通において、道路空間の再構成やエリアマネジメントの導入なども視野に入れた魅力ある空間を創出し、それをきっかけとして街中の人の回遊性を高め、本市がより一層多くの人々を魅了する活力ある都市となることを目指す。	まちづくり	定禅寺通街づくり協議会、一般社団法人定禅寺通エリアマネジメント、その他地域活動団体	・定禅寺通再整備方針および実施設計に基づき、再整備工事に着手した。 ・エリアマネジメントの体制構築支援として、一般社団法人定禅寺通エリアマネジメントを都市再生推進法人に指定した。 ・ストリートショップ社会実験等の事業への支援を継続した。 ・地域活動主体のイベント実施や仕組み構築等への支援を継続した。 ・定禅寺通活性化推進事業や定禅寺通エリアのまちづくりについてお知らせするニュースレターを2回発行した。	288,740	都市整備局 都心まちづくり課 建設局 道路計画課 北道路建設課 公園整備課
136	マンション管理適正化推進事業	マンション管理の適正化の推進のため、専門家団体・行政等が、マンションの管理組合の管理運営を支援する。市はマンション管理支援ネットワーク事業の委託、会議への参加等を、宮城県マンション管理士会は、マンション管理基礎セミナー等の企画立案や事務局としてネットワーク構成団体との調整を、その他の団体は各種事業の実施に伴う人的派遣や知的情報の提供を行う。	その他	マンション管理支援ネットワークせんだい・みやぎ（事務局：一般社団法人宮城県マンション管理士会）	・情報提供啓発事業 マンション管理基礎セミナー：2回 個別相談会（セミナー併設） ・ネットワーク運営 全体会議（1回）、運営会議（5回）、 各種部会（計8回） ・各団体相談事業（日常の相談対応等） ・連合町内会意見交換会（1回） ・マンション防災訓練見学（1回）	3,690	都市整備局 住宅政策課
137	私道等整備補助	私道等の整備補助金交付要綱に基づき、町内会等が一般公衆の用に供されている私道の整備または災害復旧を行う場合、一定の要件を満たすものについて市がその経費の一部を補助する。	地域安全活動	町内会等	補助金交付実績：12件	61,464	建設局 道路管理課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
138	街路灯整備補助	仙台市街路灯補助金交付要綱に基づき、町内会等が私道に街路灯を設置する場合に、市がその経費の一部を補助する。	地域安全活動	町内会等	①街路灯設置補助 補助金交付実績：150団体 ②電気料金補助 補助金交付実績：594団体	①17,792 ②25,622	建設局 道路管理課
139	仙台雪道おたすけ隊	市が管理する道路の除雪を行う地域の任意団体を対象に、凍結防止剤の提供や除雪作業物品等の貸与を行う。	地域安全活動	仙台雪道おたすけ隊登録団体	登録団体数：94団体 （うち令和6年度登録団体数：6団体）	―	建設局 道路保全課
140	仙台市歩道等除雪機械購入補助金	市が管理する道路の除雪を行う団体を対象に、小型除雪機械の購入に対し、購入金額の9割を補助する。	地域安全活動	仙台雪道おたすけ隊登録団体、町内会等	補助金交付団体数：133団体 （うち令和6年度補助金交付団体数：4団体）	1,125	建設局 道路保全課
141	ふるさとの杜再生プロジェクト	復興のシンボルのひとつとなる事業として、市民・特定非営利活動法人・企業等の力を結集し、海岸防災林や海岸公園、居久根など、東部地域のみどりの再生に取り組んでいく。また、地元町内会、特定非営利活動法人、復興支援団体、緑の活動団体、仙台市公園緑地協会等が参加する「仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議」を設置し、プロジェクトへの市民参加のプラットホームとする。	まちづくり，環境，こどもの健全育成	仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議	・仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議開催数：6回 ・市民植樹の実施回数：1回 ・市内児童との協働による育樹体験：9回（枡江小学校ほか8校） ・市内生徒との協働による育樹活動：8回（東北大学、宮城学院大学、東北学院高校、仙台第一高校硬式野球部） ・企業による育樹活動：2回 ・育樹会の実施回数：3回 ・海岸林育樹サポーター養成講座開催	35,642	建設局 百年の杜推進課
142	緑の活動団体の認定 緑の活動団体助成金	緑豊かな杜の都づくりを行うため、本市内における緑の保全・創出・普及に係る活動を自主的に行う団体を「緑の活動団体」として認定し、交流会の開催や緑の活動体験事業の共催などを通して支援する。	まちづくり，環境	緑の活動団体	認定期間3年を経過する更新12団体および新規1団体の認定を行った。既存の団体を含めた全28団体を認定している。 緑の活動団体認定団体数：28団体	―	建設局 百年の杜推進課
143	花壇づくり助成事業	地域の公有地（学校除く）に10㎡以上の花壇をつくる町内会や老人クラブ、子ども会など地域の団体を対象に、材料や管理にかかる費用の一部を支援する。	まちづくり，環境	地域団体等	公有地での花壇づくりを行う町内会、公園愛護協力会、老人クラブ、子ども会など地域の団体267件15,649㎡（うち新規7件）に、花苗や種子等の購入に係る経費を支援した。また、新規団体のうち希望する団体に対して花壇づくりに係る資材費の支援を行った。	9,471	建設局 百年の杜推進課
144	花いっぱいまちづくり助成事業	道路や広場等公共の空き地や道路に面するショーウィンドウ等にプランターや花壇を設置し管理する商店街に対し、材料や管理に係る費用の一部を支援する。	まちづくり，環境	商店街	公共の用地等でプランターや花壇を設置している仙台駅前商店街振興組合や仙台駅東まちづくり協議会等の地域の6商店街に対して、花苗や種子、資材代、管理費用に対して支援を行った。	2,158	建設局 百年の杜推進課
145	広瀬川1万人プロジェクト	「杜の都・仙台」のシンボルである広瀬川の自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするため、100万都市仙台の1%・1万人をキーワードとして、毎年春と秋に行う河川・海岸一斉清掃をはじめとして、市民・企業・行政などで実行委員会をつくり活動を展開する。	まちづくり，環境	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	参加者数は2,554人（春：880人と秋：1,674人）となり、また、回収したごみの量は362袋（春：132袋と秋：230袋）となった。 ※回収したごみの量は家庭用ゴミ袋大換算	―	建設局 百年の杜推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
146	百年の杜づくりフォーラム	市民にみどりへの親しみを持ってもらい、みどりについて共に考える機会を提供する。	まちづくり	市民	「緑で高める企業価値」と題して実施。	264	建設局 百年の杜推進課
147	緑化木植栽助成事業	緑豊かな街並み形成を目的に、樹木を植栽しようとする町内会や老人クラブ、市民活動団体などを対象に、植栽に要する資材の費用の一部を支援する。	まちづくり，環境	地域団体等	緑豊かな街並み形成を目的に、自らの労力で直接樹木を植栽しようとする町内会や市民活動団体を対象に、昨年度は3団体に対し植栽に要する資材の費用の一部を助成した。	1,059	建設局 百年の杜推進課
148	未来の杜せんだいネット「ハナミドリエ」	全国都市緑化仙台フェア開催を契機として、花やみどりを活用したまちづくりをさらに推進するため、フェアで多様な主体と培った協働事業の成果をレガシーとして、フェア会場の協働で整備した花壇の一部を市民協働で継続するほか、民間事業者や地域団体等との連携による枠組みを運営するとともに、次世代の担い手育成を目的とした研修会等を実施するものである。	まちづくり，環境，こどもの健全育成	市民活動団体、地域団体、企業、市民等	・レガシー花壇の植替えイベント「植え替え大作戦」の開催：4回 ・初心者向け研修プログラムの開催：5回 ・大型イベントでの周知：2回 ・花壇づくり団体向け研修会の開催：1回 ・未来の杜せんだいネット「ハナミドリエ」ポータルサイト、SNS（X、instagram）の開設 ・花と緑のスポット掲載	4,751	建設局 百年の杜推進課
149	公園愛護協力会	公園の除草清掃、花壇の管理、遊具等の点検などを自主的に行う団体である公園愛護協力会への活動支援として刈払機の貸出、報償金の支給や、功労者としての表彰・推薦等を行う。	まちづくり，環境	仙台市公園愛護協力会各会	各団体へ報償金の支給や刈払機の貸出等の活動支援を行うとともに、功労者の表彰、推薦を行った。 結成数：1,359団体	43,701	建設局 公園管理課
150	「新たな毎日に、公園を」～七北田公園常設飲食店運営とデータ分析～ 【市民協働事業提案制度採択事業】	全世代の市民にとって、毎日の生活の一部として楽しめる七北田公園を目指すため、公園内における仮設飲食店舗の設置・運営や、公園利用者データの収集分析、公園に関する情報発信により、公園を中心とした地域のにぎわいに繋げるもの。	まちづくり	7DAYS,Peace.（七北田公園活性化協議会）	飲食店舗利用者数：13,702人 公園利用者数（Aiビーコン計測値）：1,826,653人 イベント相談支援数：7件 HP閲覧者数：約35,000人 Instagramフォロワー数：約2,000人	3,000	建設局 公園管理課
151	仙台市河川愛護会	河川環境美化活動を地域社会の運動として広く普及・推進するため、各河川愛護団体の連合組織として昭和43年に結成。現在では、21団体が加盟し、各愛護団体が市域内の河川・水路の美化活動に取り組む。	環境	仙台市内の各河川愛護団体	延べ延長：959,630m 延べ参加人数：11,491人	1,432	建設局 河川課
152	仙台伝統ものづくり塾 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	仙台の地域に残る伝統文化を理解し、ものづくりを体験することで歴史の中に息づく生活文化としてのものづくりの奥深さと、体験を通して得た達成感や知識を家庭、地域や職場で話題として取り上げ、広く周知していく。	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台伝統ものづくり塾実行委員会	8月：仙台味噌を使った親子料理教室、松川だるまの絵付け体験　11月：仙台のお正月を知ろう！（講演）、仙台のお正月を知ろう！（輪通し作成①）　12月：仙台のお正月を知ろう（輪通し作成②） 市民有志による企画チーム座談会4回 参加者数：仙台味噌4人、松川だるま10人、仙台のお正月を知ろう！（講演）10人、輪通し作成①6人、輪通し作成②15人	30	青葉区 まちづくり推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
153	青葉区民まつり 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	11月3日（文化の日）に、地域や世代を超えた交流と区民意識の高揚を図ることを目的に、区内の多くの市民団体や企業の協賛を得ながら、区民の代表からなる実行委員会を組織し、区を挙げて区民手づくりのまつりを実施する。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	青葉区民まつり実行委員会	勾当台公園や表小路線・つなぎ横丁、東一番丁通り（一番町商店街）を会場に、ステージや催事等を行った。 開催日：11月3日 来場者数：約42,000人	7,731	青葉区 まちづくり推進課
154	仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	仙台のひとや歴史、民話、名産物など次代に伝えていきたいことを題材とした紙芝居を企画制作し、さまざまな機会や場所において上演するもの。紙芝居上演体験を実施し、上演者の養成も行っている。	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演実行委員会	8月から令和7年3月にかけて計5回の上演会を行った。今年度は宮城県立聴覚支援学校で手話通訳付きの上演会を初めて行った。また、演じ手の育成を目的として紙芝居の上演体験会を行った。	200	青葉区 まちづくり推進課
155	ほたるの里づくり 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	ほたるに関するイベントなどを通じて、大勢の区民のほたるに対しての関心と、ほたるを大切にする運動を盛り上げるとともに、ほたるの保護や、その生息環境の維持保全等に努めている。	まちづくり，環境	仙台市ほたるの里づくり協議会	ほたるが住める環境づくりのための水辺清掃活動のほか、ほたる観賞会を開催した。また、市民にほたるの幼虫飼育を行ってもらう「里親の会」活動を通して、自然環境の維持保全等に取り組んだ。	1,000	青葉区 まちづくり推進課
156	西公園キャンドルライトファンタジー 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	西公園の活性化と市民の交流の場の提供を目的として、こどもたちをはじめとする市民が未来への夢やメッセージを託した手づくりキャンドルをさまざまな形に並べるキャンドルパフォーマンスを開催している。	まちづくり	西公園キャンドルライトファンタジー実行委員会	12月14日に西公園を会場に、手づくりキャンドルの飾り付け、飲食出展、ステージ発表など、光のページェントとも連携して行った。	630	青葉区 まちづくり推進課
157	青葉通『沿道利活用』社会実験2024～Fun,Fan,Find青葉～ 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	青葉通沿道の公共空間でイベント開催意向のあるプレイヤーに対し、各種手続きの支援を行い、青葉通のさらなるにぎわいづくりに寄与するイベントを開催する。	まちづくり	青葉通まちづくり協議会	青葉通沿道の公共空間利活用の社会実験として、個店と協働し店舗前歩道を活用し飲食物を提供する「アオバル」を令和7年2月に行った。また、併せて青葉通の一部を歩行者利便増進道路（ほこみち）に指定されることを目的に、交通量調査も行った。	600	青葉区 まちづくり推進課
158	おばあちゃんの玉手箱～手仕事ワークショップ～ 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	多くの世代が交流する場を設け、孤立・孤独の解消につながり新たなコミュニティを創るため、高齢者や子育て世代など、誰もが安心して過ごせるような手仕事ワークショップを開催する。	こどもの健全育成	一般財団法人仙台YWCA	手仕事ワークショップを計6回開催した。	200	青葉区 まちづくり推進課
159	美術公募展「第13回　せんだい21アンデパンダン展2024」 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	審査がなく誰でも参加ができる公募展を、仙台市内の複数箇所の民間ギャラリーや町内会の管理スペースを会場として開催することで、表現者と観覧者の新たな交流の機会創出や、地域の魅力・活力を高めることにつなげる。	地域経済活性化，文化・芸術・スポーツ・学術	せんだい21アンデパンダン展実行委員会	9月25日～10月6日　第13回せんだい21アンデパンダン展2024開催。 出展：208点 来場者数：約3,500人	250	青葉区 まちづくり推進課
160	芭蕉の辻を基点としたまちづくり事業 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	仙台駅から青葉山に向かうエリアの魅力的なまちづくりにつなげるため、仙台七夕まつり期間に笹竹飾りを大町通に設置するほか、講演会や小中学生の絵画展を開催する。	社会教育，地域経済活性化	一般社団法人芭蕉の辻まちづくりの会	七夕まつりでの短冊飾り付け、絵画展、講演会などを開催した。	300	青葉区 まちづくり推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
161	作並・新川地区の地域資源を活かしたにぎわいづくり 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	作並・新川地域の魅力を広くPRし、交流人口の拡大を図ることで、地域のにぎわいを創出する。耕作放棄地を活用した花畑作りやクレソンの栽培などにより、地域コミュニティの活性化を目指す。	地域経済活性化	特定非営利活動法人作並・新川地区活性化連絡協議会	花たんぽ祭2024、作並駅前花壇整備、クレソンの栽培、新川作並WalkMapの配布等を行った。	300	青葉区 まちづくり推進課
162	関山街道・日本風景街道ルート登録プロジェクト 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	国土交通省の施策「日本風景街道」のルート登録に向けて講演会やワークショップなどの取り組みを行うことにより、地域活性化や観光振興につなげる。	地域経済活性化	関山街道フォーラム協議会	ぶらっとカフェやフォトコンテスト、関山街道フォーラム講演会等を実施した。	150	青葉区 まちづくり推進課
163	春日町の魅力とこれからを伝える”春日町RADIO STATION開局” 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	春日町の魅力と課題について多様なゲストやリスナーと双方向で一緒に考え発信するラジオ放送を公開収録で行う。また、ラジオの内容等をまとめた冊子を発行する。	まちづくり,地域経済活性化	一般社団法人Granny Rideto	通常の配信番組計4回に加え、数分程度のミニコーナー「ちょこっと春日町ラジオ」も計3回配信した。	350	青葉区 まちづくり推進課
164	サンモール一番町商店街の魅力発信in杜の都のクラフトフェア2024 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	クラフトフェアの開催や商店街周辺のマップ作成により、商店街の魅力を発信し、活性化を図る。また、工房ツアーや講演会の実施により、地域の魅力の再発見につなげ、地域活性化や観光振興を図る。	まちづくり,文化・芸術・スポーツ・学術	仙台・杜の都のクラフトフェア実行委員会	10月4日、5日の2日間でクラフトフェアを開催した。 来場者数2日間計：約32,000人	400	青葉区 まちづくり推進課
165	台原地区の防災を考える（台原地区防災意識向上プロジェクト） 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	台原地区の防災についての実態を調査し、情報交換会や訓練などを通して防災意識の啓発・向上および住民の交流を図る。	地域安全活動	台原地区の防災を考える会	地域の小中学校との情報交換会、アンケート調査の実施および防災アドバイザーによる講話を行った。	46	青葉区 まちづくり推進課
166	～ひとりひとりが「楽都仙台」を実感するまちに～ストリートピアノで広げる人の輪 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	青葉区の中心部にストリートピアノを設置し、地元の音楽家などによるミニライブを開催することで、音楽を身近に感じて親しむ機会を創出するとともに、地域のにぎわいや交流の創出につなげる。	まちづくり,地域経済活性化,文化・芸術・スポーツ・学術	一般社団法人～東北を明るくする～仙台ストリートピアノ協会	5月5日～12日地下鉄東西線国際センター駅1階にストリートピアノを設置した。 11月3日、4日一番町三丁目にストリートピアノを設置した。	270	青葉区 まちづくり推進課
167	お宮町「まち歩き」プロジェクト 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	まち歩きなどの先進事例を学ぶ講座を実施するとともに、地域の歴史的な資料を集め、まち歩きの資料として活用できるよう整理する。また、ツアーガイドとなる人材を発掘・育成する。	まちづくり,地域経済活性化	「お宮町」まちづくり協議会	座学、まち歩き、ワークショップを行った。	220	青葉区 まちづくり推進課
168	四ッ谷用水ガイド養成・入門講座 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	四ッ谷用水の果たした役割や価値を次世代に継承するため、ガイド養成研修会を開催する。	社会教育,まちづくり,環境	特定非営利活動法人水・環境ネット東北	計6回の講座に加え、ワークショップや参加者の交流会を開催した。	140	青葉区 まちづくり推進課
169	生活困窮者の見守りスタッフ勉強会実施および就労支援歌声交流会開催 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	生活困窮者の見守り・生活相談等を行うスタッフ養成のために勉強会を開催する。また、歌声や音楽を活用した交流会を開催することにより、心のケアを行うとともに、居住者や近隣住民との交流を図る。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人グッドニュース・プロジェクト	見守りスタッフ勉強会を計2回開催した。	56	青葉区 まちづくり推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
170	いつでも人形劇！ぶろじぇくと 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	人形劇の鑑賞会や人形劇創作ワークショップを実施することにより、人形劇を楽しみながら交流する場を創出し、地域コミュニティの活性化につなげる。	文化・芸術・スポーツ・学術	みやぎに人形劇場をつくる会	人形劇ワークショップを計6回開催した。	230	青葉区 まちづくり推進課
171	世界のハッピーは青葉区ママのハッピーからProject！ 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	子育て世代における人のつながりを強化し、地域コミュニティの活性化を図るため、親子で楽しむことができるライブイベントを開催する。	地域経済活性化	セカハピ団　仙台青葉本部	8月25日錦ケ丘ヒルサイドモールでマルシェを開催した。	19	青葉区 まちづくり推進課
172	戦災復興展	昭和20年7月10日の仙台空襲の大惨事と戦後の復興の記録を次世代に伝えるために、毎年仙台空襲のあった7月10日を含む約10日間、戦災復興展を開催する。	社会教育，まちづくり	仙台・空襲研究会	戦災復興展を各種団体の協力により開催した。 来場者数：2,454人 また、市民団体とともに戦災遺構の調査を実施した。	1,900	青葉区 まちづくり推進課
173	学生の参加による地域づくり推進事業 [あおば 学×まちネット] 【未来につなぐ地域力推進事業】	大学や専門学校が多く立地する青葉区において、より多くの地域と学生を結び付け、学生の地域コミュニティ活動への参加を促進することにより、地域コミュニティの活性化につなげる。また、大学や専門学校への働きかけを継続し、様々な機会を捉えて若者や関係団体との接点を多く持つことにより、地域のニーズに応じたマッチングを行えるようネットワークを拡げる。	まちづくり	町内会等の地域団体、仙台市内の学生団体（サークル等）	地域での活動を希望する学生団体と地域団体とをマッチングし、学生団体の地域イベントへの参加を促した。 令和6年度依頼件数：32件 令和6年度新規団体登録数：2件	319	青葉区 地域力推進担当
174	青少年健全育成事業 子供のための日本語講座 「さっと日本語クラブ」	在仙の外国籍児童・生徒が学校や地域での言葉や生活上の不安、困難を解消し、また普段の授業で使用している教科書等をもとに日本語を学ぶことで、学校教育の補完的役割を果たす。事業運営は「特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会」への委託事業としており、増加傾向にある外国人子女への学習の場として、今後の需要の増加が予想される。	社会教育，国際交流・協力，こどもの健全育成	特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会	合計34回の講座を実施し、延べ738人が受講した。	270	青葉区 中央市民センター
175	徒城路で学ぶ・体験する～みんなで考えよう～ ～Fun,Fan,Find青葉～ 【未来につなぐ地域力推進事業】	市民企画員を募集し企画員が学びたい、体験したいと思うことを講座として実施し、大町西公園エリアに関心や愛着をもつ人材を育成する。	まちづくり	株式会社ハートアンドプレーン（伊達武将隊）	市民企画員としては14人の応募があり、うち8人の方にお願いした。企画員と一緒に考えた「親子で楽しむ宝さがしツアー」を11月9日に実施し、親子8組、21人の参加があった。	1,243	青葉区 中央市民センター

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
176	回文の里づくり事業 【区民協働まちづくり事業（宮城総合支所・企画事業）】	「幕末の廻文師仙代庵」が作並を詠んだ回文碑が旧作並街道にあった縁を生かし、回文をことば遊びの文化として発展させるとともに、作並地区の魅力あるまちづくりを目的として、「子ども回文コンクール」や「回文コンテスト」などを企画、開催する。	まちづくり，地域経済活性化	仙台・作並回文の里づくり実行委員会	「子ども回文コンクール」や「回文コンテスト」の開催、七夕回文展示や宮城地区まつりでの普及活動などを行った。	650	青葉区宮城総合支所 まちづくり推進課
177	宮城地区まつり事業 【区民協働まちづくり事業（宮城総合支所・企画事業）】	まつりにかかわる人の交流によりコミュニティの活性化を図るとともに、観光資源や伝統文化などの情報を発信して、地域活性化やふるさと意識を喚起することを目的として地区まつりを開催する。	まちづくり，地域経済活性化	いきいき宮城地区推進協議会、宮城地区まつり実行委員会	ステージ発表や農産物販売のほか、飲食提供や消防はしご車などの乗車体験を行った。 開催日：10月27日 来場者数：延べ約12,000人	2,908	青葉区宮城総合支所 まちづくり推進課
178	大倉ダムの魅力発信事業 【区民協働まちづくり事業（宮城総合支所・企画事業）】	地域資源である大倉ダムを活用し、人口減少の続く仙台西部地区への交流人口の拡大と、西部地区の小中学校の児童生徒が描いた鯉のぼりを掲げることで、児童生徒の郷土愛を育むことを目指す。	まちづくり，地域経済活性化	大倉ダムの魅力発信実行委員会	大倉ダムの堤体に西部地区の小中学生が描いた鯉のぼりを係留した。 開催日：5月4日～6日 来場者数：延べ1,414人	500	青葉区宮城総合支所 まちづくり推進課
179	宮城地区西部活性化（仙台萬本さくらプロジェクト） 【未来につなぐ地域力推進事業】	青野木地区・大倉地区において、住民・事業者・行政等からなる実行委員会を設置し、桜の名所づくりをはじめとする各種活性化事業に取り組む。	まちづくり	仙台萬本さくらプロジェクト実行委員会	桜の苗の植樹本数：約500本	―	青葉区宮城総合支所 地域活性化推進室
180	宮城地区西部活性化（作並・新川地区活性化事業） 【未来につなぐ地域力推進事業】	作並・新川地区において、町内会・自治会、事業所、各種団体等が連携して、協議会を設置し、地域活性化に向けた取り組みを行う。	まちづくり	特定非営利活動法人作並・新川地区活性化連絡協議会	青葉区区民協働まちづくり事業助成金を活用して、令和4年度に作成した活性化プランに基づき、地域活性化に向けた活動を行った。	27	青葉区宮城総合支所 地域活性化推進室
181	先端技術等を活用した宮城地区西部の課題解決事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	高齢化や人口減少が急速に進む宮城地区西部において、休耕地の増加や学校の統廃合に伴う跡地利用、鳥獣害の増加などの様々な問題をICT等の先進的な技術を用いて解決する。	まちづくり	宮城地区西部地域課題検討会議（宮城地区西部の各町内会）	検討会議：年2回実施 ・電子回覧板システムの実証を継続するとともに、その活用状況を確認するためのアンケート等を実施した。 ・農薬や肥料を使用しない早期湛水深水管理水稲栽培および農作業省力化に向けた乾田・湛水直播の実証を行った。 ・鳥獣被害対策について、AIカメラによる鳥獣の動態把握の実証継続に合わせ、専門家による地域支援を実施した。	9,642	青葉区宮城総合支所 地域活性化推進室
182	地域はっぴい子育て支援事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	子育てを支える市民グループ・団体・区役所の協働により「地域はっぴい子育てプロジェクト」を企画運営し、子育て中の母親の育児不安や地域での育児孤立の解消につながるよう、子育て情報の提供や保護者がこどもと一緒に成長し子育ての楽しさを実感できる機会を提供する。	健康福祉・医療，まちづくり	みやぎの区民協議会子育て支援部会	・子育て支援部会：8回 ・部会員対象のスキルアップ研修：2回 ・はっぴいママカフェ（旧名称：ママらいふ手帳活用講座）：10回（参加者合計：母子50組） ・ママらいふ手帳：2,200部作成	354	宮城野区 まちづくり推進課 家庭健康課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
183	みやぎの地域力向上支援事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	「地元学」の経験に学びつつ、1960～90年代に撮影された宮城野区の写真をもとに、定点撮影などのフィールドワークや地域住民へのヒアリングを通して、アーカイブ（記録）しながら地元の良さを再発見し情報発信する企画「みやぎの・アーカイ部」を実施する。「みやぎの・アーカイ部」を通して、地域のアイデンティティ形成や愛着の醸成を図る。	社会教育，まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	町内会、区民等	・部活動（まち歩き）：計1回 ・部会ミーティング等：計11回 ・Facebook、Instagramを活用した情報発信：延べ33記事 ・活動成果発表会の開催：1回（3日間） ・河北新報取材：2回	725	宮城野区 まちづくり推進課
184	宮城野盆踊り普及事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	地域の繋がりづくりや地域活動の活性化のツールとして、宮城野区発祥の「宮城野盆唄」を使用した盆踊りを普及していく。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	やりましょう盆踊り実行委員会、町内会、地域団体等	・講師派遣：延べ33人 ・当日踊り手派遣：延べ52人 ・青葉通地下道ギャラリー、夏まつり仙台すずめ踊り、みやぎの・まつり、みやぎの文化祭でのPR活動 ・広報用うちわ増刷（800枚）	572	宮城野区 まちづくり推進課
185	宮城野通・榴岡公園ふれあい魅力UP事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	宮城野通や榴岡公園等の地域資源の活用により魅力に満ちた公共空間を創出し、地域の活性化を図る。	まちづくり	地域団体等	榴岡公園桜まつり（お花見）における桜のライトアップ	900	宮城野区 まちづくり推進課
186	みやぎの・まつり 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	区民の相互交流とふるさと意識の醸成を図るとともに新たな出会いとコミュニケーションの輪を広げるため、区民協働のまつりを開催する。	まちづくり，地域経済活性化，文化・芸術・スポーツ・学術	みやぎの・まつり実行委員会、市民活動団体、区民等	10月20日に榴岡公園で開催した。 来場者数：約25,000人	5,911	宮城野区 まちづくり推進課
187	みやぎの・まちづくり若手人材育成支援事業（みやぎの・ワカジン） 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	宮城野区において、地域を担う次世代の育成を図るため、若い世代を対象に、実際にまちづくり活動を行っている団体によるセミナーやワークショップを開催し、まちづくりの知識やノウハウの蓄積を図るとともに、地域の若手同士の交流の機会を創出し、ネットワークづくりを促進する。	社会教育，まちづくり	市民活動団体、企業、区民等	参加者が携わるまちづくり活動として、みやぎの・まつりへのブース出展を3件実施したほか、下記のとおりワークショップ等を実施した。 ・学びのじかん（セミナー、ワークショップ）：3回 ・実践の時間：4回 ・企画発表会：1回 ・公園見学：1回	863	宮城野区 まちづくり推進課
188	親子にやさしいまちづくり～親子の育ちあい事業～ 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・助成事業）】	親自身がこどもとの課題やストレスに対し、罰等に頼らず解決できる子育て（ポジティブ・ディシプリン®）を導入したプログラムを開催する。	まちづくり，こどもの健全育成	KOSODATE応援会	・ポジティブ・ディシプリン®プログラム：9回 ・子育てサロン：19回	275	宮城野区 まちづくり推進課
189	まちが元気になる！まなぶ、たのしむ、アートなまちのサークル事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・助成事業）】	子育て世代、高齢者、様々な世代を対象にしたアートプログラムを宮城野区原町地域で実施することにより、多世代の人の交流と孤立や孤独を防ぐ繋がりづくりに貢献する。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	特定非営利活動法人アートワークショップすんぶちょ	・まちの人形劇：1回 ・まちの盆踊りワークショップ：2回 ・盆踊り披露：1回	390	宮城野区 まちづくり推進課
190	防災アドベンチャー 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・助成事業）】	3.11を知らない世代への防災教育の必要性、町内会の高齢化に伴う防災活動の困難化という課題の解決に貢献する。	社会教育，まちづくり，地域安全活動	災強のすけっと	・体験型防災ワークショップの開催：3回 ・防災に関するパンフレットの作成および町内会および仙台防災未来フォーラムでの配布	298	宮城野区 まちづくり推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
191	仙台門松を宮城野区に飾ろう 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・助成事業）】	仙台門松を知ってもらうためのワークショップを開催し、仙台の歴史や文化の奥深さを再発見してもらい、地域に愛着を持ってもらう活動を行う。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	仙台門松・みやぎの発信隊	・仙台門松に関するワークショップ等の実施：19回	150	宮城野区 まちづくり推進課
192	震災の記憶伝承と命を守る防災学習事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	東日本大震災から10年以上が経過し、徐々に震災時の記憶が薄れつつある社会の風潮に歯止めをかけ、宮城野区に生きる区民全員が震災の記憶の伝承者となり、その記憶から得た教訓を生かした防災教育を展開できるような企画を実施する。	まちづくり，地域安全活動	市民活動団体、区民等	・朗読会：7回 ・こどもたちへの語り部指導：2回 ・防災講話：4回 ・防災食研修会：1回	240	宮城野区 まちづくり推進課
193	みやぎの地域づくり支援 【未来につなぐ地域力推進事業】	多様な主体の連携による地域づくり活動を支援するため、情報共有・課題検討を行う勉強会や、実践活動につながるワークショップの開催などをサポートする。	まちづくり	田子西中央町内会、田子西こだま町内会	田子西中央町内会において、実践活動の子育てイベントを2回実施。 田子西こだま町内会において、顔の見える関係づくりを進めるためのイベントを1回実施。	79	宮城野区 地域力推進担当 家庭健康課
194	海浜エリア活性化 【未来につなぐ地域力推進事業】	東部沿岸地域において、東日本大震災の記憶の継承と発信を行うとともに、地域の豊かな自然など魅力ある資源を活用しながら、海辺のにぎわいづくりを進める。	まちづくり	町内会をはじめとした地域団体等	蒲生なかの郷愁館における企画展示やイベントを共同で実施。（企画展示4回、イベント5回） 沿岸部地域である蒲生を小学生に訪れてもらうための案内冊子「海辺のガイドブック」を作成。 岡田小学校・鶴巻小学校の児童が、校外学習を通じて東部沿岸地域の魅力を学び、仙台防災未来フォーラム2025（令和7年3月8日）において、学習成果の発表等を実施。	3,188	宮城野区 海浜エリア活性化担当 宮城野区地域力推進担当
195	地域防災力向上事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	地域の防災力向上を目的として防災・減災に関するセミナー等を企画し、知識の習得や意識向上に繋がる取り組みを行う。	地域安全活動	町内会、SBL等、地域防災の関係者	有識者（東北大学災害科学国際研究所）を講師に招き、セミナーを開催した。 従来の参加者に加え、市政だよりでも参加者を募集するなどの取り組みを行った。	48	宮城野区 区民生活課
196	ご近所ふれあいステップアップ事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	地域の安全安心に関わる課題に対し、地域社会全体のきずなを深めていくことで無縁社会に陥らないやさしいまちづくりを推進し、共に生き自立できる社会づくりを目指す。	まちづくり，地域安全活動	防犯協会を始めとした地域団体等	防犯協会などの地域団体や警察と協力しながら、宮城野区安全安心街づくり活動推進モデル地区において、以下のとおり防犯啓発活動を行った。 ・郵便局や商業施設にて、特殊詐欺防止の街頭啓発を実施した。（実施回数：3回） ・駅前周辺において、中学校の協力を得ながら、通行人等に啓発品を配布し、街頭啓発を実施した。（実施回数：4回）	ー	宮城野区 区民生活課
197	すずむしの里づくり事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	仙台市の虫である「スズムシ」の繁殖・飼育に関する広報啓発活動を通して豊かな自然環境による潤いあるまちづくりを目指し、スズムシの配布会・交換会の他、小学校等におけるスズムシの出前講座なども行う。音の風景からスズムシの魅力を再発見する取り組みも行う。	環境	すずむしの里づくり実行委員会	講師派遣：小学校7校、環境局環境共生課・片平市民センター共催「杜の都の生き物語～将軍も愛でた虫の声を楽しむ会～」 配布会の実施：3会場、700人来場 実験放虫：3か所に放虫 展示：市内21か所に展示	435	宮城野区 中央市民センター

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
198	おらほの公園草刈隊支援事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	魅力ある公園の維持を目的とした「おらほの公園草刈隊」によるボランティア活動を支援するため、草刈機の貸出のほか、活動を周知する看板を公園に設置する。	環境	企業、町内会、公園愛護協力会等によるボランティア団体（登録制）	設立団体数：52団体 （内訳：企業19団体、町内会等33団体） 実施団体数：34団体 （内訳：企業17団体、町内会等17団体） 延べ実施回数：118回 （企業：27回、町内会等：91回） 延べ機械貸出数：257台 （自走式草刈機：109台） （肩掛式草刈機：121台） （ヘッジトリマー：27台）	1,441	宮城野区 公園課
199	若林区民ふるさとまつり 【区民協働まちづくり事業（若林区・企画事業）】	地域、世代を超えた交流および区民意識の醸成を図ることを目的に、区民との協働により区民まつりを開催する。	健康福祉・医療，社会教育，まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術，地域安全活動	若林区まちづくり協議会	・10月20日に若林区役所特設会場で「第36回若林区民ふるさとまつり」を開催した。来場者数：延べ20,000人	5,526	若林区 まちづくり推進課
200	地域メディアの活用による＜新しい地縁＞創造プロジェクト 【区民協働まちづくり事業（若林区・企画事業）】	コミュニティFMを活用して、若林区および若林区まちづくり協議会が行う事業等の情報を発信する（番組名：ラヂオはいらいん若林）。区民から番組を制作するスタッフを募り、取材や編成を行う。	健康福祉・医療，社会教育，まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術，こどもの健全育成	若林区まちづくり協議会	・7月6日～令和7年3月22日の期間中、第1・第3土曜日の午前10時～10時30分に本放送、第2・第4土曜日に再放送した。（制作本数：18本） ・「ラヂオはいらいん若林」全体会議開催数：4回 ・大学生5人と区民1人が新たにスタッフとして参加した。学生の公募は今後も継続する予定。	1,011	若林区 まちづくり推進課
201	若林区合唱のつどい 【区民協働まちづくり事業（若林区・企画事業）】	合唱を通じた地域交流を図り、音楽を通して地域の人々との触れ合いの機会をつくるとともに、地域文化活動の活性化を目指している。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	若林区まちづくり協議会、合唱連盟わかばやし	・7月6日に聖和学園高等学校サールナートホールで「第31回若林区合唱のつどい2024」を開催した。来場者数（出演者含む）：約400人 ・若林区合唱のつどい運営委員会開催数：8回、参加団体全体会議開催数：1回	209	若林区 まちづくり推進課
202	広瀬川灯ろう流し「光と水とコンサートの夕べ」事業補助 【区民協働まちづくり事業（若林区・企画事業）】	広瀬川の清流を背景に、灯ろう流しや近隣学校吹奏楽部等のコンサート、花火の打上げ、縁日を実施することにより、地域住民が楽しい夏のひと時を過ごしながら、川にまつわる自然や歴史・文化に触れる機会を提供する。	まちづくり	広瀬川灯ろう流し実行委員会	・8月20日広瀬川河岸で、第35回広瀬川灯ろう流し「光と水とコンサートの夕べ　祈りの広瀬川天燈節」を開催した。来場者数：延べ40,000人	1,418	若林区 まちづくり推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
203	若林区魅力発信事業 【区民協働まちづくり事業（若林区・企画事業）】	若林区への愛着や興味を促進させることを目的に、地域の魅力を体感できるイベントである「若林わくドキまち歩き」を開催するほか、区内の魅力を再発見できるよう区内地下鉄沿線について記載したまち歩きマップ「若林WALKER」を発行する。	まちづくり，地域経済活性化，その他	若林区まちづくり協議会	若林わくドキまち歩き（3回実施） ・4月6日　参加者数：14人 　テーマ「わかばやしを歩く　桜通り編」 ・6月8日　参加者数：13人 　テーマ「七郷堀と染職人」 ・11月2日　参加者数：25人 　テーマ「荒浜の展望　～震災から13年～」 若林WALKER ・「荒井駅」「六丁の目駅」「卸町駅」「薬師堂駅」「連坊駅」「宮城野通駅」「五橋駅」「愛宕橋駅」「河原町駅」の各駅や区内施設に配架した。	353	若林区 まちづくり推進課
204	あらい七夕プロジェクト 【区民協働まちづくり事業（若林区・助成事業）】	荒井駅周辺に、地域のこどもたちや地域にかかわりのある人たちが作成した七夕飾りを展示し、まち歩きを開催する。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術，こどもの健全育成	あらいフェローズ	・4月28日～7月24日の期間において、地域住民や地域内の企業と協力し、七夕の飾りづくりを行った。制作した飾りは、7月25日～8月22日の期間、荒井駅やせんだい3.11メモリアル交流館において展示した。 ・6月11日ビーチクリーンを実施、そこで回収したごみや漂流物を使い楽器を制作し、6月25日にミニコンサートを実施した。 ・8月11日に予定していた、あらい七夕夏まつりは台風5号の影響で中止。	342	若林区 まちづくり推進課
205	仙臺屋台を活用した「沿岸部の魅力を発掘・発信」するプロジェクト 【区民協働まちづくり事業（若林区・助成事業）】	譲り受けた希少な「仙臺屋台」を修繕するためのワークショップを開催し、修繕後は屋台を活用した屋外イベントを実施する。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	株式会社めぐみキッチン	・屋台を活用しイベントへの参加や開催：3回 ・屋台修繕ワークショップ：1回 ・屋台トークイベント：3回	500	若林区 まちづくり推進課
206	AWESOME　PORTプロジェクト 【区民協働まちづくり事業（若林区・助成事業）】	地域活動として若者が健全な時間を過ごす機会／場を提供する。さらに、「集まりやすさ」「開かれた場所」「気軽に立ち寄れる」など4のカフェの強みを生かすことで一過性のイベントにとどまらない循環型のつながりをより自然な形で築く機会を提供する。	まちづくり，こどもの健全育成	オーサム・カフェ	・地域食堂「アライメシ」の実施（計39日） 　毎回10人～20人程度が利用 ・中高生の居場所「ハピちゅー」の実施 （計41日）毎週火曜日、5人程度利用 ・5月28日、6月25日ワークショップの開催 ・12月10日街かど文化祭「オーサム・ポートフェスティバル」の開催	350	若林区 まちづくり推進課
207	仙台若林みんなのマルシェと大道芸 【区民協働まちづくり事業（若林区・助成事業）】	アクアイグニス仙台を会場とし、ストリートパフォーマンスオンステージや体験、防災イベント、フレイル予防、スポーツ講習などを取り入れたイベントを開催する。	まちづくり	特定非営利活動法人東北パフォーマンスネットワーク	・11月9日、10日の2日間で「仙台若林みんなのマルシェと大道芸」を開催した。開催に際し、他団体と連携し、防災体験、防災グッズ展示、小学生向けスポーツ講習会、高齢者向けフレイル予防、乗馬体験なども実施した。	250	若林区 まちづくり推進課
208	若林まちみがき推進 【未来につなぐ地域力推進事業】	地域を取り巻く環境が多様化、複雑化しているなか、地域が多様な主体との協働を通じて地域の課題を認識・共有し、主体的に解決する力を身に付けるための伴走型支援を行うもの。	まちづくり	連合町内会、単位町内会、地域団体	地域毎に継続して、地域の課題解決に向けた取り組みの検討や実践的な取り組みを行った。また、地域づくりに関する職員のスキルアップを図るため、職員研修会を実施した。	76	若林区 地域力推進担当

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
209	わかばやし地学連携推進事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	地域の課題解決や活性化の推進および将来のまちづくりの担い手の育成を目的として東北学院大学と若林区が結んだ連携協力協定により、地域と連携・協働した取り組みを区内で推進する。	まちづくり	東北学院大学、町内会、商店街	●大学と若林区の連携事業：3件（令和6年度）、9件（令和3年度からの累計） ・東北学院大学の学生による地域の魅力を伝える動画制作（本数：10本） ・大学地域総合学部での特殊講義 ・若林区まちづくり協議会の各事業への学生の参画者募集（参画者：15人） ●若林区における学生と地域が協働で取り組む地域活動：3件（令和6年度）、7件（令和3年度からの累計） ・若者のまちづくり活動への助成支援 ●その他 ・地域（町内会、商店街）と協働で進学・入学生を歓迎、応援するフラッグ等の商店街への掲出、および学生へ各店舗の特典が受けられるリーフレットの制作。	1,156	若林区 地域力推進担当
210	海浜エリア活性化事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	海浜エリア（東部沿岸地域）の持続的なにぎわいづくりを推進するため、多様な主体と連携・協働しながら、エリアの回遊促進や魅力発信取り組みを進める。また、貞山運河の利活用に向け、実証事業等を行う。	まちづくり，地域経済活性化，地域安全活動	仙台海手ネットワーク、跡地利活用事業者、市民活動団体、地域団体、名取市	・スマートフォンを用いたスタンプラリーを実施し、1,269人参加。 ・荒浜地区における集団移転跡地利活用事業者（2者）と連携した防災体験会を実施し、17人参加。 ・貞山運河利活用に向け、カヌーおよびボートの体験会や、小型船運航実証事業を実施し、延べ191人参加。 ・ポータルサイトやSNS等を用いたエリアプロモーションを実施。	22,520	若林区 海浜エリア活性化企画室
211	若林区安全安心街づくり活動推進事業 【区民協働まちづくり事業（若林区・企画事業）】	犯罪の防止に関する自主的活動やその環境整備、その他の犯罪の発生する機会を減らすために取り組んでいる団体へ支援する。 モデル地区事業を展開した地域のフォローアップを目指し、地域団体の地域における課題や要望等を把握し啓発活動等各種活動を展開する。	まちづくり，地域安全活動	南材、連坊、若林、六郷の各地区防犯協会、東北学院大学	「安全安心街づくり活動推進モデル地区事業」を展開した地区を中心に啓発活動等へ参加。若林区民まつり会場で自転車安全運転と自転車盗難防止の啓発活動。 東北学院大学五橋キャンパスで同大学、警察署、青葉区役所と自転車交通安全および地下鉄車内の痴漢防止啓発活動。	284	若林区 区民生活課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
212	若林区健康づくり区民会議 【区民協働まちづくり事業（若林区・企画事業）】	「若林区健康づくり行動計画」に基づき、区民の主体的な健康づくりを進めるため、寸劇、健康づくりフェスティバルなどの主要事業、区内ウォーキングイベントでの健康啓発の他、健康づくり推進を検討する会議を行う。	健康福祉・医療	若林区マイタウンスポーツ協会、若林区スポーツ協会、若林区内内科医師、若林区内歯科医師、仙台市薬剤師会、六郷地域包括支援センター、仙台青葉学院大学、蒲町中学校、荒町小学校、セントラルウェルネスクラブ南小泉店、若林区連合町内会長協議会、若林区老人クラブ連合会、若林区レクリエーション協会、布の絵本づくり「かざぐるま」	○会議等の開催：年2回開催。 ・1回目は、令和5～6年度に実施した健康づくり事業について報告し、第3期若林区健康づくり行動計画策定の方向性と今後のスケジュールについて共有。 ・2回目は、第3期若林区健康づくり行動計画の内容について区民会議委員の承認を得、策定。また、管理課と障害高齢課の所管業務について報告。 ○健康づくり寸劇の上演：保育園、町内会、サロン、健康づくりフェスティバル等にて実施。（11回、711人） ○交流会：1回開催。令和5年度の振り返りや今年度の活動に向けての打ち合わせを実施。 ○健康づくりフェスティバル：1回開催。実行委員会にて内容を企画し、健康チェックコーナーや寸劇等を実施。 ○若林区マイタウンスポーツ協会が主催するウォーキングイベントにおいて、げんきくん体操を実施。	505	若林区 管理課 家庭健康課
213	若林区地域健康づくりちょいチャレンジ事業【区民協働まちづくり事業（若林区・企画事業）】	沖野地区は幼少期からの肥満傾向児の割合が高いという特徴があることから、こどもたちが健康的な生活を送り、こどもや保護者だけでなく、住民や地域団体を含めて、地域で健康的な取り組みを少しだけ実践（チャレンジ）することを目指し、健康づくり啓発事業を実施する。 また、令和5年度まで実施していた六郷健康づくり事業のフォローアップも併せて実施する。	健康福祉・医療，まちづくり	若林区中央市民センター、沖野・六郷市民センター、沖野・六郷地域包括支援センター、沖野・六郷地区幼稚園・保育園、沖野マイスクール児童館、沖野児童館、六郷児童館、沖野小学校、沖野東小学校、六郷小学校、沖野中学校、六郷中学校、町内会、六郷地区町内会連合会、東六郷・東部かあちゃん’ず、地域内こども食堂、プロマート今泉店、東北大学東北メディカル・メガバンク機構	・こどもの健康実態のチラシ作成と配架（保育園等訪問：16か所921部） ・健康づくり寸劇の実施（7か所459人） ・小中学校で生活習慣病予防の授業を実施（5回） ・児童館での健康教育（2か所3回）や啓発パネルの設置（通年）、児童クラブ保護者説明会で健康教育を実施（1か所） ・こども食堂で健康教育を実施（1か所） ・親子トレジャーウォークの実施（親16人、子16人） ・町内会のサロンにて健康教育等を実施（3か所85人） ・地域住民や医療・福祉等の関係機関職員が集まる会議等において、地域の健康実態や事業の取り組みの周知（1回50人） ・六郷保健センターまつりにて健康づくり啓発や体験型イベントを実施（1回92人） ・サロン等で尿ナトカリ比測定を実施（5回67人）	331	若林区 家庭健康課 障害高齢課
214	長町・歩いて楽しい街並み形成促進 【未来につなぐ地域力推進事業】	南部拠点地域（長町地区）の持続的な発展のため、旧国道4号沿道の長町商店街エリアのさらなる活性化に向け、人中心の歩いて楽しい街並みづくりを官民が連携して進める。	まちづくり，地域経済活性化	長町商店街連合会、長町地区町内会連合会、南部拠点地域おこし協力隊、一般社団法人ながまちマチキチ	令和5年度に策定した将来ビジョンの具体化に向け、官民連携推進会議を立ち上げ、検討を進めるとともに、旧国道4号沿道の長町商店街エリアにおいて、道路空間等を活用した社会実験を実施した。	41,681	太白区 長町地域活性化推進室

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
215	地域おこし協力隊を活用した地域活性化支援 【未来につなぐ地域力推進事業】	南部拠点地域（長町地区）において、地域おこし協力隊を活用しながら、地域団体や商店街、事業者等と連携したにぎわいの創出と域内外の交流を促進する取り組みを行い、地域活性化を支援する。	まちづくり，地域経済活性化	長町商店街連合会、長町地区町内会連合会、南部拠点地域おこし協力隊、一般社団法人ながまちマチキチ	地域おこし協力隊を委嘱し、主に旧国道4号沿道の長町商店街エリアにおける地域活動の支援に取り組んだ。	事業番号214に含む	太白区 長町地域活性化推進室
216	太白区民まつり 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	文化活動、社会福祉活動など多様な市民活動の発表、幅広い市民同士の交流など、太白区における市民の総合的な交流の場を創出する。	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会	杜の広場公園・khbぐりりホールにて開催した。ステージ発表や飲食提供、ミニ機関車の乗車体験等を行った。 開催日：10月20日 来場者数：約22,000人	5,981	太白区 まちづくり推進課
217	たいはくっこくらぶ 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	太白区内の小学5年生および6年生を対象に、参加児童同士の交流を図りながら、区内の自然、歴史、文化等をはじめとしたさまざまな体験学習を行うことを通じて、児童の地域理解の促進と健全育成を図る。	社会教育，まちづくり，こどもの健全育成	太白区まちづくり推進協議会	太白区内の自然、歴史、文化に関する体験学習として「デイキャンプ」「野菜収穫体験」等を、ジュニアリーダーの協力を得ながら実施した。 実施回数：4回	501	太白区 まちづくり推進課
218	ディスカバーたいはく 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	冊子ディスカバーたいはくで紹介した区内の自然、史跡、名所等を実際に訪れる機会を設けることにより、広く太白区の魅力を再発見する機会を提供する。	社会教育，まちづくり	太白区まちづくり推進協議会	太白区内の名所旧跡をめぐる探訪会を実施した。 探訪会実施回数：2回	334	太白区 まちづくり推進課
219	太白区まち物語 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	地域住民自らが、地域の成り立ちや歩み、地域資源（人・物・場所）、生活史の変遷、現況、課題を訪ね・調べ・まとめた地域誌「まち物語」（冊子）や小冊子・マップを製作することにより、地域を未来に語り継ぐとともに地域愛を育み、今後のまちづくりの推進に繋げる。	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会、太白区まち物語地区委員会	緑ヶ丘第四町内会およびさかいの地区創生会の小冊子作製を支援した。	213	太白区 まちづくり推進課
220	たいはく若者まちづくりフォーラム事業 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	若い世代のまちづくり活動への関心と地域のまちづくり活動への参加促進を高めるため、地域と大学のマッチングおよびその活動支援と大学との共同講座を開催する。	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会、東北工業大学、地域団体等	若い世代のまちづくり活動への関心の高揚とまちづくりの担い手となる人材の育成を図るため、まちづくりに参加・実践する機会の創出や、活動支援を行った。 ≪地域と大学のマッチング事業≫ 長町地区と連携し、旧宿場町や住宅地開発による新旧住宅地の街並み調査のほか、歴史的、文化的資源を掘り起こす調査などを実施した。 ≪共同講座≫ 大学1・2年生を中心に共同講座を実施し、まちづくりに関する講義およびまち歩きを通じた地域の課題解決に向けた検討を行った。	423	太白区 まちづくり推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
221	広瀬川灯ろう流し「光と水とコンサートの夕べ」事業補助 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	広瀬川の清流を背景に、灯ろう流しや近隣学校吹奏楽部等のコンサート、花火の打上げ、縁日を実施することにより、地域住民が楽しい夏のひと時を過ごしながら、川にまつわる自然や歴史・文化に触れる機会を提供する。	まちづくり	広瀬川灯ろう流し実行委員会	広瀬川の清流を背景に、コンサートや縁日を設け、楽しい夏のひとときを過ごしながら、川にまつわる自然や歴史・文化に触れる「広瀬川灯ろう流し」事業の開催を支援した。 開催日：8月20日 来場者数：延べ40,000人	1,418	太白区 まちづくり推進課
222	地域活動団体活性化支援事業	地域活動の活性化を図るため、まちづくり活動助成団体の報告会を実施し、団体同士の交流を図る。	まちづくり	地域団体	活動団体の活性化を図るため、まちづくり活動助成団体の情報交換会を実施し、団体同士の交流の場を設けた。 開催日：令和7年2月1日	60	太白区 まちづくり推進課
223	秋保・さかいの村のふれあい体験交流事業～里山の体験イベントを通じた交流活動～ 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	秋保・境野地区において、地域外住民が参加するイベントを開催することにより、地域の魅力発信の機会を創出するとともに、交流人口の拡大や若年層の移住・定住を促進する。また、地域資源である森峯山や旧街道等の整備を通じて、新たな資源の発掘を行い、さらなる魅力創出と地域住民の誇りの醸成を図るほか、産直市を開催し、観光者等に地元の野菜等をPRする。	まちづくり	さかいの地区創生会	親子や小中学生対象とした芋苗植付、収穫体験並びに水辺の生き物探索体験を実施したほか、産直市は地域内外より多くの来訪者があった。また、宮城大生とのコラボ、秋保小の農業体験など、地域の若い世代との関わりが増加した。	400	太白区 まちづくり推進課
224	八木山駅前商店会ARプロムナード 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	AR（拡張現実）技術を利用し、八木山駅前商店会の活性化を図る。地域内各所や各店舗前でスマホをかざすと、3Dキャラクターや店の紹介パネルが浮かびあがる仕掛けを作り、イベント実施時以外の平常時から、若者や親子連れを呼び込み、地域ににぎわいをつくりだす。	まちづくり	八木山地区まちづくり研究会	各世代の地域住民を巻き込んでARの作成を行ったことをきっかけに、花壇やイルミネーションの整備等にも広い世代の関わりが波及した。	335	太白区 まちづくり推進課
225	「さくらカフェ」による地域活性化事業 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	緑ヶ丘地域で暮らす高齢者を対象に、定期的に集いの場を設けて、健康づくりに関するプログラムを実施する。参加者自らが役割を発揮できる場や、地域施設の福祉施設との交流等をプログラムに取り入れ、高齢者の閉じこもりを防ぎ、生きがいのある暮らしを支援する。	まちづくり	桜会	毎月の活動を通じて、参加者の横の繋がりができ、外出の機会や楽しみの時間が増えた。また運営に協力する地域住民に役割を持ってもらうことでやりがいにつながった。	243	太白区 まちづくり推進課
226	ございん八木山プロジェクトによる地域課題解決・活性化事業 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	高齢化率の高い八木山地区において、東北工業大学と連携し、無償譲渡を受けた一軒家を活用して、談話室、スマホ教室、手わざ講習会を行い、福祉課題や生活課題を解決する。	まちづくり	一般社団法人ございん八木山	東北工業大学と協働し、高齢者を対象としたものづくりやスマホ教室など、地域のニーズに合った事業運営が行われ、世代間交流が図られるとともに、高齢者の居場所づくりにつながった。	402	太白区 まちづくり推進課
227	たこっこ市ー蛸薬師を舞台とした地域交流の活性化事業ー 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	蛸薬師の境内にてフリーマーケットや昔遊びなどを組み合わせたイベントを実施することで、地域のこどもとその親が日常的に利用し、交流できるまちのオープンスペース作りを行う。継続的に開催することで、地域の人の顔が見える関係づくりおよび地域コミュニティの醸成につなげる。	まちづくり	一般社団法人ながまちマチキチ	昔遊びを取り入れることで親子だけでなく高齢者も集い、地域住民同士のコミュニケーションが促進された。また、境内は普段から訪れていい場所だという認識をこどもに持ってもらうことができ、まちのオープンスペース作りの土台を作ることにつながった。	500	太白区 まちづくり推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
228	壁画プロジェクト 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	南仙台駅開設100周年を記念して、南仙台駅東西自由通路に掲示する絵画を作成する。絵画を作成することで、地域住民の満足度を上げ、地域の魅力を向上させる。また、事業を通じて南仙台駅で分断されている東西の交流を増やす。	まちづくり	中田西部町内会連合会	中学校3校・小学校6校と連携して絵画を作成したことで、学校と地域の風通しの良い関係性が生まれた。また、事業が南仙台駅東側・西側間の交流強化のきっかけづくりとなった。	130	太白区 まちづくり推進課
229	たいはく朝市	4月～12月の毎月第2・4日曜日に、朝市を開催する。	まちづくり，その他	たいはく朝市推進協議会	太白区役所南側駐車場で4月～12月の期間に計18回開催した。	ー	太白区 まちづくり推進課
230	生出地区活性化（生出地区まちづくり支援） 【未来につなぐ地域力推進事業】	生出学区連合町内会からの諮問を受け「生出地区まちづくり委員会（令和6年5月に『おいでもんまちづくり委員会』に名称変更）」が平成30年度に取りまとめた「生出地区まちづくりの答申」に沿って、地域が主体的に農業・子育て・交通等の地域課題解決に向けたまちづくり活動を支援する。	まちづくり	おいでもんまちづくり委員会	生出地区においては、郊外住宅地・西部地区まちづくりプロジェクト補助金により整備した作業拠点を活用し、農業を基軸とした都市部住民等との交流事業等の支援を行った。また、ご当地キャラクター「おいでもん」を活用したまちづくりについて、周知等の支援を実施した。	183	太白区 地域力推進担当
231	生出地区活性化（坪沼地区活性化支援） 【未来につなぐ地域力推進事業】	坪沼地区において、農業を基軸として主体的に課題解決にあたっている地域活動団体に対して、地域の取り組みやニーズを確認しながら、地域づくりの推進に必要な支援を行う。	まちづくり	やるっちゃツボヌマ	地域の特色である農業を活用した栽培指導型農園、田舎の収穫祭の企画・運営の他、地域資源を活用した農作業体験等、地域が主体となって行っている交流人口・関係人口拡大の取り組みについて、広報や他地域との連携促進、相談対応等の支援を実施した。	77	太白区 地域力推進担当
232	地域づくりの担い手支援事業 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	区内の市民センター5館が、地域住民との協働で実施している地域づくりの担い手の交流やネットワーク化、人材の発掘・育成事業への支援を通して、地域住民主体の地域づくり活動の活性化を促進する。	まちづくり	各事業の実行委員会	地域住民の参画により、区内の市民センター5館においてライトアップイベントや音楽会など地域の人材や特色を生かしたイベント・講座を実施し、地域人材の発掘・育成と住民の交流が促進された。	748	太白区 中央市民センター
233	秋保地区活性化 【未来につなぐ地域力推進事業】	少子高齢化や人口減少が進む秋保地区の活力を向上するため、地域団体等と連携し、豊かな自然や歴史等の地域の魅力を活かした交流活動や情報発信を支援するとともに、地域経済活性化に向け、農産物の特産品化や地域の産直活動を支援する。	まちづくり，地域経済活性化	野尻いぐする会、宮城手打ちそば研究会、東北工業大学、さかいの地区創生会、宮城大学	○野尻地区 交流カフェ「ばんどころ」の運営 天神渕川遊び体験の実施 雪遊び体験の実施 ○境野地区 さかいの産直市の運営 さつま芋・里芋植付、収穫体験の実施 水辺の生き物探索体験の実施 大倉山と羽山権現を巡る散策体験の実施 境野地区桜並木整備	495	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課
234	秋保地区交流人口拡大（そばの郷「秋保」振興） 【未来につなぐ地域力推進事業】	一般社団法人全麺協、宮城手打ちそば研究会、あきう生産組合と連携して「仙台秋保そばフェス」を開催するほか、「秋保在来新そばまつり」の開催を支援するなど、特産の「秋保在来そば」を生かした地域ブランドの向上と地域の活性化に取り組む。	まちづくり，地域経済活性化	一般社団法人全麺協、宮城手打ちそば研究会、 農事組合法人あきう生産組合、 JA仙台、秋保市民センター	「仙台秋保そばフェス2024」を開催した。 開催日：6月15日、16日 「秋保在来新そばまつり2024」を支援した。 開催日：11月16日、17日	597	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
235	秋保地区交流人口拡大（秋保ミュージアム環境整備支援） 【未来につなぐ地域力推進事業】 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	秋保地区の活性化と地域力の向上を図るため、「秋保地区地域活動のつどい」の開催や秋保の魅力を伝えるパンフレット「いってみっぺ秋保」の発行など、秋保全体を中山間地ミュージアムと捉え、豊かな地域資源の発掘・発信や地域づくりを担う人材の育成支援、地域全体が協働して取り組む連携体制づくりを推進する。	まちづくり，地域経済活性化	地元町内会、秋保地域資源活用委員会、秋保地区地域活動のつどい連絡会議	・秋保の魅力を伝えるパンフレット（いってみっぺ秋保）作成 発行部数：新規4種類計30,000部、増刷5種類計35,000部 ・魅力ある地域資源の環境整備 野尻鷹ノ巣山散策ルート刈払い、境野森峯山刈払い、板倉峠道簡易整備の実施 ・「秋保地区地域活動のつどい」の実施	1,069	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課
236	まつりだ秋保 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	自然豊かな秋保地区を多くの市民にPRし、市民交流と地域活性化を図るため、市民団体等によるステージ発表や地元野菜の直売等、地域特性を生かした「まつりだ秋保」を開催する。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	まつりだ秋保実行委員会	「まつりだ秋保2024」を開催した。 開催日：10月27日 来場者：約2,000人 出店者：33団体 出演団体：4団体	1,285	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課
237	秋保地区スポーツレクリエーション大会 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	秋保地区における地域間や世代間の交流を図るとともに、冬期間の運動不足を解消するため、ニュースポーツを取り入れた「秋保地区スポーツレクリエーション大会」を開催する。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	スポレク実行委員会	「第24回秋保地区スポーツレクリエーション大会」を開催した。 開催日：令和7年2月23日 団体競技参加者：264人（16チーム） 個人競技参加者：129人	153	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課
238	泉中央地区活性化 【未来につなぐ地域力推進事業】	仙台都市圏北部の広域拠点である泉中央地区において、地区全体の回遊性向上やにぎわいと交流の創出を図るため、泉区役所の建て替えに合わせて、周辺エリアと一体となったまちづくりを進める。	まちづくり	地域のまちづくり関係団体等	地域の商工事業者等との意見交換会や泉区と連携協定を締結する6大学の学生が参加するワーキンググループ活動を開催するとともに、地域団体と連携したイベント開催支援等を行った。	11,843	泉区 泉中央地区活性化推進室
239	いずみ朝市 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	生産者と消費者の交流および地域振興を図るため、地元の生産者や業者などによる朝市を開催する。	まちづくり	いずみ朝市運営委員会	4月28日～12月22日 開催数：16回 総来場者数：5,913人	95	泉区 まちづくり推進課
240	ニュースポーツフェスティバル 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	手軽に楽しめるニュースポーツを通して、泉区民の健康増進・体力維持を促進し、地域間の交流、親子の対話とコミュニケーションを図る。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	ニュースポーツフェスティバル実行委員会	8月24日　第25回ニュースポーツフェスティバル開催 9月15日　第25回ニュースポーツいきいきフェスティバル開催	252	泉区 まちづくり推進課
241	七北田川クリーン運動 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	泉区のシンボルである七北田川流域の清掃活動やアユの放流、小学生を対象とした自然観察会を行うことにより、住民が自然を大切にする気持ちを育て、アユの棲む美しい川を守っていこうという環境美化意識の向上とふるさと意識の醸成を図る。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	6月9日　七北田川クリーン運動開催 七北田川流域の3会場での一斉清掃と、こどもたちによる稚アユの放流を2会場で行った。 参加団体数：76団体 参加者総勢：963人 6月22日　七北田川自然観察会開催 七北田川についての学習、水質検査・水生生物の観察、いかだ下りを実施した。 参加人数：児童39人	95	泉区 まちづくり推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
242	将監沼ふれあい事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	将監沼を中心とした周辺の自然環境を保護し、四季折々の花が咲き、野鳥のさえずりが聞こえるよう環境整備を行う。区民参加による実行委員会を組織し、参加者の連帯感を高めながら、地域コミュニケーションの場として活用するとともに、自然の大切さやふるさとの意識の向上を図る。	まちづくり	「将監沼の自然」とふれあいを育む会	将監沼周辺の間伐、下刈り作業等24回実施、桜等の苗木植樹など環境整備を行ったほか、地域のコミュニケーションを図るため下記の事業を行った。 ・将監桜まつり ・沼のほとりの音楽会 ・泉ケ岳悠・遊フェスティバル参加 ・将監市民センター祭り参加	187	泉区 まちづくり推進課
243	泉ケ岳利活用推進事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	泉区のシンボルである泉ケ岳の豊かな自然環境を将来にわたり維持し継承していくため、市民との協働により泉ケ岳の魅力を生かした利活用を促進する。	まちづくり	泉ケ岳利活用推進市民会議	・芳の平植樹地の下刈り作業と樹木の保全作業を実施した。 実施回数：6回（雨天中止1回） 参加者数：約200人 ・希望する市民を対象に登山を楽しむ泉ケ岳自然観察会を実施した。 実施回数：3回 参加者数：約70人	560	泉区 まちづくり推進課
244	泉ケ岳悠・遊フェスティバル 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	市民に対し、泉ケ岳の自然とその魅力に触れる機会を提供し、ふるさとの山の自然の素晴らしさを再認識してもらうとともに、市民の交流を促進することを目的に開催する。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	10月6日開催 終始雨に見舞われたが、通常通り開催し、多くの来場者があった。こども向けのイベントブースが多く、親子での参加が目立った。 また、泉ケ岳活性化推進事業と連携し会場を拡大、シャトルバスの実証、周遊イベント、アンケート調査を実施した。 実施内容：ステージイベント、フィールドイベント、飲食関係ブース、シャトルバスの実証、周遊イベント、アンケート調査 来場者数：5,600人	1,350	泉区 まちづくり推進課
245	区民意識普及啓発 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	住みよい心豊かな潤いのあるまちづくりを進めるため、区民憲章の普及・啓発を行うとともに、泉区写真コンクール等を開催する。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	・泉区写真コンクールを実施し、表彰式および入賞作品の展示を区内数カ所で行った。 ・8月24日開催の泉区民ふるさとまつりに参加し、区民意識普及啓発の活動紹介展示を行った。 ・9月4日少年の主張泉区大会、パンフレットにて泉区民憲章について紹介した。 ・市民憲章運動推進第13回東北ブロック研修会を泉区で開催した。区内で活動する3団体の事例発表・交換交流会、仙台市内視察研修を行った。	334	泉区 まちづくり推進課
246	泉中央美化推進 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	区民の環境美化・緑化への意識の醸成を図るため、「ごみの散乱のない快適なまちづくり推進地区」に指定されている泉中央地区で清掃や緑化活動を行う。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	・緑化活動 春と秋の花植え：6回 参加者数：950人 ・清掃活動 春と秋の一斉清掃：2回 参加人数：1,697人 回収ごみ：440キロ	310	泉区 まちづくり推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
247	いずみのふるさと学 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	泉区に対する理解と愛着を深めてもらうことを目的に、泉区内の名所史跡をたどる探訪会等を開催する。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	11月9日　いずみのふるさと探訪会開催 「加茂神社・古内志摩の墓・貴布禰神社など区内の史跡を巡る」をテーマに、バス探訪を行った。 　参加者数：26人 ・定例サポーター会を毎月開催した。 ・令和7年3月10日サポーター会では、古内志摩の特別講演会を行った。 ・「いずみのふるさと総集編」、「続み～つけた」の頒布。	303	泉区 まちづくり推進課
248	泉区民ふるさとまつり 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	「ふるさと泉、まつりの輪」をコンセプトに、地域のこどもたちの夏休みの思い出づくりと区民のふるさと意識の高揚を図ることをテーマに開催する。	まちづくり	みやぎ仙台商工会	8月24日　第42回泉区民ふるさとまつり開催。 （実施内容） 協賛会企画イベント：3件 市民展示：21団体 ステージイベント：11団体 縁日コーナー：60事業所 ビールまつりコーナー：2団体 花火大会：約3,000発 来場者数：約148,000人	7,902	泉区 まちづくり推進課
249	泉区民文化祭 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	一般の方々が文化芸術を気軽に体験できる機会を設けるとともに、伝統芸能の発表を行うなど様々な形で文化芸術に触れてもらう機会を提供する。	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台市泉区文化協会	11月2日、3日　第42回仙台市泉区民文化祭開催 　会場：仙台銀行ホールイズミティ21 　総観客数：810人 　舞台出演団体：62団体	580	泉区 まちづくり推進課
250	泉かむりの里「IZUMIコメフェス」プロジェクトで地域活性化～泉区西部地区発アグリツーリズム構想～ 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	「IZUMIコメフェス」を開催し、生産者と住民の交流機会を創出し、未来の担い手であるこどもたちと周囲の大人たちの「未来に繋ぎたい」モノ・コト・想いを繋ぐことができる地域コミュニティの形成を目指す。	まちづくり	KAMURIコミュニティプロジェクト	10月26日　IZUMIコメフェス開催 米を原料に米粉菓子などの物販販売、米のつかみ取りや餅つき、餅まきなどの体験イベントを実施。 　開催場所：旧JA根白石支店跡地（仙台市泉区根白石堂ノ沢） 　来場者数：1,500人程度 　運営協力団体：15団体程度	334	泉区 まちづくり推進課
251	縁の泉～泉で、人と人との縁をつむぐ～ 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	子育て世代が泉で子育て期を豊かに楽しめる仲間を増やす。地域および同世代間でのコミュニティをもっと気軽、気楽に育み、手の届く範囲の地域で、親子で「縁」をつむいでいくことで、子育てに前向きになれるようにする。	まちづくり	特定非営利活動法人エムケイベース	・4月～令和7年2月　Izumi基地を月1回開催 エムケイメンバー・サポーターが、ママたちにとって、気軽に話せる場所を提供した。 　開催場所：泉中央第一町内会集会室 ・5月26日開催　イズミティ21祭り企画・運営 　来場者数：約4,500人 ・「みんなの子育てQ＆A」～イヤイヤ期編～小冊子発行	302	泉区 まちづくり推進課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
252	豊齢社会での「集う場所づくり」とサロン活動応援事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	住民主体による「居場所づくり」「集う場所づくり」で地域共生社会の交流および活性化を目指すため、百縁カフェ、豊齢サロンやふれあい塾を実施する。	まちづくり	百縁ひろばネットワーク	「百縁カフェ」および「豊齢サロン」、「ふれあい塾」、「懐かしの仙台」上映会を開催した。 開催数：20回 総参加人数：360人	50	泉区 まちづくり推進課
253	「つながろう～まなぼう～みんなの居場所作り」 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	取り入れやすい知識を学んだり、日本人だけでなく、外国人の方を含めた参加者同士での交流で子育ての工夫や心配事を共有することにより、日々の子育ての悩みを解決する方法を習得し、親としての自覚と自信が持てるようにする。また、親同士・家族同士のつながりを深め合うことで「孤育て」からの解放を働き掛ける。	まちづくり	特定非営利活動法人子育て支援アシスト・エフワン	次の講座を開催し、同じ境遇、同じ悩みを抱えたママ達が事業を通じて支えあえる関係ができた。 ・8月24日　ずんだ餅を作ろう ・9月28日　親子体操 ・10月13日　渡り鳥にみる親子の愛情 ・11月9日　仙台風干し柿作り ・令和7年2月11日　親子ダイヤモンドアート体験	100	泉区 まちづくり推進課
254	将監ふれあい公園を活用した地域の絆育成プロジェクト 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	地域主体の公園の管理運営により、隣接する複合施設と連携した地域の活力アップにつなげる。 地域のこどもたちに、地域のみんなが使う公園づくりに参加することで、新しくできる公園への期待を膨らませ、公園を大切に使う意識を育み、公園の活性化へつなげる。	まちづくり	将監ふれあい公園管理運営委員会	小学生、中学生リーダーを対象とした将監ふれあい公園のシンボルとなるタイルアート制作 参加者：220人	196	泉区 まちづくり推進課
255	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクトに取り組む団体等による活動発表などを行い、事業の成果を広く市民に周知する。 【大学地域ネットワーク】 大学の知的資源や学生の創造性等を生かしたまちづくりを推進するため、泉6大学等との連携協定にもとづき協力活動を進める。	まちづくり	泉・大学地域ネットワーク（泉区内および近隣に所在する6大学、泉区まちづくり推進協議会）	いずみ絆プロジェクトに取り組む団体による活動発表会を令和7年2月4日に実施し、活動展示会を令和7年2月21日～3月6日にかけて実施した。	115	泉区 地域力推進担当
256		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【造形活動を通した地域行事支援プロジェクト2024】 地域行事に造形作品を展示・掲示し、手作りの作品を介した地域交流を目指す。	まちづくり，こどもの健全育成	聖和学園短期大学 佐々木研究室	「いずみハロウィン」のぬり絵展示会場の装飾を行うとともに、のびすく泉中央の「みんなの仙台七夕」において七夕飾りを製作し、地域行事の一端を担うことができた。	100	
257		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【スポーツによる地域貢献活動事業】 地域に向けてサッカー教室、バレーボール教室、ダンス教室、健康づくり教室、ダンスイベントなどを開催し、小学生から高齢者の交流を促すとともに、地域住民の健康の維持向上を図る。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術，こどもの健全育成	聖和学園短期大学 スポーツクラブBOA SORTE	地域住民を対象としてサッカー教室やダンス教室、健康づくり教室、バレーボール教室を計17回開催した。地域ダンス交流会や特定非営利活動法人と共催のイベントを実施し、地域との交流を図った。	100	

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
258	[前ページ続き] 大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業－助成事業 【地域サポーターズ『聖笑』リアル野球盤を通じた世代間交流活動】 高齢者との世代間交流を通じ、高齢者の介護予防や認知症予防、社会的孤立防止を図るとともに、大学生と地域との相互支援等の連携機運醸成を目指す。	健康福祉・医療，まちづくり	聖和学園短期大学 地域サポーターズ『聖笑』	地域の老人クラブを対象に、交流会や食事会、リアル野球盤大会などを実施し、地域と学生の世代間交流を行うとともに、高齢者の介護予防や認知症予防、社会的孤立防止に寄与した。	100	[前ページ続き] 泉区 地域力推進担当
259		いずみ絆プロジェクト支援事業－助成事業 【IZUMIコレクション2024】 地域住民と学生が共同でファッションショーを開催し、併せて遊びの場を設けることで、新たなコミュニティの創出や地域交流の機会を増やし、子育て世代の孤立という地域課題を解決する。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	聖和学園短期大学 ファッション系	地域住民とともにファッションショーを実施し、3歳から中学生まで幅広い年代が参加した。また、その保護者や地域住民などの観覧者も参加できるような内容とし、多世代の交流や子育て世代の仲間作りを促した。	100	
260		いずみ絆プロジェクト支援事業－助成事業 【2024しらゆり健康倶楽部　～みんなで・遊んで・笑って・健康長寿～】 地域の高齢者を対象にしたレクリエーション活動を行い、高齢者の外出と五感を使った活動を促すとともに、高齢者と学生の世代間交流を通じ、地域コミュニティの形成・強化につなげる。	健康福祉・医療，まちづくり	仙台白百合女子大学 心理福祉学科 レクリエーション・インストラクター養成課程	地域の高齢者を対象とした交流会を体育館や食堂といった大学の資源を活用する形で実施し、世代間の交流を行うとともに、高齢者の健康づくりのサポートに寄与した。	99	
261		いずみ絆プロジェクト支援事業－助成事業 【地域コミュニティと在住外国人をつなごうプロジェクト】 交流会の実施および相談ボランティア・学生オンラインの窓口の開設により、地域住民と在住外国人とを繋ぐことで地域コミュニティの活性化と在住外国人の孤立防止をねらう。	まちづくり，国際交流・協力	仙台白百合女子大学 専門演習Ⅲ　高田ゼミ	料理交流会を通じて、共同作業を行うことで地域住民と在住外国人の間に連帯感が生まれ、相互理解を深める機会を提供できた。また、交流する中で明らかになった在住外国人の困りごとに対応する形で、冬服を提供する取り組みを行った。	36	
262		いずみ絆プロジェクト支援事業－助成事業 【Welcome＆Helpマークプロジェクト】 ヘルプマークの普及啓発とヘルプマーク保持者への具体的な支援方法を提示することで、ヘルプマークが有効に機能することを目指す。	健康福祉・医療	仙台白百合女子大学 志水ゼミ	学内における認知度調査や市営地下鉄駅職員へのヒアリング等を踏まえて、普及啓発カード・ポスターを作成し、地域支援団体において啓発活動を行った。	100	
263		いずみ絆プロジェクト支援事業－助成事業 【メタボリックシンドローム×スポーツ栄養・地域活性化プロジェクトin2024】 泉区成人男性の当該シンドローム調査を踏まえ、メタボ予防・解消に向けての啓蒙活動を行い、健康寿命の延伸による地域活性化を目指す。	健康福祉・医療，まちづくり	東北生活文化大学 スポーツ栄養研究会	泉区内のスポーツイベントでのブース出展、メタボ対策レシピの考案・飲食店での提供、メタボ対策リーフレットの作成を行った。リーフレットは、区内の市営地下鉄駅やドラッグストア、調剤薬局等へ配架した。	100	
264		いずみ絆プロジェクト支援事業－助成事業 【健康・適塩・安心 泉区外食マップ（東部地区編）プロジェクト】 減塩・適塩の啓発を通じ、泉区民の健康意識を高め、ひいては健康寿命の延伸を目指す。	健康福祉・医療，まちづくり，こどもの健全育成	東北生活文化大学 ソルトサークル	泉区東部の店舗を取材し、「健康・適塩」をテーマとした外食マップ・リーフレットを作成した。マップは区内の市営地下鉄へ配架し、ドラッグストアや薬局、市民センター等で配架した。	100	

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
265	[前ページ続き] 大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業－助成事業 【教員を目指す学生と地域住民の交流プロジェクト　－体力測定・運動遊びをきっかけとして－】 地域住民を対象とした運動遊びイベントや体力測定などの機会を提供することで、こどもの体力低下の防止および健康寿命の延伸を図るとともに、学生の知識・スキルの実践と習得を目指す。	健康福祉・医療，まちづくり	宮城学院女子大学 青木ゼミ	商業施設における運動遊び教室や市民センターにおける体力測定会を実施し、合計で約90人の地域住民が参加した。学生と地域のこどもや高齢者との交流を深めるとともに、健康づくりに貢献した。	100	[前ページ続き] 泉区 地域力推進担当
266		いずみ絆プロジェクト支援事業－助成事業 【成長期の女性アスリートを応援するプロジェクト】 心身の変化が著しく不安を抱えやすい思春期女子アスリートの健康支援を目的に、栄養セミナーやスポーツ栄養講座を開催し、スポーツ栄養情報の発信と実践の場の提供を行う。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術，こどもの健全育成	宮城学院女子大学 Spⓣt A You（スポットアユー）	思春期の女性を対象とした栄養セミナーを商業施設や近隣の高校、市民センターで実施した。合計で約38人の高校生や教師が参加し、実施後のアンケートも好評であり、中高生の栄養についての理解を深めることができた。	100	
267		いずみ絆プロジェクト支援事業－助成事業 【デザインによる地域活動支援プロジェクト】 地域イベントのポスター等の広報デザインを通じ、集客や地域コミュニティの活性化を目指す。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	宮城大学 マイチゼミ	地域住民と意見交換を行いながらイベントのポスター制作を行い、地域住民と交流を図るとともに、イベントの周知に貢献した。また、地域のごみ集積場の看板を制作し、マナー啓発の一助となった。	45	
268		いずみ絆プロジェクト支援事業－助成事業 【アートによる地域活動支援プロジェクト】 アートを通して地域や地域の人々の生活を彩ることを目的とし、泉区役所建替工事の仮囲いにアートを施す事業を展開する。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	宮城大学 伊藤真市研究所	区内イベントにおいてアートに関するアンケート調査を行うことで、地域住民がアート制作に参加する機会を作り、また区内児童館のオリジナルキャラクターを使用することで、地域住民がより親しみやすいアートの制作を行った。	54	
269		【大学間の交流促進事業】 地域づくり活動を行う学生団体同士の交流事業を実施することにより、団体間のネットワークを広げ、互いの活動を高めあう関係づくりを促進する。	社会教育，まちづくり	一般社団法人プラス、泉6大学の大学生	泉6大学の学生が泉西部地区の体験型観光施設等を取材し、情報発信を行った。当該取材活動の実施およびその準備として7回の交流会を開催した。 実施回数：7回	683	
270	泉中央地区活性化事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	泉中央駅周辺において、周辺事業者や関係団体と連携しながら、にぎわいづくりのイベントを開催する。	まちづくり，地域経済活性化	いずみハロウィン実行委員会	泉中央駅おへそ広場を会場に、地域のまちづくり関係団体や商工団体等との連携・協力のもと、「いずみハロウィン2024」を10月18日～31日まで開催し、会場をイルミネーションで彩ったほか、点灯式・仮装コンテストなどの関連イベントを実施した。	970	泉区 地域力推進担当
271		七北田公園において、周辺事業者や関係団体と連携しながら、にぎわいづくりのイベントを開催する。	まちづくり，地域経済活性化	7DAYS,Peace.（七北田公園活性化協議会）	各種イベントやキッチンカーの出店等を通じ、七北田公園のにぎわい等を創出する「IZUMIパークデイ」の開催に対し、助成を2回行った。	500	

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
272	[前ページ続き] 泉中央地区活性化事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	泉中央駅周辺において、周辺事業者や関係団体と連携しながら、にぎわいづくりのイベントを開催する。	まちづくり，地域経済活性化	泉マルシェ実行委員会	泉中央駅ペデストリアンデッキおよび泉区役所区民広場等を会場に、地域のまちづくり関係団体や商工団体等との連携・協力のもと、「泉マルシェ」を9月28日に開催し、フランスの朝市をテーマに、飲食やアンティーク、雑貨など、約150ブースが出店したほか、ワークショップ等を開催した。	ー	[前ページ続き] 泉区 地域力推進担当
273	郊外居住地区の課題対応事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	泉区内の郊外居住地域における様々な課題について、町内会、地域住民等が専門的知見やノウハウを有する大学や民間事業者等と協働し対応する取り組みに助成し、地域団体の主体的な活動を支援する。	まちづくり	加茂まちづくり協議会、鶴が丘はあとネット	加茂まちづくり協議会や鶴が丘はあとネットが行う地域課題の解決へ向けた取り組みに対し、助成を行った。	426	泉区 地域力推進担当
274		泉区内の郊外居住地域における課題について、地域おこし協力隊等との協働を通じ、地域主体の活性化に向けた活動を支援する。	まちづくり，地域経済活性化	泉区郊外居住地地域おこし協力隊、特定非営利活動法人まちづくりスポット仙台	泉区郊外居住地地域おこし協力隊の募集等を行い、11月1日に協力隊員を委嘱。同エリアにおける地域活動の支援に取り組んだ。	4,597	
275	泉西部地区活性化事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	泉西部地区の活性化や魅力向上を図るため、住民主体で検討・実践する場として開催する「泉西部地区まちづくり懇談会」を通じ、具体的な取り組みを支援する。また、地域資源の効果的な情報発信の取り組みへの支援を行う。	まちづくり，地域経済活性化	地元町内会、泉かむりの里観光協会、地域事業者等	まちづくり懇談会を2回、情報発信ワーキンググループを6回開催するとともに、泉西部地区の情報発信等を支援した。	3,658	泉区 地域力推進担当
276	青少年健全育成推進 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	青少年が日頃より考えている将来の夢、社会に対する要望を発表する機会等を提供することにより、物事を考える力、広い視野と柔軟な発想・表現力を育むとともに、青少年健全育成に対する大人の理解度と関心度の向上を図る。	まちづくり，地域経済活性化	泉区まちづくり推進協議会	・少年の主張実行委員会：4回 ・青少年健全育成事業実行委員会：3回 ・少年の主張泉区大会：南光台中学校にて開催 ・標語コンクール 参加校：16校　参加者：102人 ・震災の記憶～語り部から学ぶ～：虹の丘小学校・向陽台小学校・南光台中にて開催	421	泉区 家庭健康課
277	泉区子育て支援ネットワーク会議 （地域子育て交流会） 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	子育てを行う関係機関や関係者同士が連携を深め、保護者が地域で安心して子育てできる育児環境づくりを進めるために本会議の企画、実施を図る。	まちづくり，地域経済活性化	泉区内で子育て支援に関わる関係者等	・泉区子育て支援ネットワーク会議：計2回 ①関係機関66組67人参加 ②関係機関42組44人参加	61	泉区 家庭健康課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
278	社会を明るくする運動仙台市泉区推進委員会	法務省の主唱する「社会を明るくする運動」について、泉区域における本運動の企画、実施、推進を図る。	地域安全活動	社会を明るくする運動仙台市泉区推進委員会	・総会、役員会（計3回）の開催 ・広報、泉区役所懸垂幕、のぼり旗掲示 ・泉区民ふるさとまつり、地下鉄泉中央駅前・八乙女駅前での広報活動 ・内閣総理大臣メッセージの伝達 ・小学校での講話（毎年1校）：将監小学校 ・泉区まちづくり推進事業との共催事業（標語コンクール） ・ベガルタ仙台　社明運動啓発活動（社会を明るくする運動宮城県推進委員会と共催）	122	泉区 家庭健康課
279	仙台市泉区子ども会育成会	泉区内の各校区子ども会育成会相互の連絡調整を行い、地域の意見や情報を交換して、子ども会の育成発展を図る。	まちづくり，こどもの健全育成	仙台市泉区子ども会育成会	・総会、役員会等の開催、校区交流会（2回）および研修会（1回）の開催 ・泉っ子キャンプ（夏・冬　計2回） ・泉区民ふるさとまつり、泉ケ岳悠・遊フェスティバルへの参加 ・広報誌の発行	595	泉区 家庭健康課
280	地域拠点公園を活用した魅力ある地域づくり	地域住民とともに地域の拠点となる公園を活用した魅力あるまちづくりを推進するため、「公園管理運営計画」および「都市公園の管理運営に関する協定」を策定し、公園の有効活用を図る。	まちづくり，環境	桂島緑地：桂島緑地未来プロジェクト（地域活動団体）、桂島緑地公園愛護協力会、桂連合町内会	花植え会、アヤメ鑑賞会等	20	泉区 公園課
281	女性防火クラブ活動支援事業	女性防火クラブ員に対して、火災予防に関する知識や災害への備えを学ぶ研修を実施するなど、意識高揚に向けた取り組みと活動しやすい環境づくりを推進する。	地域安全活動	仙台市女性防火クラブ連絡協議会	女性防火クラブへの補助を行い、火災予防知識や災害への備えを学ぶ研修会・訓練や、火災予防啓発に係る街頭キャンペーンなどの各種広報・啓発事業等が円滑に推進されるよう支援した。 ・延べ活動回数　301回 ・参加人数　5,218人	12,687	消防局 予防課
282	職場体験活動推進協議会 【自分づくり教育推進事業】	学校におけるキャリア教育に対する支援を目的に企業関係者が参画する会議体として、主に職場体験およびインターンシップの受け入れについての支援促進を図るために、仙台自分づくり教育の効果的かつ円滑な実施について協議する。	まちづくり，こどもの健全育成	仙台商工会議所、宮城県中小企業団体中央会、みやぎ仙台商工会、宮城県中小企業家同友会、公益社団法人仙台青年会議所	職場体験活動推進協議会を開催し、令和5年度のキャリア教育の実施内容をもとに、職場体験活動を通した仙台自分づくり教育の効果的かつ円滑な実施について協議した。	56	教育局 学びの連携推進室
283	仙台子ども体験プラザ事業 【自分づくり教育推進事業】	児童生徒の望ましい勤労観や職業観を育てるとともに、将来の生き方について考える意欲や態度を育むため、協賛事業所等の協力のもと、体験型経済教育プログラム「スチューデントシティ」「ファイナンスパーク」を実施する。	まちづくり，こどもの健全育成	市内協賛事業所等	小学校対象のスチューデントシティを120校（市立小学校118校、私立2校）で、中学校対象のファイナンスパークを70校（市立学校64校、市立1分教室、県立1校、私立4校）で実施した。	62,234	教育局 学びの連携推進室

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
284	不登校支援ネットワーク	市民・大学・企業・行政等がそれぞれの特性を生かしながら相互にパートナーとして融合し、不登校児童生徒および登校に不安や悩みを抱えている児童生徒やその保護者の支援を実施する。	こどもの健全育成	仙台市不登校支援ネットワーク事業に参加する市民団体、民間企業、教育機関等	・稲作体験（5月田植え・9月稲刈り） →通級生延べ10人、保護者等延べ26人が参加 ・教育支援センター通級生への職場体験 ・職場見学（10月～令和7年1月）→延べ56人が参加 ・ステーション配置中学校におけるステーション利用生徒等への職場体験・見学（11月・12月）→延べ7人が参加 ・ボランティア養成講座（計2期）の講師（5人）→受講生47人 ・動物介在活動（年5回「児遊の杜」にて） →通級生延べ48人、保護者20人が参加 ・創作活動の講師→通級生2人が参加 ・プログラミング講座→通級生36人が参加 ・ハートフルサポーターによる活動（夏・秋・冬の自然体験活動）	ー	教育局 教育相談課教育支援センター （教育相談課適応指導センター）
285	楽学プロジェクト	小学5・6年生と中学生を対象に、さまざまな職業の講師による「講話」や「体験活動」を経験させることにより、こどもたちが「仕事」や「働くこと」とは何かを考える機会とする。	こどもの健全育成	楽学プロジェクト委員会	2日開催で、41講座1,162人の小中学生が参加した。	740	教育局 生涯学習課
286	スタジオ協働事業	「考えるテーブル」など、誰もが参加可能な対話型公開会議などを中心に、市民力の醸成、市民の主体的な社会参画が文化面から活性化していくことを目指す。あわせて、スタジオ協働事業や地域文化アーカイブなどの事業をせんだいメディアテーク7階ラウンジにおける展示を通じて広く発信する。	社会教育	てつがくカフェ@せんだい、みやぎ民話の会「民話声の図書室」プロジェクトチーム等	「てつがくカフェ」、「ユースてつがくカフェ」、「地域とアヴァンギャルド―戦後前衛芸術の聖地／仙台市太白区太子堂」等の実施	2,936	教育局 生涯学習課
287	地域文化アーカイブ	市民の自発的な地域文化財のデジタル化、保存、活用を促す取り組みを行う。成果物は、メディアテークに保存し、ライブラリーへの配架、ウェブサイト等での発信、またそれらを基とした催事を行うことで、仙台市域のさまざまな文化活動へのより広く深い市民の関心を促す。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	みやぎ民話の会「民話声の図書室」プロジェクトチーム、特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台等	「民話声の図書室　小さなゆうわ座」、「どこコレ？－おしえてください昭和のセンダイ」等の実施	事業番号286と共通	教育局 生涯学習課
288	バリアフリー文化事業	目や耳の不自由な人々の主体的な情報アクセスを促進するための取り組みを行う。	健康福祉・医療，社会教育	ボランティア「まほうの手」 等	手ではなすおはなしの会（参加者数：354人）	872	教育局 生涯学習課
289	地域文化連携事業	各種団体との協働や連携・ネットワークを用い、地域におけるメディアテークの役割を担いつつ、オープンスクエア、ギャラリー、シアター、ライブラリーなど館全体の機能を生かしたイベントや展示、上映会など多様な共催事業を実施する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI、仙台・青葉まつり協賛会、定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会、仙台短篇映画祭実行委員会、仙台建築都市学生会議	「せんだいデザインリーグ2025卒業設計日本一決定戦」を実施。（入場者数：公開審査656人、展示2,383人） 「ショートピース！仙台短篇映画祭2024」を実施。 （入場者数：754人）	1,039	教育局 生涯学習課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
290	震災の記録・市民協働アーカイブ事業	震災とその復旧・復興の過程を市民・専門家・スタッフが協働して記録・発信し、「震災の記録・市民協働アーカイブ」として、整理・保存する「3がつ11にちをわすれないためにセンター」を運営する。センターでは、参加者が写真や映像等で記録し、資料活用に向け、アクセス可能なメタデータなどを整備し保管する。また、収集した資料は一部選別し、ウェブサイトでの配信、ライブラリーへの配架、上映会や展覧会の開催など、さまざまな形での利活用を行う。	社会教育，地域安全活動	市民の参加者	ウェブ閲覧数：3,563,287回 ※展示と上映「星空と路」を実施。（参加者数：8,162人） 「星空と路」関連イベントとして「わすれン！記録活動ミーティング―能登から／能登へ―」を実施。（参加者数：35人）	14,230	教育局 生涯学習課
291	仙台市立学校施設の開放（学校施設開放事業）	社会体育の普及ならびに幼児および児童の安全な遊び場の確保のため、学校の校庭や体育館などを学校教育に支障のない範囲で幼児、児童、生徒その他市民に開放する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術，こどもの健全育成	管理運営委員会	学校施設開放実績：185校 （うち自由活動開放実績：17校）	5,709	教育局 生涯学習課
292	社会学級開設	学区に居住する成人が、自主的な学習活動ができるよう、小学校、特別支援学校に社会学級を開設する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	小学校・特別支援学校に開設する社会学級	社会学級開設実績：88件	3,609	教育局 生涯学習課
293	学校図書室等開放事業	市立小学校において、図書室等の学校施設を週末に開放し、読書の機会提供、こどもの居場所拡大、地域の生涯学習の場としての活用を図ることを目的とした、学校図書室開放事業の管理・運営を委託により実施する。	社会教育，こどもの健全育成	各学校図書室等開放推進委員会（学区内町内会、父母教師会、その他の団体代表者、学校関係者で組織）	学校図書室等開放実績：24件	5,198	教育局 生涯学習課
294	仙台市小中学校PTA運営費補助金（PTA活動振興事業）	学校・家庭・地域社会が連携し、心豊かにたくましく生きるこどもの育成に取り組むことを目的として、PTA活動を支援する。	社会教育，こどもの健全育成	仙台市PTA協議会（各市立小・中・特別支援学校PTA）	補助金交付実績：1件 仙台市PTA協議会と以下6事業を共催した。 ・夏季プール開放事業 ・PTA指導者研修会 ・校長・PTA会長教育研修会 ・PTAフェスティバル ・市教委と市P協との教育懇談会 ・篤行善行児童生徒表彰式	17,009	教育局 生涯学習課
295	仙台市マイスクールプラン21推進事業補助金	実施校ごとに設置する運営委員会によって選任されたコーディネーターが企画調整して行うマイスクールプラン21推進事業運営に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	実施校ごとに設置するマイスクール運営委員会	補助金交付実績：8件 延べ利用人数：16,953人	10,555	教育局 生涯学習課
296	生涯学習を通じた共生社会推進事業	学校卒業後の18歳以上の障害者とともに、生涯学習のプログラムを作りそれを実践する。（文部科学省委託事業）	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン	地域コンソーシアムにおける会議の実施回数：4回 生涯学習プログラム「スウプノアカデミア」実施回数：7回（うち2回は企画・検討会） 社会教育施設等職員向けの研修：2回 コンファレンスの実施：1回	4,495	教育局 生涯学習課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
297	ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」	すでに映写機のない各家庭に眠っている8ミリフィルムを掘り起こすため、8ミリフィルム上映やデジタル化のノウハウを持つ特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台との共催により、歴史民俗資料館の建物が持つ歴史的な雰囲気の中で、各家庭から持ち寄られた8ミリフィルムを鑑賞するイベントを実施する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台	第17回ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」を10月19日に開催した。午前、午後の2回実施し、延べ38人の参加者を得た。 ※特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台との共催	ー	教育局 文化財課
298	歴史民俗資料館サポーター活動	仙台市歴史民俗資料館で、年間を通して来館者に対する展示解説活動、各イベント参加者の支援や補助を行う。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	歴史民俗資料館サポーター会	サポーター（ボランティア）会を5回開催。新たなサポーターを養成するサポーター養成講座を5回開催し、新規に2人が加入したが、休退会があり登録者は24人となった。小学3年生の校外学習補助を中心とする展示解説は延べ39校に実施した。館のイベント補助は5回実施した。	10	教育局 文化財課
299	仙台市富沢遺跡保存館ボランティア活動	富沢遺跡保存館（地底の森ミュージアム）で、年間を通して来館者に対する展示解説活動、各イベント参加者の支援や補助を行う。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	富沢遺跡保存館ボランティア会	・ボランティア登録者69人だった。展示解説を中心にイベント等の準備や運営補助など、延べ1,269人、3,717時間の活動が行われた。 ・新規登録希望者7人を対象とした養成講座を4回開催した。そのほか縄文の森広場と共同で視察研修や実技研修も行い、両館で連携してボランティアのスキルアップを図った。 ・学生サポーターとして大学生有志3人が登録し、ボランティア活動を2回行った。	163	教育局 文化財課
300	地底の森フェスタ2024	富沢遺跡保存館職員とボランティア会の共同で開催するイベントであり、「石器づくり」「やり投げ」などの各種体験コーナーや料理の試食体験を行う。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	富沢遺跡保存館ボランティア会	歴史や考古学へ関心・興味を高め、地域住民と積極的に関わり親睦を図るために実施した。「編布服を着て写真を撮ろう」、「石器をつかってみよう」、「石蒸し料理・地底の森スープの試食」などのコーナーを設け、269人が参加した。前後2日間も「おいでよ地底の森2024秋」と題してイベントを行い、3日間合計で332人が参加した。	88	教育局 文化財課
301	縄文の森広場ボランティア活動	縄文の森広場で、年間を通じ来館者への展示案内、体験活動やイベント参加者の支援・補助等を行う。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	縄文の森広場ボランティア会	ボランティア登録数：47人 ・令和6年度は館内活動の支援・補助の他に児童館や外部イベント等への出前にも参加した。 延べ年間活動人数：347人 延べ年間活動時間：1,874時間 ・館主催のボランティア育成講座を6回開催したほか、富沢遺跡保存館ボランティアと合同で視察研修を実施した。 ・ボランティアの定例会（月1回）をオンライン併用で実施した。	670	教育局 文化財課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
302	仙台・文化財サポーター会	文化財の普及、利活用を促進するため、自主的に文化財を学習している3つの部会の活動を支援する。また文化財課主催のイベントなどへの協力を依頼する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	仙台・文化財サポーター会	年2回開催する文化財展を中心に、当課で企画するイベント等（7回）に延べ119人が参加し、イベント運営の補助を行った。また、新たなサポーターを養成するサポーター養成講座を7回実施。新規に6人が加入し、登録者は66人となった。	66	教育局 文化財課
303	段ブロックコーナー設置	段ブロックプロジェクトと協力し、段ボールを素材としたブロックの普及を図るとともに、こどもの科学やものづくりへの興味関心を高める。	文化・芸術・スポーツ・学術	段ブロックプロジェクト	令和3年度から、令和6年9月29日まで段ブロックで製作した迷路を常設展示していた。	ー	教育局 科学館
304	猫の譲渡会	保護猫団体に協力し、科学館を会場として提供の上、譲渡会を開催する。	社会教育，まちづくり	しっぽゆらゆら杜猫会	実施回数：10回	ー	教育局 科学館
305	地域文庫の会の活動に対する補助金	公共図書館と連携し、会員の交流と研修を深め文庫活動を盛んにし、こどもたちと地域住民のためのよりよい文化環境を作るために要する経費に対し、補助金を交付する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術，こどもの健全育成	仙台手をつなぐ文庫の会、泉手をつなぐ文庫の会	補助金交付実績：2件	570	教育局 市民図書館
306	市民センター事業	地区市民センターにおいて各種事業（講座）を実施する。 市民協働事業例： 図書ボランティア、ガイドボランティア等の各種ボランティアの養成講座、市民と一緒に講座を企画する市民企画講座、学校や地域団体等と連携した各種講座	社会教育，まちづくり，環境，文化・芸術・スポーツ・学術，国際交流・協力，男女共同参画社会，こどもの健全育成	地域住民、地域団体等	講座数：706講座、3,105回	21,825	教育局 生涯学習支援センター
307	市民センターまつり	作品展示や舞台発表等生涯学習発表の場を提供するとともに、まつりの運営を通じて地域と世代間の交流を深め、コミュニティづくり促進の機会となる市民センターまつりを開催する。	社会教育，まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	地域住民、地域団体等	開催館数：55館 ※大規模修繕工事による未実施：2館	事業番号306に含む	教育局 生涯学習支援センター
308	学びのコミュニティづくり推進事業	こどもの健やかな育ちを支援するため、地域のさまざまな団体が連携し、地域の児童、保護者、住民などを対象とし、こどもと大人の交流や自然体験などを地域団体への委託等により実施する。	社会教育，まちづくり	芦口学コミ推進委員会、国見小学校学びのコミュニティ小萩、新田SPOT、西中田小学校学びのコミュニティ推進委員会、TERAMURAまなこみ、柳生小おやじの会、南材小みどりの池プロジェクト	各地域において、さまざまな行事や自然体験などを通して、異世代間の交流を促し、こどもの健やかな育ちを支援するつながりを育てる事業に取り組んだ。 委託実績：7件（うち新規1件）	1,368	教育局 生涯学習支援センター
309	選挙出前授業	仙台市内の小学校、中学校、高等学校および大学において、模擬投票を含めた選挙出前授業を行う。	その他	選挙啓発ボランティアActivate仙台	市内学校等15か所にて計19回実施した。	ー	選挙管理委員会 選挙管理課
310	選挙啓発ボランティア事業（Activate仙台）	投票率の低い若年層の投票率向上のため、大学生等が定期的に集まり、市の啓発事業に対し企画・提案等を行う。	その他	選挙啓発ボランティアActivate仙台	定期的な集まりで市の啓発事業に対し意見の提供や提案を行ったほか、研修会等のイベントへ積極的に参加した。	55	選挙管理委員会 選挙管理課

R6事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和6年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課
311	選挙啓発事業	東北大学大学院経済学研究科高齢経済社会研究センターが、仙台市民投票意識調査の結果について分析・検証し、市と効果的な啓発について協議する。また、投票率向上に資する取り組み機会を増やすため、同センターの事業への市の参加について協議する。	その他	東北大学（東北大学大学院経済学研究科高齢経済社会研究センター）	令和5年の市議選挙後に実施した「仙台市民投票意識調査」の結果について、東北大学大学院経済学研究科高齢経済社会研究センターに引き続き分析を依頼した。	ー	選挙管理委員会 選挙管理課
312	災害時給水栓による地域の飲料水確保	災害により応急給水が必要になった際、地域住民が自ら給水所を立ち上げ運営できるよう、指定避難所（市立小中高校等）に災害時給水栓を設置するとともに、操作説明会や防災訓練を通じて操作方法の理解を深め、習得を促す。	まちづくり，地域安全活動	町内会等の地域団体、市立小中高校等の施設管理者	災害時給水栓について、避難所運営委員会等に対して使用方法等の説明会を実施した。 令和6年度に説明した箇所：14箇所	ー	水道局 水道危機管理室
313	院内の案内・介助支援	院内を訪れる患者や家族の受診案内や、歩行困難者などの車イスによる介助、および四季折々の展示物作成を行うボランティア活動。ボランティアは、市立病院で一般公募し、養成講座を実施した後にボランティア登録した方が活動している。	健康福祉・医療	ボランティア登録者	年間活動日数：243日 ボランティア延べ参加者数：1,206人	209	市立病院 総合サポートセンター